

学生要覧別冊 2024
開講科目表

FERRIS UNIVERSITY

文学部／国際交流学部／音楽学部

学部開講科目表

開講科目表の見方

CLAコア科目

語学科目

英語英米文学科

日本語日本文学科

コミュニケーション学科

国際交流学科

音楽芸術学科

教職に関する科目

日本語科目及び日本事情に関する科目

この情報は、2024年3月1日現在の情報をもとに作成しています。
最新情報は、Web シラバスで確認してください。

開講科目表の見方

履修計画にあたって

開講科目表には、履修計画にあたり重要な情報が簡潔に記されています。各項目の意味については下記のとおりです。授業の内容はシラバスで必ず確認してください。

音楽芸術学科専門科目 (2019年度以降入学学生)

種別	開放	授業コード	分野・レベル	科目名	講義題目	単位数		担当者	履修年次	曜日・時限	開講校舎	備考	履修方法
						前	後						
4群へ音楽の音楽を履修する	▲	6A340	MUS-1	西洋音楽通史	西洋美術音楽史概説	4		益山 貴子	12	月5	R	◇76 ②	2単位以上修得 (1~6群から各計38単位以上修得)
	▲	6A350		日本音楽通史	日本の伝統音楽・日本の民俗音楽・日本の西洋音楽	4		益山 貴子	12	木5	R	◆76 ②	
		6B440	MUS-2	公開講座・コンサート鑑賞		2		学科 教員	1234	時外	R	要手続 ⑩	
	▲	6J740			諸民族の音楽	諸民族の音楽にみる多様な音楽観と音楽様式	2		谷口 昭弘	234	月3	R	
	▲	6J750	吹奏楽概論	吹奏楽の音楽からみた西洋音楽	2		井出 朋子	234	月1	Y	◇		
	▲	6J760	世界のポピュラー音楽	ポピュラー音楽からみた西洋音楽	2		(休 講)	234		R	◇ ⑩		
	▲	6J770	音楽スペシャリティ概論	音楽スペシャリティ入門	2		(休 講)	234		R	◇ ⑩		
	▲	6A390	ポピュラー音楽史	ポピュラー音楽史	より深い芸術とのふれあいへのアプローチ	2		武井 涼子	234	未定	R	◇ ⑩	
											R	◇ ⑩	
											R	◇ ⑩	
										R	◇ ⑩		

【備考欄】
 ◇=「履修者選択科目(定員_名)」 ◆=「取次不可選択科目(定員_名)」 学=「学科選択科目(定員_名)」 初=「初回授業時選択科目(定員_名)」
 要手続=「説明会出席など別途手続が必要(指示等を確認ください)」 (週2)=「週2回授業」 (週3)=「週3回授業」
 (2週)=「2学期連続授業」 (1単位)=「1単位科目」 (隔)=「隔年開講科目」 ①=「2018年度以前入学者は複式開講科目(音楽芸術学科、演奏学科)」
 ②=「2022年度以前科目「和声1」を修得済みの学生は履修できません」 ③=「2022年度以前科目「和声1A」を修得済みの学生は履修できません」
 ④=「2022年度以前科目「コンピュータ音楽制作1」を修得済みの学生は履修できません」 ⑤=「2022年度以前科目「コンピュータ音楽制作2」を修得済みの学生は履修できません」
 ⑥=「音楽の心理」と隔年開講 ⑦=「ポピュラー音楽史」と隔年開講 ⑧=「音楽の心理」と隔年開講 ⑨=「ポピュラー音楽史」と隔年開講
 ⑩=「音楽の心理」と隔年開講 ⑪=「ポピュラー音楽史」と隔年開講 ⑫=「音楽の心理」と隔年開講 ⑬=「ポピュラー音楽史」と隔年開講
 ⑭=「音楽の心理」と隔年開講 ⑮=「ポピュラー音楽史」と隔年開講 ⑯=「音楽の心理」と隔年開講 ⑰=「ポピュラー音楽史」と隔年開講
 ⑱=「音楽の心理」と隔年開講 ⑲=「ポピュラー音楽史」と隔年開講 ⑳=「音楽の心理」と隔年開講 ㉑=「ポピュラー音楽史」と隔年開講
 ㉒=「音楽の心理」と隔年開講 ㉓=「ポピュラー音楽史」と隔年開講 ㉔=「音楽の心理」と隔年開講 ㉕=「ポピュラー音楽史」と隔年開講
 ㉖=「音楽の心理」と隔年開講 ㉗=「ポピュラー音楽史」と隔年開講 ㉘=「音楽の心理」と隔年開講 ㉙=「ポピュラー音楽史」と隔年開講
 ㉚=「音楽の心理」と隔年開講 ㉛=「ポピュラー音楽史」と隔年開講 ㉜=「音楽の心理」と隔年開講 ㉝=「ポピュラー音楽史」と隔年開講
 ㉞=「音楽の心理」と隔年開講 ㉟=「ポピュラー音楽史」と隔年開講 ㊱=「音楽の心理」と隔年開講 ㊲=「ポピュラー音楽史」と隔年開講
 ㊳=「音楽の心理」と隔年開講 ㊴=「ポピュラー音楽史」と隔年開講 ㊵=「音楽の心理」と隔年開講 ㊶=「ポピュラー音楽史」と隔年開講
 ㊷=「音楽の心理」と隔年開講 ㊸=「ポピュラー音楽史」と隔年開講 ㊹=「音楽の心理」と隔年開講 ㊺=「ポピュラー音楽史」と隔年開講
 ㊻=「音楽の心理」と隔年開講 ㊼=「ポピュラー音楽史」と隔年開講 ㊽=「音楽の心理」と隔年開講 ㊾=「ポピュラー音楽史」と隔年開講
 ㊿=「音楽の心理」と隔年開講

解説

- ① **カリキュラム**
開講されているカリキュラム名です。同じ学科でも入学年度によって適用されるカリキュラムが異なる場合があります。履修計画時には自分が対象であるかを確認してください。他学部・他学科の科目を履修する場合も、この入学年度が適用されます。
- ② **種別**
当該学生(上記の例では音楽芸術学科)に適用される科目区分です。
- ③ **開放科目**

開放	意味
空欄	当該(所属)学科の学生のみ履修可能
▲	全学部・全学科の学生が履修可能
■	当該学部の学生が履修可能
- ④ **授業コード**
各科目固有の番号です。
- ⑤ **ナンバリングコード**
カリキュラム上の位置づけ、特徴、レベル(難易度)を明確にする目的で付されています。「分野」「レベル」「言語」を表すアルファベットと数字により表示されます。詳細は次ページを見てください。
- ⑥ **重複履修**

科目名	網かけ表示されている科目は、重複履修可能(単位修得済みであっても再度履修可)です。

- ⑦ **講義題目**
科目の内容、テーマを簡潔に表したものです。授業内容の詳細は、シラバスで確認してください。
- ⑧ **開講学期・単位数**
数字のあるマス目：開講学期
数字：単位数

単位		前期に開講	単位数
前	後		
1		1	1
	2	2	2
6		6	6
- ⑨ **履修年次・曜日時限・開講校舎**
開講校舎は音楽芸術学科専門科目のみに表記されます。教室情報はシラバスで確認してください。
R：緑園、Y：山手
- ⑩ **備考**
手続きや人数制限など、履修上の注意点をマークなどで表しています。マークがある場合は、そのページの下の欄外に説明があります。
- ⑪ **履修方法**
当該学科(上記の例では音楽芸術学科)の所属学生にとつての履修方法です。

ナンバリングコード

各授業科目は、カリキュラム・ポリシーに基づいて設けられています。このカリキュラム上の位置づけ、特徴、レベルを明確にする目的で、科目にナンバリングコードを付しています。ナンバリングコードは、「分野」「レベル」「言語」を表すアルファベットと数字の組み合わせにより表示されます。

【例】

授業コード	ナンバリングコード		科目名
	分野	レベル	
2C100	ENG	3-E	Academic Writing 2

①
②
③

- ①分野コード 各授業科目がどのような「分野」に相当するかを表したものです。
- ②レベルコード 各学科等が想定する難易度を表します。履修登録可能な「年次」は、開講科目表の「履修年次」で確認してください。
- ③言語コード 各科目が授業で使用する言語を示しています。「日本語のみ」の科目は空欄になっています。

① 分野コード

分野コード	分野名(日本語)	分野名(英語)
CHR	キリスト教関連	Christianity
ENV	環境学	Environmental Studies
GEN	ジェンダー	Gender
MJC	多文化共生	Multiculturalism
PCS	平和研究	Peace Studies
ART	芸術	Art Studies
CUL	文化研究、文化学	Cultural Studies
DES	デザイン学	Design Studies
CRE	創作	Creation
LIT	文学	Literature
LIN	言語学	Linguistics
MJS	音楽	Music
ARE	地域研究	Area Studies
DPS	開発研究	Development Studies
ECO	経済学	Economics
HST	歴史学	History
LAW	法学	Law
MNG	経営学	Management
MTH	数学	Mathematics
PER	哲学・思想・倫理・宗教	Philosophy, Thought, Ethics and Religion
POL	政治学	Politics
PSY	心理学	Psychology
SOC	社会学	Sociology
EDU	教育学	Education
HSB	健康・スポーツ	Health, Sport and the Body
INF	情報、リテラシー	Information Literacy
MES	医療	Medical Science
ENG	英語	English
FRE	フランス語	French
GER	ドイツ語	German
SPA	スペイン語	Spanish
CHI	中国語	Chinese
KOR	朝鮮語	Korean
ITA	イタリア語	Italian
GRE	古典ギリシア語	Greek
LAT	ラテン語	Latin
JPN	日本語	Japanese
OTH	その他	Others

② レベルコード

レベル	段階
1	導入・入門
2	基礎
3	発展
4	卒論等

③ 言語コード

授業言語コード	使用言語
	日本語
E	英語
JE	日本語と英語
F	その他の言語
JF	日本語とその他の言語

CLAコア科目

CLAコア科目

CLA
コア
科目

CLAコア科目

群	種別	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法
						前後					
キリスト教	必修	OB100	CHR-1	キリスト教概論	キリスト教とは何か	2	徳田 信	1	木 1	◇ ①	「キリスト教概論」 から2単位修得
		OB101				2	徳田 信	1	金 2		
		OB102				2	徳田 信	1	金 1		
		OB103				2	相澤 一	1	火 1		
		OB104				2	相澤 一	1	火 2		
		OB105				2	相澤 一	1	金 2		
		OB106				2	関 智征	1	木 1		
		OB107				2	関 智征	1	木 2		
		OB108				2	金井 美彦	1	木 1		
	OB109	2	徳田 信	1234	金 1						
	選択必修	OB110	キリスト教(1)	世界三大宗教の重要な思想と歴史を学ぶ	2	相澤 一	1234	火 1	◇ ②	「キリスト教(1)」 から2単位修得	
		OB120	キリスト教(2)	キリスト教の歴史(欧米中心)	2	徳田 信	1234	金 4	◇ ③		
		OB130	キリスト教(3)	日本キリスト教史	2	和寺 悠佳	1234	木 1	◇ ④		
		OB140	キリスト教(4)	キリスト教の倫理的諸課題	2	徳田 信	1234	木 5	◇ ⑤		
		OB150	キリスト教(5)	キリスト教とジェンダー	2	藤原 佐和子	1234	月 2	◇		
		OB160	キリスト教(6)	キリスト教と西洋思想(近代編)	2	相澤 一	1234	火 2	◇ ⑥		
		OB170	キリスト教(7)	キリスト教(7)	2	久保 彩奈	1234	水 2	◇120 ⑦		
		OB180	キリスト教(8)	旧約聖書の思想	2	金井 美彦	1234	木 2	◇ ⑧		
		OB190	キリスト教(9)	聖書の楽しさに気づく、キリスト教Iでカバーできなかった部分を紹介	2	関 智征	1234	木 3	◇ ⑨		
		OB200	キリスト教(10)	聖書の間人ドラマ 一漱石から『聖☆おにいさん』まで	2	佐藤 裕子	1234	木 2	◇ ⑩		
		OB210	キリスト教(11)	音楽を通してキリスト教を知る。	2	谷口 昭弘	1234	月 2	◇ ⑪		
		OB220	キリスト教(12)	キリスト教建築とその装飾(古代から中世まで)	2	山田 香里	1234	月 2	◇ ⑫		
		OB230	キリスト教(13)	英語と日本語で楽しむ聖書のことば	2	鏡平名 尚子	1234	金 4	◇ ⑬		
		OB240	キリスト教(14)	福祉関連の実習活動	2	相澤 一	1234	時外	要手続21 ⑭		
知のフロンティア		PER-1	OB250	哲学A	哲学の基本的問題	2	永野 潤	1234	月 5		◇ ⑮
	OB260		哲学B	哲学の歴史的展開	2	永野 潤	1234	月 5	◇ ⑯		
	PSY-1	04570	心理学	心の法則を学ぼう	2	山田 泰行	1234	金 4	◇120		
		04571	心理学	心の法則を学ぼう	2	山田 泰行	1234	金 3	◇		
	04580	青年心理	青年期の心の法則を知ろう	2	山田 泰行	1234	金 5	◇			
	04581	青年心理	青年期の心の法則を知ろう	2	山田 泰行	1234	金 4	◇			
	EDU-1	ジェンダーと教育の歴史	日本における近代、今、そして未来	2	井上 恵美子	1234	火 3	◇120 ⑰			
	0A410	ジェンダー特論	ジェンダー論入門	2	大橋 由香子	1234	金 3	◇ ⑰ ⑱			
	0A720	ジェンダーと人権	ジェンダーという視点から人権に関する問題を考える。	2	岩元 恵	1234	水 3	◇			
	0A730	ジェンダーから学ぶ現代社会	ジェンダーと人権	2	山本 千晶	1234	火 5	◇ ⑰			
	0A740	男性学	男性学と「イクメン」文化研究	2	関口 洋平	1234	火 4	◇			
	0A510	GEN-2	グローバル化とジェンダー	ジェンダーのレンズで「世界」と「わたし」を考える	2	小ヶ谷 千穂	1234	月 3	◇ ⑰ ⑲		
	0A610	GEN-2	男女共同参画政策	ジェンダー平等の実現と課題	2	山本 千晶	1234	木 2	◇ ⑰ ⑳		
	0A710	GEN-1	地域社会と女性リーダー	さまざまなライフコースとキャリアから学ぶ「リーダーシップ」	2	小ヶ谷 千穂	1234	月 3	◇ ⑰		
	0A770	GEN-2	プロジェクトで学ぶ(1)		1	(休講)	34		要手続 ⑰		
	0A780	GEN-2	プロジェクトで学ぶ(2)		1	(休講)	34		要手続 ⑰		
	03780	ART-1	美術芸術論	芸術とメディア：技術、社会、環境	2	長谷川 紫穂	1234	集中	◇50 ㉑		
	07230	ART-2	デザインと表現	デザインと表現	2	由井 哲哉 富程 剛 中西 宣人 木水 千里	1234	木 4	◇ ㉑ ㉒		
	0B270	DES-2	デザイン概論	ヨーロッパ近代デザイン史概説(19世紀末~1950年代)	2	角山 朋子	1234	集中	◇ ㉑		
	07250	DES-3	ことばとデザイン		2	小野 美由紀	1234	未定			
	07260		メディア・デザイン	表現手法と視覚認知	2	石川 将也	1234	木 5	◇30 ㉑		
	07270	CRE-2	ファッションデザイン論	ファッションデザイン論	2	小形 道正	1234	集中	◇ ㉑		
	07280	GEN-2	コピーライティング演習	コピーライティング演習	2	松村 祐治	1234	水 5	◇		
	0B280	PER-1	生命科学と倫理		2	五十嵐 圭日子	1234	火 5	◇		

【備考欄】
◇＝「履修者選抜科目(定員名)」 ◆＝「取消不可選抜科目(定員名)」 学＝「学科選抜科目(定員名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員名)」
要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」 (2連)＝「2時限連続授業」 (連年)＝「連年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
①＝2023年度以前に「キリスト教I」を修得済みの学生は履修できません。 ②＝2023年度以前に「キリスト教II(キリスト教と諸宗教)」を修得済みの学生は履修できません。
③＝2023年度以前に「キリスト教II(キリスト教の歴史I)」「キリスト教の歴史II」を修得済みの学生は履修できません。
④＝2023年度以前に「キリスト教II(キリスト教の歴史2)」を修得済みの学生は履修できません。 ⑤＝2023年度以前に「キリスト教II(キリスト教と倫理)」を修得済みの学生は履修できません。
⑥＝2023年度以前に「キリスト教II(キリスト教と思想3)」を修得済みの学生は履修できません。 ⑦＝2023年度以前に「キリスト教II(キリスト教と社会)」を修得済みの学生は履修できません。
⑧＝2023年度以前に「キリスト教II(キリスト教と聖書1)」を修得済みの学生は履修できません。 ⑨＝2023年度以前に「キリスト教II(キリスト教と聖書2)」を修得済みの学生は履修できません。
⑩＝2023年度以前に「キリスト教II(キリスト教と文化1)」を修得済みの学生は履修できません。 ⑪＝2023年度以前に「キリスト教II(キリスト教と文化2)」を修得済みの学生は履修できません。
⑫＝2023年度以前に「キリスト教II(キリスト教と芸術)」を修得済みの学生は履修できません。 ⑬＝2023年度以前に「キリスト教II(キリスト教とことば)」を修得済みの学生は履修できません。
⑭＝2023年度以前に「キリスト教II(キリスト教とボランティア)」を修得済みの学生は履修できません。 ⑮＝2023年度以前に「哲学A/哲学A(2)」を修得済みの学生は履修できません。
⑯＝2023年度以前に「哲学B/哲学B(2)」を修得済みの学生は履修できません。 ⑰＝副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目
⑱＝2023年度以前に「ジェンダー特論/ジェンダー論入門」を修得済みの学生は履修できません。 ⑲＝2023年度以前に「グローバル化とジェンダー」を修得済みの学生は履修できません。
⑳＝2023年度以前に「男女共同参画政策/ジェンダーを考える3」を修得済みの学生は履修できません。 ㉑＝副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目
㉒＝選抜授業60単位上限算入科目 ㉓＝2023年度以前に「キリスト教II(キリスト教と法律)」を修得済みの学生は履修できません。2023年度以前入学者は「キリスト教」科目群へ算入されます。
㉔＝2023年度以前に「ジェンダー&セクシュアリティ入門/転換の時代を生きた4/(17)」を修得済みの学生は履修できません。
㉕＝2023年度以前に「情報科学：コンピュータと社会/情報科学2/(2)」を修得済みの学生は履修できません。
㉖＝2023年度以前に「情報科学：ソフトウェアとビジネス/情報科学4/(4)」を修得済みの学生は履修できません。
㉗＝2023年度以前に「スポーツ実習(29)」を修得済みの学生は履修できません。 ㉘＝2023年度以前に「スポーツ実習(30)」を修得済みの学生は履修できません。
㉙＝2023年度以前に「聞く話すのスキル」を修得済みの学生は履修できません。 ㉚＝2023年度以前に「グローバル化とジェンダー」を修得済みの学生は履修できません。
㉛＝2024年度以降入学者対象科目(学部1年次のみ対象学生含む)大学が履修登録を行います ㉜＝2023年度以前に「情報とメディアのリテラシー2/(2)」を修得済みの学生は履修できません。
㉝＝活動時間270時間以上 ㉞＝(教職優先クラス)
㉟＝2023年度以前に「キャリア形成の理解1/キャリア形成の理解(1)」を修得済みの学生は履修できません。 ㊱＝2023年度以前に「グローバル化とジェンダー」を修得済みの学生は履修できません。
㊲＝2023年度以前に「キャリア系の知識を深める1/(1)」を修得済みの学生は履修できません。 ㊳＝2023年度以前に「キャリア系の知識を深める2/(2)」を修得済みの学生は履修できません。
㊴＝2023年度以前に「数的思考の初歩」を修得済みの学生は履修できません。2023年度以前入学者は「知のフロンティア」科目群へ算入されます。
㊵＝2023年度以前に「キャリア系の知識を深める3/(3)」を修得済みの学生は履修できません。 ㊶＝2023年度以前に「社会人基礎力の修得と実践1/(1)」を修得済みの学生は履修できません。
㊷＝専任教員によるレポート授業。2023年度以前に「市民活動の役割と意義」を修得済みの学生は履修できません。2024年度以降修得した学生は「フェリス教養講義 For Others」科目群へ算入されます。
㊸＝学生提案科目 ㊹＝教職員提案科目 ㊺＝2023年度以前に「キリスト教I(キリスト教とフェリス女学院)」を修得済みの学生は履修できません。2023年度以前入学者は「キリスト教」科目群へ算入されます。
㊻＝「山手キャンパス」 ㊼＝2024年度以降修得した学生は「フェリス教養講義 For Others」科目群へ算入されます。 ㊽＝読書運動科目
【開放欄】
▲＝「他学部・他学科への開放科目」
【科目名欄】
網掛け＝重複履修可能

CLA コア科目

群	種別	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法		
						前	後							
知の フロンティア	選択必修	00450	LAW-1	日本国憲法	日本国憲法	2		柴田 竜太郎	1234	金4	◇			
		00451					戸田 舜樹						1234	水5
		0B290	PER-1	一神教概論		2		(休講)	1234		◇(隔) ㉓			
		0B300	HST-1	ジェンダー&セクシュアリティ入門		2		山本 千晶	1234	木2	◇ ⑰ ㉔			
		03360	MTH-1	数学の基礎	社会で役立つ数学的思考	2		兵頭 昌	1234	火4	◇			
		03800	ENV-1	科学技術入門	不思議でロマンチックな科学技術	2		牟田 淳	1234	金1	◇			
		09160	INF-1	情報科学：コンピュータと社会	情報科学：ソフトウェアとビジネス	2		仲野 友樹	1234	金2	◇ ㉕			
09170		2					仲野 友樹	1234	金2	◇ ㉖				
健康・スポーツ	選択必修	08000	HSB-1	健康・スポーツ論	健康・スポーツと家族・社会	2		瀬戸 邦弘	1234	月4	◇60 ㉗	「キリスト教」科目を除くCLA コア科目から4単位 修得		
		08001					2		高橋 京子	1234	火3		◇60	
		08020					1		村松 茂	1234	月3			
		08021				スポーツ実習(2)	アーチェリー	1		村松 茂	1234		月3	◆30
		08060				スポーツ実習(6)	テニス1	1		齋藤 伸也	1234		木2	
		08071				スポーツ実習(7)	テニス2	1		齋藤 伸也	1234		木2	◆32
		08230				スポーツ実習(23)	世界の舞踊	1		高橋 京子	1234		火2	
		08240				スポーツ実習(24)	カラリバヤット(インドの身体技法)	1		高橋 京子	1234		火2	◆30
		08260				スポーツ実習(26)	バレエ・ストレッチ	1		高橋 京子	1234		火3	◆20
		08270				スポーツ実習(27)	バドミントン1	1		齋藤 伸也	1234		木1	
		08271					1		齋藤 伸也	1234	木1		◆36	
		08800				スポーツ実習(35)	護身術・生涯スポーツ	1		村松 茂	1234		月4	
		08801					1		村松 茂	1234	月4		◆30	
		08810				スポーツ実習(36)		1		(休講)	1234			
		08820				スポーツ実習(37)		1		(休講)	1234			要手続15
		08830				スポーツ実習(38)	やさしいスポーツ	1		岡田 美優	1234		水2	
		08831					1		岡田 美優	1234	水2			
		08840				スポーツ実習(39)	バラスポーツ	1		岡田 美優	1234		水3	◆36
		08841					1		岡田 美優	1234	水3			
		08850				スポーツ実習(40)	エアロビクス1	1		古木 宏子	1234		木3	
08851		1		古木 宏子	1234	木3	◆25 ㉗							
08860	スポーツ実習(41)	ピラティス・ヨガ1	1		古木 宏子	1234	木4	◆25 ㉘						
08861		1		古木 宏子	1234	木4								
08862	スポーツ実習(41)	ピラティス・ヨガ2	1		谷野 悦代	1234	火3	◆30 ㉙						
08870	スポーツ実習(42)	山手ウォーク&エクササイズ	1		高橋 京子	1234	集中	◆20 ㉚						
08880	スポーツ実習(43)	ピラティス・ヨガ	1		杉本 亮子	1234	集中	◆20						
実践教養	選択必修	0B310	OTH-2	アカデミック・ライティング(1)	レポートや論文執筆における基礎的な素養を身につける	2		真辺 駿	234	金4	◇			
		0B320					2		斉藤 みか	234	木4			
		0B330					2		ナツプ 希代子	1234	集中			
		0B331	プレゼンテーションのスキル		2		ナツプ 希代子	1234	集中	◇25 ㉛				
		0B000	OTH-1	アカデミック・ライティング入門	レポート執筆の基礎を身につける	2		阿曾 歩	1	月5				
		0B001					2		阿曾 歩	1	金4			
		0B002					2		阿曾 歩	1	金5			
		0B003					2		阿曾 歩	1	木4			
		0B004					2		阿曾 歩	1	木5			
		0B005					2		工藤 憲一郎	1	月4			
		0B006					2		工藤 憲一郎	1	月5			
		0B007					2		土屋 宗一	1	月4			
		0B008					2		土屋 宗一	1	月5			
		0B009					2		真辺 駿	1	金3			
		0B00A					2		真辺 駿	1	水3			
		0B00B					2		真辺 駿	1	水4			
		0B00C					2		阿曾 歩	1	月4		㉜	
		0B00D					2		阿曾 歩	1	月5			
		0B00E					2		阿曾 歩	1	金4			
		0B00F					2		阿曾 歩	1	金5			
		0B00G					2		阿曾 歩	1	木4			
		0B00H					2		阿曾 歩	1	木5			
		0B00I					2		工藤 憲一郎	1	金4			
		0B00J					2		工藤 憲一郎	1	金5			
		0B00K					2		真辺 駿	1	金3			
		0B00L					2		真辺 駿	1	金4			
		0B00M					2		真辺 駿	1	水3			
0B00N		2					真辺 駿	1	水4					

【備考欄】
 ◇＝「履修者選抜科目(定員名)」 ◆＝「取消不可選抜科目(定員名)」 学＝「学科選抜科目(定員名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員名)」
 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
 ①＝2023年度以前に「キリスト教Ⅰ」を修得済みの学生は履修できません。 ②＝2023年度以前に「キリスト教Ⅱ(キリスト教と諸宗教)」を修得済みの学生は履修できません。
 ③＝2023年度以前に「キリスト教Ⅱ(キリスト教の歴史1) / (キリスト教の歴史2)」を修得済みの学生は履修できません。
 ④＝2023年度以前に「キリスト教Ⅱ(キリスト教の歴史2)」を修得済みの学生は履修できません。 ⑤＝2023年度以前に「キリスト教Ⅱ(キリスト教と倫理)」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑥＝2023年度以前に「キリスト教Ⅱ(キリスト教と思想3)」を修得済みの学生は履修できません。 ⑦＝2023年度以前に「キリスト教Ⅱ(キリスト教と社会)」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑧＝2023年度以前に「キリスト教Ⅱ(キリスト教と聖書1)」を修得済みの学生は履修できません。 ⑨＝2023年度以前に「キリスト教Ⅱ(キリスト教と聖書2)」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑩＝2023年度以前に「キリスト教Ⅱ(キリスト教と文学1)」を修得済みの学生は履修できません。 ⑪＝2023年度以前に「キリスト教Ⅱ(キリスト教と音楽)」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑫＝2023年度以前に「キリスト教Ⅱ(キリスト教と芸術)」を修得済みの学生は履修できません。 ⑬＝2023年度以前に「キリスト教Ⅱ(キリスト教とことば)」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑭＝2023年度以前に「キリスト教Ⅲ(キリスト教とポランティア)」を修得済みの学生は履修できません。 ⑮＝2023年度以前に「哲学A / 哲学A(2)」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑯＝2023年度以前に「哲学B / 哲学B(2)」を修得済みの学生は履修できません。 ⑰＝副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目
 ⑱＝2023年度以前に「ジェンダー特論/ジェンダー入門」を修得済みの学生は履修できません。 ⑲＝副専攻「グローバル化とジェンダー/ジェンダー」を修得済みの学生は履修できません。
 ⑳＝2023年度以前に「男女共同参画政策/ジェンダーを考える3」を修得済みの学生は履修できません。 ㉑＝副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目
 ㉒＝遠隔授業60単位上限算入科目 ㉓＝2023年度以前に「キリスト教Ⅱ(キリスト教と法律)」を修得済みの学生は履修できません。2023年度以前入学者は「キリスト教」科目群へ算入されます。
 ㉔＝2023年度以前に「ジェンダー&セクシュアリティ入門/転換の時代を生きる4/(17)」を修得済みの学生は履修できません。
 ㉕＝2023年度以前に「情報科学：コンピュータと社会/情報科学2/(2)」を修得済みの学生は履修できません。

CL A コア科目

群	種別	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位		担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法				
						前	後									
実践 教養	選択 必修	09040	INF-1	情報リテラシー基礎	大学生生活や社会人として必須の情報リテラシー能力	2		内田 奈津子	1	月3	①					
		2					内田 奈津子	1	月4							
		2					内田 奈津子	1	木3							
		2					内田 奈津子	1	木4							
		2					内田 奈津子	1	金3							
		2					内田 奈津子	1	金4							
		2					西山 直樹	1	水3							
		2					西山 直樹	1	水4							
		2					西山 直樹	1	水5							
		2					内田 奈津子	1	月3							
		2					内田 奈津子	1	月4							
		2					内田 奈津子	1	火3							
		2					内田 奈津子	1	火4							
		2					内田 奈津子	1	木2							
		2					内田 奈津子	1	木3							
		2					西山 直樹	1	水3							
		2					西山 直樹	1	水4							
		2					西山 直樹	1	水5							
		0B340				CRE-2	ディスカッションのスキル	法廷コミュニケーションを軸に学ぶ説得技法	2	ナツブ 希代子			1234	集中	◇25 ②	
		09180				INF-1	情報とメディアのリテラシー	ソーシャルデザインで学ぶ「情報とメディアのリテラシー」	2	ト部 直也			1234	水5	◇ ③③	
	03050	CUL-1	読書とメディア	SNS時代のメディアとマーケティングの関係とは？ 情報の裏側を知る	2	安田 英久	1234	金5	◇ ④ ⑤							
	0B350	SOC-2	ボランティア活動(短期)	ボランティア実習	1	相澤 一	234	時外	④ 要手続							
	1				相澤 一	1234	時外									
	0B360		ボランティア活動(中期)	ボランティア実習	2	知足 章宏	234	時外	⑤ 要手続							
	0B361				2	知足 章宏	1234	時外								
	0B370	SOC-2	ボランティア活動(長期)	ボランティア実習	6	土屋 広次郎	234	時外	⑥ 要手続							
	09140	INF-1	情報リテラシー：コンピュータサイエンス入門	全大学生・高専生必修レベルのデータサイエンス	2	内田 奈津子	1234	木2	◇40							
	09143				2	内田 奈津子	1234	火2			⑦ ⑧					
	09150				2	渡邊 弘己	1234	金2			◇60					
	09152				2	渡邊 弘己	1234	木4			⑦ ⑧					
	0B380	MNG-1	キャリア形成の基礎(1)	キャリアデザインの基礎知識・アカデミックスキルの理解	2	鈴木 美伸	1234	火2	◇70 ⑦ ⑧	「キリスト教」科目を除くCL A コア科目から4単位修得						
	0B390	MNG-2	キャリア形成の基礎(2)	キャリア形成の基礎	2	越智 方美	1234	集中	◇50 ⑦ ⑧							
	0B400	MNG-2	キャリア形成の基礎(3)	消費経済を学ぶ	2	高木 聖	1234	水4	◇ ⑦ ⑧							
	0B410	MNG-1	キャリア形成の意義(1)	グループワークから「働くこと楽しさ」と「自分の強み」を知る	2	鈴木 寿彦	1234	木5	◇30 ⑦ ⑧							
	0B420		キャリア形成の意義(2)	for Others 精神のキャリア・「やりたい」から「やりがい」へ	2	鈴木 美伸	1234	火4	◇							
	0B430	MNG-2	キャリア形成の諸問題(1)	日本企業の経営分析	2	高沢 修一	1234	木2	◇ ⑦ ⑧							
	0B440	MTH-1	キャリア形成の諸問題(2)	【キャリアに活かせる数学の知識と思考】	2	國頭 直子	1234	火3	◇120 ④							
	0B450	MNG-2	キャリア形成の実際(1)	大変化時代のキャリア・デザイン	2	齋藤 義明	1234	集中	◇30 ⑦ ⑧							
	0B460		キャリア形成の実際(2)	with Others 精神のキャリア・大学から社会への領域展開	2	鈴木 美伸	1234	火4	初24 ⑦ ⑧							
	07300	MNG-1	キャリアデザインとウェルビーイング		2	武井 涼子	1234	金4	◇							
03290	MNG-2	キャリア実習(短期インターンシップ)	キャリアの現実 現場の体験から学ぶ	1	高嶋 成豪	34	時外	要手続								
03291				1	高嶋 成豪	34	時外									
0B470		キャリア実習(短期就業体験)	キャリアの現実 現場の体験から学ぶ	1	高嶋 成豪	12	時外									
0B471				1	高嶋 成豪	12	時外									
03300		キャリア実習(長期インターンシップ)	キャリアの現実 現場の体験から学ぶ	2	高嶋 成豪	34	時外									
03301				2	高嶋 成豪	34	時外									
0B480		キャリア実習(長期就業体験)	キャリアの現実 現場の体験から学ぶ	2	高嶋 成豪	12	時外									
0B481				2	高嶋 成豪	12	時外									
08890	LIT-2	今年の一冊	女性たちはどのように「書いて」きたのか シンティシアン論と(少しだけ)政治に関わること	2	小ヶ谷 千穂	1234	月5	◇30 ⑤ ⑥								
08910	SOC-2	市民活動の役割と意義		2	藤巻 光浩	1234	金5	◇ ⑦								
04200	OTH-2	私たちが学びたいこと	演技論～演じるということについて～	2	土屋 広次郎	1234	月4	◇ ⑧								
04210	CUL-2	学びの世界を広げる		2	(休 講)	1234		◇ (隔) ④ ⑤								
0B490		フェリス女学院とキリスト教	フェリスの歴史とキリスト教について学ぶ	2	荒井 真	1234	金4	◇(隔) ⑤								
04300	OTH-2	プロジェクト演習	「フェリス女学院大学の広報戦略を考える」	1	山本 千晶	2	月5	要手続								
04320				1	諸橋 泰樹	2	火3									
04330				1	瀬藤 康嗣	2	火4									
04350				1	荒井 真	2	金5									

②⑥＝2023年度以前に「情報科学：ソフトウェアとビジネス/情報科学4/(4)」を修得済みの学生は履修できません。
 ②⑦＝2023年度以前に「スポーツ実習(29)」「スポーツ実習(30)」を修得済みの学生は履修できません。
 ②⑧＝2023年度以前に「聞く話すのスキル」を修得済みの学生は履修できません。
 ③①＝2024年度以降に入学対象科目(学部1年次のみ対象留学生含む編入生除く)が履修記録を行います
 ③②＝2023年度以前に「弁論と説得」を修得済みの学生は履修できません。
 ③③＝2023年度以前に「情報とメディアのリテラシー2/(2)」を修得済みの学生は履修できません。
 ③④＝活動時間270時間以上 ③⑤＝活動時間90時間以上
 ③⑥＝活動時間270時間以上 ③⑦＝(教職優先クラス)
 ③⑧＝2023年度以前に「キャリア形成の理解1/キャリア形成の理解(1)」を修得済みの学生は履修できません。
 ③⑨＝2023年度以前に「キャリア系の知識を深める1/(1)」を修得済みの学生は履修できません。
 ④①＝2023年度以前に「キャリア系の知識を深める2/(2)」を修得済みの学生は履修できません。
 ④②＝2023年度以前に「キャリア形成の理解2/キャリア形成の理解(2)」を修得済みの学生は履修できません。
 ④③＝2023年度以前に「キャリア形成の理解1/キャリア形成の理解(1)」を修得済みの学生は履修できません。
 ④④＝2023年度以前に「知的思考の初歩」を修得済みの学生は履修できません。2023年度以前入学者は「知のフロンティア」科目群へ算入されます。
 ④⑤＝2023年度以前に「キャリア系の知識を深める3/(3)」を修得済みの学生は履修できません。 ④⑥＝2023年度以前に「社会基礎力の修得と実践1/(1)」を修得済みの学生は履修できません。
 ④⑦＝専任教員によるコラボレート授業。2023年度以前に「市民活動の役割と意義」を修得済みの学生は履修できません。2024年度以降修得した学生は「フェリス教養講義 For Others」科目群へ算入されます。
 ④⑧＝学生提案科目 ④⑨＝教職員提案科目 ⑤①＝2023年度以前にキリスト教IV(キリスト教とフェリス女学院)を修得済みの学生は履修できません。2023年度以前入学者は「キリスト教」科目群へ算入されます。
 ⑤②＝山手キャンパス ⑤③＝2024年度以降修得した学生は「フェリス教養講義 For Others」科目群へ算入されます。 ⑤④＝読書運動科目
 【開放欄】
 ▲「他学部・他学科への開放科目」
 網掛け は重複履修可能

新旧科目対応表（2023年度以前入学者用）

CLA コア科目のカリキュラムを参考に履修する場合、修得した科目がいずれの群に当てはまるかを示したものです。
2023年度以前入学者は、「キリスト教概論^{※1}」2単位及び「キリスト教学^{※2}」「一神教概論^{※3}」「フェリス女学院とキリスト教^{※4}」から2単位を修得する必要があります。

- ※1 2023年度以前修得者は「キリスト教Ⅰ」
- ※2 2023年度以前修得者は「キリスト教Ⅱ、Ⅲ」
- ※3 2023年度以前修得者は「キリスト教Ⅱ」
- ※4 2023年度以前修得者は「キリスト教Ⅳ」

2024年度開講科目			2023年度以前開講科目
群	種別	科目名	旧科目名
キリスト教	必修	キリスト教概論	キリスト教Ⅰ
キリスト教	選択必修	キリスト教学(1)	キリスト教Ⅱ(キリスト教と諸宗教)
キリスト教	選択必修	キリスト教学(2)	キリスト教Ⅱ(キリスト教の歴史1)/(キリスト教の歴史)
キリスト教	選択必修	キリスト教学(3)	キリスト教Ⅱ(キリスト教の歴史2)
キリスト教	選択必修	キリスト教学(4)	キリスト教Ⅱ(キリスト教と倫理)
キリスト教	選択必修	キリスト教学(5)	
キリスト教	選択必修	キリスト教学(6)	キリスト教Ⅱ(キリスト教と思想3)
キリスト教	選択必修	キリスト教学(7)	キリスト教Ⅱ(キリスト教と社会)
キリスト教	選択必修	キリスト教学(8)	キリスト教Ⅱ(キリスト教と聖書1)
キリスト教	選択必修	キリスト教学(9)	キリスト教Ⅱ(キリスト教と聖書2)
キリスト教	選択必修	キリスト教学(10)	キリスト教Ⅱ(キリスト教と文学1)
キリスト教	選択必修	キリスト教学(11)	キリスト教Ⅱ(キリスト教と音楽)
キリスト教	選択必修	キリスト教学(12)	キリスト教Ⅱ(キリスト教と芸術)
キリスト教	選択必修	キリスト教学(13)	キリスト教Ⅱ(キリスト教とことば)
キリスト教	選択必修	キリスト教学(14)	キリスト教Ⅲ(キリスト教とボランティア)
知のフロンティア	選択必修	哲学A	哲学A/哲学A(2)
知のフロンティア	選択必修	哲学B	哲学B/哲学B(2)
知のフロンティア	選択必修	心理学	心理学
知のフロンティア	選択必修	青年心理	青年心理
知のフロンティア	選択必修	ジェンダーと教育の歴史	ジェンダーと教育の歴史
知のフロンティア	選択必修	ジェンダー特論	ジェンダー特論/ジェンダー論入門
知のフロンティア	選択必修	ジェンダーと人権	ジェンダーと人権
知のフロンティア	選択必修	ジェンダーから学ぶ現代社会	ジェンダーから学ぶ現代社会
知のフロンティア	選択必修	男性学	男性学
知のフロンティア	選択必修	グローバルイゼーションとジェンダー	グローバルイゼーションとジェンダー/ジェンダーを考える1
知のフロンティア	選択必修	男女共同参画政策	男女共同参画政策/ジェンダーを考える3
知のフロンティア	選択必修	地域社会と女性リーダー	地域社会と女性リーダー
知のフロンティア	選択必修	プロジェクトで学ぶ(1)	プロジェクトで学ぶ1
知のフロンティア	選択必修	プロジェクトで学ぶ(2)	プロジェクトで学ぶ2
知のフロンティア	選択必修	美術芸術論	美術芸術論
知のフロンティア	選択必修	デザインと表現	デザインと表現
知のフロンティア	選択必修	デザイン概論	色彩と表現
知のフロンティア	選択必修	ことばとデザイン	ことばとデザイン
知のフロンティア	選択必修	メディア・デザイン	メディア・デザイン
知のフロンティア	選択必修	ファッションデザイン論	ファッションデザイン論
知のフロンティア	選択必修	コピーライティング演習	コピーライティング演習
知のフロンティア	選択必修	生命科学と倫理	生命科学と倫理A/B/転換の時代を生きる(7)/(8)
知のフロンティア	選択必修	日本国憲法	日本国憲法
キリスト教	選択必修	一神教概論	キリスト教Ⅱ(キリスト教と法律)
知のフロンティア	選択必修	ジェンダー&セクシュアリティ入門	ジェンダー&セクシュアリティ入門/転換の時代を生きる4/(17)
知のフロンティア	選択必修	数学の基礎	数学の基礎
知のフロンティア	選択必修	科学技術入門	科学技術入門
知のフロンティア	選択必修	情報科学：コンピュータと社会	情報科学：コンピュータと社会/情報科学2/(2)
知のフロンティア	選択必修	情報科学：ソフトウェアとビジネス	情報科学：ソフトウェアとビジネス/情報科学4/(4)
健康・スポーツ	選択必修	健康・スポーツ論	健康・スポーツ論
健康・スポーツ	選択必修	スポーツ実習(2)	スポーツ実習(2)
健康・スポーツ	選択必修	スポーツ実習(6)	スポーツ実習(6)
健康・スポーツ	選択必修	スポーツ実習(7)	スポーツ実習(7)
健康・スポーツ	選択必修	スポーツ実習(23)	スポーツ実習(23)

2024年度開講科目			2023年度以前開講科目
群	種別	科目名	旧科目名
健康・スポーツ	選択必修	スポーツ実習(24)	スポーツ実習(24)
健康・スポーツ	選択必修	スポーツ実習(26)	スポーツ実習(26)
健康・スポーツ	選択必修	スポーツ実習(27)	スポーツ実習(27)
健康・スポーツ	選択必修	スポーツ実習(35)	スポーツ実習(35)
健康・スポーツ	選択必修	スポーツ実習(36)	スポーツ実習(36)
健康・スポーツ	選択必修	スポーツ実習(37)	スポーツ実習(37)
健康・スポーツ	選択必修	スポーツ実習(38)	スポーツ実習(38)
健康・スポーツ	選択必修	スポーツ実習(39)	スポーツ実習(39)
健康・スポーツ	選択必修	スポーツ実習(40)	スポーツ実習(29)・スポーツ実習(30)
健康・スポーツ	選択必修	スポーツ実習(41)	スポーツ実習(33)・スポーツ実習(34)
健康・スポーツ	選択必修	スポーツ実習(42)	
健康・スポーツ	選択必修	スポーツ実習(43)	
実践教養	選択必修	アカデミック・ライティング(1)	アカデミック・ライティング(1)
実践教養	選択必修	アカデミック・ライティング(2)	アカデミック・ライティング(2)
実践教養	選択必修	プレゼンテーションのスキル	聞く話すのスキル
実践教養	選択必修	アカデミック・ライティング入門	アカデミック・ライティング入門
実践教養	選択必修	情報リテラシー基礎	
実践教養	選択必修	ディスカッションのスキル	弁論と説得
実践教養	選択必修	情報とメディアのリテラシー	情報とメディアのリテラシー2/(2)
実践教養	選択必修	読書とメディア	読書とメディア
実践教養	選択必修	ボランティア活動(短期)	ボランティア活動1
実践教養	選択必修	ボランティア活動(中期)	ボランティア活動2
実践教養	選択必修	ボランティア活動(長期)	ボランティア活動3
実践教養	選択必修	情報リテラシー：コンピュータサイエンス入門	情報リテラシー：コンピュータサイエンス入門
実践教養	選択必修	情報リテラシー：データサイエンス入門	情報リテラシー：データサイエンス入門
実践教養	選択必修	キャリア形成の基礎(1)	キャリア形成の理解1/キャリア形成の理解(1)
実践教養	選択必修	キャリア形成の基礎(2)	女性とキャリア/社会人基礎力の修得と実践2/(2)
実践教養	選択必修	キャリア形成の基礎(3)	キャリア系の知識を深める1/(1)
実践教養	選択必修	キャリア形成の意義(1)	キャリア形成の理解2/キャリア形成の理解(2)
実践教養	選択必修	キャリア形成の意義(2)	
実践教養	選択必修	キャリア形成の諸問題(1)	キャリア系の知識を深める2/(2)
知のフロンティア	選択必修	キャリア形成の諸問題(2)	数的思考の初歩
実践教養	選択必修	キャリア形成の実際(1)	キャリア系の知識を深める3/(3)
実践教養	選択必修	キャリア形成の実際(2)	社会人基礎力の修得と実践1/(1)
実践教養	選択必修	キャリアデザインとウェルビーイング	キャリアデザインとウェルビーイング
実践教養	選択必修	キャリア実習(短期インターンシップ)	キャリア実習(短期インターンシップ)
実践教養	選択必修	キャリア実習(短期就業体験)	
実践教養	選択必修	キャリア実習(長期インターンシップ)	キャリア実習(長期インターンシップ)
実践教養	選択必修	キャリア実習(長期就業体験)	
フェリス教養講義 For Others	選択必修	今年の一冊	今年の一冊
フェリス教養講義 For Others	選択必修	市民活動の役割と意義	市民活動の役割と意義
フェリス教養講義 For Others	選択必修	私たちが学びたいこと	私たちが学びたいこと
フェリス教養講義 For Others	選択必修	学びの世界を広げる	学びの世界を広げる
キリスト教	選択必修	フェリス女学院とキリスト教	キリスト教Ⅳ(キリスト教とフェリス女学院)
プロジェクト演習	選択	プロジェクト演習	プロジェクト演習

語学科目

英語

フランス語

ドイツ語

スペイン語

中国語

朝鮮語

教養外国語

英語

英語スタンダード科目（1年次前期）

種別	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考
				前	後					
選択必修	112200	ENG-1-JE	英語 I s (読む・書く)	1		小林 さやか	1	月2	全学科 1年次生クラス	
	112201			1		竹島 達也	1	月1		
	112202			1		マイケル ヘザートン	1	水2		
	112203			1		由井 哲哉	1	月2		
	112204			1		ガマル モハメッド	1	月2		
	112205			1		嶺村 慧	1	水1		
	112206			1		セオドア アレクサンダー ブラットン	1	水2		
	112207			1		富樫 剛	1	金1		
	112208			1		竹島 達也	1	月2		
	112209			1		ムツマニラジャ サラニヤラジャ	1	木1		
	112210			1		ソニア ヒグチ	1	月1		
	112211			1		ジェスロ ケニー	1	水1		
	112212			1		三ツ谷 直子	1	水2		
	112213			1		大山 悦子	1	月2		
	112214			1		コナー リル ワイルドウッド	1	月1		
	112215			1		小林 さやか	1	月1		
	112216			1		ジョナサン ハモンド	1	水1		
	112217			1		高橋 和子	1	水1		
	112218			1		エマニュエル ベベニオン	1	水2		
	112219			1		ダーリーン R. ノムラ	1	水1		
	112220			1		大重 範子	1	水2		
	112221			1		向井 秀忠	1	月2		
	112222			1		三ツ谷 直子	1	水1		
	112223			1		小泉 泉	1	金1		
112224	1		エマニュエル ベベニオン	1	月1					
101200		英語 I s (聞く・話す)	1		ジョナ グリック	1	水1			
101201			1		ジェスロ ケニー	1	水2			
101202			1		ダーリーン R. ノムラ	1	月1			
101203			1		アウグスト ヌネス プリト ヴァンド	1	水2			
101204			1		エマニュエル ベベニオン	1	水1			
101205			1		ジョン トーマス レーシー	1	月2			
101206			1		越智 綾子	1	金1			
101207			1		シャオ ウェン(ポーラ) シェン	1	月2			
101208			1		グレン C. スウィニー	1	水2			
101209			1		パトリック スコット ヘラー	1	月2			
101210			1		ブルース デビッド パーディー	1	水2			
101211			1		ダーリーン R. ノムラ	1	月2			
101212			1		大重 範子	1	月1			
101213			1		グレン C. スウィニー	1	水1			
101214			1		マイケル ヘザートン	1	水1			
101215			1		ジョナ グリック	1	水2			
101216			1		大山 悦子	1	月1			
101217			1		ジョン トーマス レーシー	1	月1			
101218			1		ダブズ エイジア アスティン	1	月1			
101219			1		嶺村 慧	1	月1			
101220			1		川畑 智子	1	金1			
101221			1		ジョナサン ハモンド	1	水2			
101222			1		ガマル モハメッド	1	月1			
101223			1		嶺村 慧	1	月2			
101224		1		ダブズ エイジア アスティン	1	水1				

英語

英語インテンシブ科目

英語インテンシブ科目は、英語インテンシブ・コース専用科目です。英語インテンシブ・コース履修者以外の履修は認めません。インテンシブ・コースのクラス別指定授業は次のとおりです。各授業は、必ず履修しなければなりません。

英語インテンシブ科目（1年次後期）

種別	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	単位		担当者	履修年次	曜日 時限		クラス	備考	履修方法	
				前	後								
選択必修	11860	ENG-1-E	英語Ⅱ i (分析・理解)		2	越智 綾子	1	火	2	A クラス 指定	(週2回授業)	後期に すべて修得	
							1	金	1				
	11870		英語Ⅱ i (発信・表現)		2	ダブズ エイジア アスティン	1	火	1				
								1	金	2	B クラス 指定		(週2回授業)
	11880		英語Ⅱ i (プロジェクト)		1	ダブズ エイジア アスティン	1	金	3				
								1	火	1			
	11861		英語Ⅱ i (分析・理解)		2	越智 綾子		1	金	2	C クラス 指定		(週2回授業)
								1	火	2			
	11871		英語Ⅱ i (発信・表現)		2	ダブズ エイジア アスティン		1	金	1			
								1	火	2	D クラス 指定		(週2回授業)
	11880		英語Ⅱ i (プロジェクト)		1	ダブズ エイジア アスティン		1	金	3			
								1	火	1			
	11862		英語Ⅱ i (分析・理解)		2	長谷川 寿美		1	金	2	E クラス 指定		(週2回授業)
								1	火	2			
	11872		英語Ⅱ i (発信・表現)		2	大重 範子		1	金	1			
								1	火	1	F クラス 指定		(週2回授業)
	11881		英語Ⅱ i (プロジェクト)		1	大重 範子		1	金	3			
								1	火	2			
	11863		英語Ⅱ i (分析・理解)		2	長谷川 寿美		1	金	1	G クラス 指定		(週2回授業)
								1	火	1			
11873	英語Ⅱ i (発信・表現)		2	大重 範子		1	金	2					
						1	火	1	H クラス 指定	(週2回授業)			
11881	英語Ⅱ i (プロジェクト)		1	大重 範子		1	金	3					
						1	木	1					
11864	英語Ⅱ i (分析・理解)		2	セオドア アレクサンダー ブラットン		1	月	2	I クラス 指定	(週2回授業)			
						1	木	1					
11874	英語Ⅱ i (発信・表現)		2	佐藤 早苗		1	月	1					
						1	木	2	J クラス 指定	(週2回授業)			
11882	英語Ⅱ i (プロジェクト)		1	セオドア アレクサンダー ブラットン		1	木	3					
						1	月	1					
11865	英語Ⅱ i (分析・理解)		2	セオドア アレクサンダー ブラットン		1	木	2	K クラス 指定	(週2回授業)			
						1	月	2					
11875	英語Ⅱ i (発信・表現)		2	佐藤 早苗		1	木	1					
						1	月	1	L クラス 指定	(週2回授業)			
11882	英語Ⅱ i (プロジェクト)		1	セオドア アレクサンダー ブラットン		1	木	3					
						1	月	1					
11866	英語Ⅱ i (分析・理解)		2	ムツマニラジャ サラニヤラジャ		1	水	2	M クラス 指定	(週2回授業)			
						1	水	1					
11876	英語Ⅱ i (発信・表現)		2	メイ ラム		1	水	1					
						1	月	3	N クラス 指定	(週2回授業)			
11883	英語Ⅱ i (プロジェクト)		1	ムツマニラジャ サラニヤラジャ		1	月	3					
						1	水	1					
11867	英語Ⅱ i (分析・理解)		2	ムツマニラジャ サラニヤラジャ		1	水	2	O クラス 指定	(週2回授業)			
						1	水	1					
11877	英語Ⅱ i (発信・表現)		2	メイ ラム		1	水	2					
						1	水	2	P クラス 指定	(週2回授業)			
11883	英語Ⅱ i (プロジェクト)		1	ムツマニラジャ サラニヤラジャ		1	月	3					

英語

英語インテンシブ科目（2年次前期・後期）

種別	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法	
				前	後							
選択必修	11890	ENG-2-E	英語Ⅲ i (分析・理解)	2		越智 綾子	2	火1	A クラス 指定	(週2回授業)	前期に すべて修得	
							2	金2				
	11900		英語Ⅲ i (発信・表現)	2		大重 範子	2	火2		2		金1
	11910		英語Ⅲ i (プロジェクト)	1		大重 範子	2	金3		(AB合同)		
	11920		英語Ⅳ i (分析・理解)	2		セオドア アレクサンダー ブラットン	2	水2		(週2回授業)		後期に すべて修得
							2	金1				
	11930		英語Ⅳ i (発信・表現)	2		スコット ウィリアム スミス	2	水1	2	金2		
	11940		英語Ⅳ i (プロジェクト)	1		セオドア アレクサンダー ブラットン	2	金3	(AB合同)			
	11891		英語Ⅲ i (分析・理解)	2		長谷川 寿美	2	火2	B クラス 指定	(週2回授業)	前期に すべて修得	
							2	金1				
	11901		英語Ⅲ i (発信・表現)	2		大重 範子	2	火1		2		金2
	11910		英語Ⅲ i (プロジェクト)	1		大重 範子	2	金3		(AB合同)		
	11921		英語Ⅳ i (分析・理解)	2		セオドア アレクサンダー ブラットン	2	水1		(週2回授業)		後期に すべて修得
							2	金2				
	11931		英語Ⅳ i (発信・表現)	2		スコット ウィリアム スミス	2	水2	2	金1		
	11940		英語Ⅳ i (プロジェクト)	1		セオドア アレクサンダー ブラットン	2	金3	(AB合同)			
	11892		英語Ⅲ i (分析・理解)	2		セオドア アレクサンダー ブラットン	2	月2	C クラス 指定	(週2回授業)	前期に すべて修得	
							2	木1				
	11902		英語Ⅲ i (発信・表現)	2		バトリック スコット ヘラー	2	月1		2		木2
	11911		英語Ⅲ i (プロジェクト)	1		セオドア アレクサンダー ブラットン	2	木3		(CD合同)		
	11922		英語Ⅳ i (分析・理解)	2		ムツマニラジャ サラニヤラジャ	2	火1		(週2回授業)		後期に すべて修得
							2	木2				
	11932		英語Ⅳ i (発信・表現)	2		バトリック スコット ヘラー	2	月2	2	木1		
	11941		英語Ⅳ i (プロジェクト)	1		ムツマニラジャ サラニヤラジャ	2	木3	(CD合同)			
	11893		英語Ⅲ i (分析・理解)	2		セオドア アレクサンダー ブラットン	2	月1	D クラス 指定	(週2回授業)	前期に すべて修得	
							2	木2				
	11903		英語Ⅲ i (発信・表現)	2		ロジャー デービス	2	月2		2		木1
	11911		英語Ⅲ i (プロジェクト)	1		セオドア アレクサンダー ブラットン	2	木3		(CD合同)		
11923	英語Ⅳ i (分析・理解)	2		ムツマニラジャ サラニヤラジャ	2	火2	(週2回授業)	後期に すべて修得				
					2	木1						
11933	英語Ⅳ i (発信・表現)	2		バトリック スコット ヘラー	2	月1	2		木2			
11941	英語Ⅳ i (プロジェクト)	1		ムツマニラジャ サラニヤラジャ	2	木3	(CD合同)					
11894	英語Ⅲ i (分析・理解)	2		ムツマニラジャ サラニヤラジャ	2	月1	E クラス 指定		(週2回授業)	前期に すべて修得		
					2	水2						
11904	英語Ⅲ i (発信・表現)	2		佐藤 早苗	2	月2		2	水1			
11912	英語Ⅲ i (プロジェクト)	1		ムツマニラジャ サラニヤラジャ	2	月3		(EF合同)				
11924	英語Ⅳ i (分析・理解)	2		ロジャー デービス	2	月2		(週2回授業)	後期に すべて修得			
					2	水1						
11934	英語Ⅳ i (発信・表現)	2		ダブズ エイジア アスティン	2	月1	2	水2				
11942	英語Ⅳ i (プロジェクト)	1		ダブズ エイジア アスティン	2	月3	(EF合同)					
11895	英語Ⅲ i (分析・理解)	2		ムツマニラジャ サラニヤラジャ	2	月2	F クラス 指定	(週2回授業)		前期に すべて修得		
					2	水1						
11905	英語Ⅲ i (発信・表現)	2		佐藤 早苗	2	月1		2	水2			
11912	英語Ⅲ i (プロジェクト)	1		ムツマニラジャ サラニヤラジャ	2	月3		(EF合同)				
11925	英語Ⅳ i (分析・理解)	2		ロジャー デービス	2	月1		(週2回授業)	後期に すべて修得			
					2	水2						
11935	英語Ⅳ i (発信・表現)	2		ダブズ エイジア アスティン	2	月2	2	水1				
11942	英語Ⅳ i (プロジェクト)	1		ダブズ エイジア アスティン	2	月3	(EF合同)					

英語

種別	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
				前	後						
選択必修	11896	ENG-2-E	英語Ⅲ i (分析・理解)	2		スコット ウィリアム スミス	2	火2	G クラス 指定	(週2回授業)	前期に すべて修得
							2	金1			
	11906		英語Ⅲ i (発信・表現)	2		ダブズ エイジア アスティン	2	火1			
							2	金2			
	11913		英語Ⅲ i (プロジェクト)	1		ダブズ エイジア アスティン	2	金3			
										(GH合同)	
	11926		英語Ⅳ i (分析・理解)		2	嶺村 慧	2	月1	H クラス 指定	(週2回授業)	後期に すべて修得
							2	水2			
	11936		英語Ⅳ i (発信・表現)		2	大重 範子	2	月2			
							2	水1			
	11943		英語Ⅳ i (プロジェクト)		1	大重 範子	2	火3			
										(GH合同)	
	11897		英語Ⅲ i (分析・理解)		2	スコット ウィリアム スミス	2	火1	H クラス 指定	(週2回授業)	前期に すべて修得
							2	金2			
11907	英語Ⅲ i (発信・表現)		2	ダブズ エイジア アスティン	2	火2					
					2	金1					
11913	英語Ⅲ i (プロジェクト)		1	ダブズ エイジア アスティン	2	金3					
							(GH合同)				
11927	英語Ⅳ i (分析・理解)		2	嶺村 慧	2	月2	H クラス 指定	(週2回授業)	後期に すべて修得		
					2	水1					
11937	英語Ⅳ i (発信・表現)		2	大重 範子	2	月1					
					2	水2					
11943	英語Ⅳ i (プロジェクト)		1	大重 範子	2	火3					
								(GH合同)			

英語インテンシブ科目 (3年次前期)

種別	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
				前	後						
選択必修	11950	ENG-3-E	英語Ⅴ i (プロジェクト)	1		ムツマニラジャ サラニヤラジャ	3	火2	Aクラス指定		前期に すべて修得
	11951			1		ダブズ エイジア アスティン	3	月2	Bクラス指定		
	11952			1		大重 範子	3	水1	Cクラス指定		
	11953			1		セオドア アレクサンダー ブラットン	3	金2	Dクラス指定		

英語

英語スタンダード科目（1年次後期、2年次前期・後期）

種別	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考			
				前	後								
選択必修	11250	ENG-1-JE	英語Ⅱs（読む・書く）	1	1	ジョナ グリック	1	水1	全学科 1年次生クラス				
	11251			1	1	ジェスロ ケニー	1	水2					
	11252			1	1	ブルース デビッド パーディー	1	水1					
	11253			1	1	ブルース デビッド パーディー	1	水2					
	11254			1	1	シャオ ウェン(ポーラ) シェン	1	月2					
	11255			1	1	齋藤 有希子	1	金1					
	11256			1	1	ジョン トーマス レーシー	1	月1					
	11257			1	1	竹島 達也	1	月2					
	11258			1	1	エマニュエル ベベニョン	1	月1					
	11259			1	1	竹島 達也	1	月1					
	1125A			1	1	大山 悦子	1	月1					
	1125B			1	1	小林 さやか	1	月2					
	10250			1	1	ガマル モハメッド	1	月2					
	10251			1	1	ガマル モハメッド	1	月1					
	10252		1	1	大山 悦子	1	月2						
	10253		1	1	ダーリーン R. ノムラ	1	月1						
	10254		1	1	ジョナサン ハモンド	1	水1						
	10257		1	1	ジョナ グリック	1	水2						
	10258		1	1	マイケル ヘザートン	1	水1						
	10259		1	1	エマニュエル ベベニョン	1	水1						
	10255		1	1	エマニュエル ベベニョン	1	水2						
	10256		1	1	ジェスロ ケニー	1	水1						
	1025A		1	1	グレン C. スウィニー	1	水1						
	1025B		1	1	グレン C. スウィニー	1	水2						
	11550		1	ENG-2-JE	英語Ⅲs（読む・書く）	1	1	コナー リル ワイルドウッド			2	水1	全学科 2年次生クラス
	11551		1			1	神田 裕子	2			水1		
	11552		1			1	神田 裕子	2			水2		
	11553		1			1	コナー リル ワイルドウッド	2			水2		
	11554	1	1			齋藤 有希子	2	金2					
	11555	1	1			堀越 庸一郎	2	金2					
	11556	1	1			ソニア ヒグチ	2	月2					
	11557	1	1			メイ ラム	2	月2					
11558	1	1	大森 尚子			2	月1						
11559	1	1	ロジャー デービス			2	月1						
1155A	1	1	メイ ラム		2	水1							
1155B	1	1	マイケル ヘザートン		2	金1							
10340	1	1	アウグスト ヌネス プリト ヴンド		2	金2							
10341	1	1	川畑 智子		2	金2							
10342	1	1	エマニュエル ベベニョン		2	月2							
10343	1	1	大森 尚子		2	月2							
10344	1	1	コナー リル ワイルドウッド		2	月2							
10345	1	1	メイ ラム		2	月1							
10346	1	1	アウグスト ヌネス プリト ヴンド		2	水1							
10347	1	1	セオドア アレクサンダー ブラットン		2	水1							
10348	1	1	嶺村 慧	2	水2								
10349	1	1	高橋 和子	2	水2								
1034A	1	1	メイ ラム	2	水2								
1034B	1	1	マイケル ヘザートン	2	金2								
11570	1	英語Ⅳs（読む・書く）		1	1	コナー リル ワイルドウッド	2	水1					
11571	1			1	神田 裕子	2	水1						
11572	1			1	神田 裕子	2	水2						
11573	1			1	コナー リル ワイルドウッド	2	水2						
11574	1			1	齋藤 有希子	2	金2						
11575	1			1	川畑 智子	2	金2						
11576	1			1	ソニア ヒグチ	2	月2						
11577	1			1	大森 尚子	2	月2						
11578	1			1	大森 尚子	2	月1						
11579	1			1	富田 優子	2	月1						
1157A	1	1	マイケル ヘザートン	2	金1								
1157B	1	1	川畑 智子	2	金1								

語学科目
英語スタンダード科目（1年次後期、2年次前期・後期）

英語

種別	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考
				前	後					
選択必修	10430	ENG-2-JE	英語IV s (聞く・話す)		1	アウグスト ヌネス プリト ヴンド	2	金2	全学科 2年次生クラス	
	10431			1	富田 優子	2	月2			
	10432			1	エマニュエル ベベニョン	2	月2			
	10433			1	コナー リル ワイルドウッド	2	月2			
	10434			1	ソニア ヒグチ	2	月1			
	10435			1	コナー リル ワイルドウッド	2	月1			
	10436			1	高橋 和子	2	水1			
	10437			1	三ツ谷 直子	2	水1			
	10438			1	ジョナサン ハモンド	2	水2			
	10439			1	三ツ谷 直子	2	水2			
	1043A			1	マイケル ヘザートン	2	水2			
	1043B			1	マイケル ヘザートン	2	金2			

英語

英語選択科目（インテンシブ・スタンダード共通）

種別	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	
					前	後					
選択必修	11600	ENG-2-JE	英語e (Academic Listening)	英語e (Academic Listening)	1		ムツマニラジャ サラニヤラジャ	1234	火1	◆30	
	11601			英語による講義のリスニング・ノートテイキング	1		大畑 甲太	1234	金2		
	11260			英語e (Academic Reading)	1		向井 秀忠	1234	月2		
	11261				1		ジョン バック	1234	火1		
	11490	ENG-3-E	英語e (Academic Reading: Advanced)	英語e (Academic Reading: Advanced)	1		堀越 庸一郎	1234	金3	◆25	
	11700	ENG-2-JE	英語e (Business Communication)		1		ダブズ エイジア アスティン	1234	火3	◆30	
	11701			Business Communication	1		シャオ ウェン(ポーラ) シェン	1234	月3		
	11560	ENG-1-JE	英語e (Conversation Skills: Basic)	English coversation skills	1		シャオ ウェン(ポーラ) シェン	1234	月3	◆25	
	11561			Conversation Skills: Basic	1		高橋 和子	1234	水2		
	11630	ENG-3-E	英語e (Conversation Skills: Advanced)	Conversation Skills: Advanced	1		セオドア アレクサンダー ブラットン	1234	月3	◆30	
	11631				1		小林 さやか	1234	月3		
	11590			英語e (Creative Writing)	Creative Writing	1		ジェスロ ケニー	1234		水3
	11591				1		ジェスロ ケニー	1234	水4		
	11320	ENG-2-JE	英語e (Discussion and Debate)	Discussion & Debate	1		ガマル モハメッド	1234	火1	◆25	
	11990				1		長谷川 寿美	1234	火1		
	11991			英語e (EIKEN Grade 2 Preparation)	英語e (EIKEN Grade 2 Preparation)	1		堀越 庸一郎	1234		金1
	11A00	ENG-3-JE	英語e (EIKEN Grade Pre-1 Preparation)	Preparation for Eiken Grade Pre-1 test	1		齋藤 有希子	1234	金1	初25	
	11A01			英語e (EIKEN Grade Pre-1 Preparation)	英語e (EIKEN Grade Pre-1 Preparation)	1		堀越 庸一郎	1234		金4
	11340	ENG-2-JE	英語e (English through Movies)	Modern Familyから学ぶ英語表現	1		関口 洋平	1234	水2	◆40	
	11640			英語e (English through Music: Basic)	1960年代～90年代の英語ポップスを通じて英語に親しもう	1		中川 正紀	1234	木3	◆35
	11840	ENG-1-JE	英語e (Extensive Reading)	多読、クイズ、ライティング	1		大重 範子	1234	火3	◆30	
	11841			Extensive Reading	1		鏡平名 尚子	1234	金3		
	11650			TOEIC試験の各パート及び文法演習	1		ガマル モハメッド	1234	火2		
	11651			英語e (Grammar: Basic)		1		大山 悦子	1234		月3
	11652	ENG-2-JE	英語e (IELTS Preparation I)	Grammar Basic	1		シャオ ウェン(ポーラ) シェン	1234	月4	◆35	
	11960				1		宮田 優子	1234	月3		
	11961				1		アウグスト ヌネス プリト ヴンド	1234	金1		
	11970	ENG-2-JE	英語e (IELTS Preparation II)	IELTSの目的や形式を理解し、実践的な問題演習を行う	1		玉川 明日美	1234	火2	◆30	
	11971				1		宮田 優子	1234	月3		
	11580	ENG-2-E	英語e (News and Views)	現代社会を学ぶ 2	1		川畑 智子	1234	火2	◆25	
	11A10			英語e (Pre-Study Abroad: Basic)	1		バトリック スコット ヘラー	1234	月4		
	11770	ENG-1-JE	英語e (Pronunciation: Basic)	Basic English Pronunciation	1		高橋 和子	1234	水3	◆25	
	11771				1		アウグスト ヌネス プリト ヴンド	1234	金3		
	11A20	ENG-3-JE	英語e (Songs and Poems)	英語の歌を歌ってみた	1		冨樫 剛	1234	火2	◆40 ①	
	11850	ENG-2-JE	英語e (Special Topic)	English for Travelers and Tourism Professionals	1		ジョン バック	1234	火2	◆30	
	11851			Contemporary Topics	1		ブルース デビッド パーディー	1234	水1		
	11852			English Conversation Skills	1		ジョン バック	1234	火2		
	11853			Global and contemporary issues	1		アウグスト ヌネス プリト ヴンド	1234	金1		
	11854			Thinking About Our Future - Sustainable Development Goals	1		ダーリーン R. ノムラ	1234	月2		
	11855			現代社会を学ぶ1	1		川畑 智子	1234	火1		
11856	Japanese culture in English			1		小泉 泉	1234	金2			
11857	Job Hunting Skills in English			1		セオドア アレクサンダー ブラットン	1234	金1			
11858	会話のための文法パターン練習			1		越智 綾子	1234	火2			
11859	ロマンティック・コメディから学ぶ英語表現			1		由井 哲哉	1234	月2			
1185A	英語圏のTV報道に潜む意図を発見し、英語を聴き・書く力を高める			1		冠木 友紀子	1234	木3			
11710	英語e (Speech and Debate)		1		ジョン バック	1234	火1				
11410	ENG-1-JE	英語e (TOEFL-iBT Preparation I)	TOEFL-iBT Preparation I	1		ムツマニラジャ サラニヤラジャ	1234	火3	◆35		
11411				1		長谷川 寿美	1234	金2			
11412			英語e (TOEFL-iBT Preparation I)	1		堀越 庸一郎	1234	金2			
11820	ENG-2-JE	英語e (TOEFL-iBT Preparation II: Reading/Writing)	Vocabulary, Reading, Writing を学びます。	1		大重 範子	1234	月2	初30		
11830			英語e (TOEFL-iBT Preparation II: Listening/Speaking)	英語e (TOEFL-iBT Preparation II: Listening/Speaking)	1		堀越 庸一郎	1234		金3	
11440	ENG-1-JE	英語e (TOEIC Preparation I)	Preparation for Taking your First TOEIC Test	1		中川 正紀	1234	木3	◆35		
11441			TOEICチャレンジ	1		梅崎 透	1234	金4			
11442				1		ガマル モハメッド	1234	集中			
11443			11443 英語e(TOEIC Preparation I)	1		三ツ谷 直子	1234	集中			
11740	ENG-2-JE	英語e (TOEIC Preparation II: Listening)		1		ガマル モハメッド	1234	火2	初30		
11750	英語e (TOEIC Preparation II: Reading)	TOEIC Preparation II: Reading	1		鏡平名 尚子	1234	金5				
11460	ENG-3-E	英語e (TOEIC Preparation III)	TOEIC Preparation III	1		ムツマニラジャ サラニヤラジャ	1234	木2	初25		
11810	ENG-2-JE	英語e (Vocabulary)		1		ダブズ エイジア アスティン	1234	水2	◆30		
11811				1		ロジャー デービス	1234	木2			
11790			英語e (Writing Skills)	英語e (Writing Skills)	1		ジョン トーマス レーシー	1234		月2	
11791			Writing Skills	1		シャオ ウェン(ポーラ) シェン	1234	月4			

【備考欄】 ◆＝「取消不可選抜科目(定員__名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」
①＝2023年度以前に「英語e (Songs & Poems)」を修得済みの学生は履修できません。

語学科目
英語選択科目(インテンシブ・スタンダード共通)

フランス語

入門（インテンシブ・スタンダード共通）

種別	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
					前	後						
選択必修	14010	FRE-1-JF	フランス語Ⅰ（入門）		1		下田 隆之	1	火1	要手続		
	14011			1	梶谷 彩子	1	金2					
	14012			1	（休 講）	1						
	14013			1	清水 領	1	水1					
	14014			1	空 由佳子	1	火2					
	14015			1	（休 講）	1						
	14016			1	（未定）	1	月2					
	14017			1	清水 領	1	水2					
14018	1	（休 講）	1									

インテンシブ科目（1年次）

選択必修	14020	FRE-1-JF	フランス語Ⅱ i（文法）		3	（未定）	1	月2 木2 金2	（週3）★	II i をすべて修得
	14030			1	清水 領	1	水1			
	14040	1	下田 隆之	1	火2					
	14050	FRE-1-F	フランス語Ⅱ i（L.L）	1	齊藤 裕美	1	水1			
14051	1			（休 講）	1					

インテンシブ科目（2年次）

選択必修	14080	FRE-2-JF	フランス語Ⅲ i（文法）		2	（未定）	2	月1 木2	（週2）★	III i をすべて修得
	14090			1	梶谷 彩子	2	金1			
	14100	FRE-2-F	フランス語Ⅲ i（話す）		1	（休 講）	2			
	14101			1	齊藤 裕美	2	水1			
	14110	FRE-2-JF	フランス語Ⅲ i（書く）		1	下田 隆之	2	火2		
	14120	FRE-2-F	フランス語Ⅲ i（L.L）		1	アヴァンダ ジョウ イズ クレール オウ	2	金2		
	14180	FRE-2-JF	フランス語Ⅳ i（読む1）		1	空 由佳子	2	火2		
	14190			1	（休 講）	2				
	14200	FRE-2-F	フランス語Ⅳ i（話す）		1	アヴァンダ ジョウ イズ クレール オウ	2	金1		
	14201			1	（休 講）	2				
	14210	FRE-2-JF	フランス語Ⅳ i（書く）		1	清水 領	2	水2		
	14220	FRE-2-F	フランス語Ⅳ i（L.L）		1	齊藤 裕美	2	水2		

インテンシブ科目（3年次）

選択必修	14370	FRE-3-JF	フランス語Ⅴ i（読む）	フランスの歴史と文化	1	空 由佳子	34	木2	★	V i から1単位以上修得
	14270	FRE-3-F	フランス語Ⅴ i（話す）		1	齊藤 裕美	34	水2		
	14280	FRE-3-JF	フランス語Ⅴ i（書く）		1	（休 講）	34			
	14290	FRE-3-F	フランス語Ⅴ i（L.L）		1	アヴァンダ ジョウ イズ クレール オウ	34	金1		
	14390	FRE-3-JF	フランス語Ⅴ i（総合）	時事問題から考えるフランス：情報の収集・分析・表現	1	上原 良子	34	火3		
	14380			フランス語Ⅵ i（読む）		1	倉館 健一	34		
	14310	FRE-3-F	フランス語Ⅵ i（話す）	Préparation à l'examen de compétence orale 仏検試験の口頭準備		1	アヴァンダ ジョウ イズ クレール オウ	34	金3	
	14320	FRE-3-JF	フランス語Ⅵ i（書く）		1	下田 隆之	34	火3		
	14330	FRE-3-F	フランス語Ⅵ i（L.L）		1	（休 講）	34			
	14400	FRE-3-JF	フランス語Ⅵ i（総合）	世界遺産と地域		1	空 由佳子	34	木2	

【備考欄】 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」 (週3)＝「週3回授業」

★＝初習外国語インテンシブ・コース以外の学生が履修する場合は、あらかじめ語学責任者の承認が必要です。

【科目欄】 網掛け は重複履修可能

フランス語

スタンダード科目（1・2年次）

種別	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
					前	後						
選択必修	14060	FRE-1-JF	フランス語Ⅱs(文法)		1		黒川 学	1	木1	学科・コースによるクラス指定あり		
	14061				1	黒川 学	1	木2				
	14062				1	上杉 恭子	1	火2				
	14070		フランス語Ⅱs(読む)		1	上杉 恭子	1	火1				
	14071				1	(休 講)	1					
	14072				1	梶谷 彩子	1	金2				
	14360	FRE-1-F	フランス語Ⅱs(LL)		1		倉館 健一	1	月1			
	14130	FRE-2-JF	フランス語Ⅲs(文法)		1		黒川 学	2	木1			
	14131				1	黒川 学	2	木2				
	14150		フランス語Ⅲs(読む)		1		上杉 恭子	2	火1			
	14151				1	(休 講)	2					
	14160	FRE-2-F	フランス語Ⅲs(話す)		1		アレクサンドラ ジャン ルイズ クレメル オグラ	2	金3			
	14170		フランス語Ⅲs(LL)		1		倉館 健一	2	月2			
	14240	FRE-2-JF	フランス語Ⅳs(読む)		1		下田 隆之	2	火1			
	14241				1	(休 講)	2					
	14242				1	梶谷 彩子	2	金3				
	14243				1	(休 講)	2					
	14340	FRE-2-F	フランス語Ⅳs(話す)		1		倉館 健一	2	月2			
14250	フランス語Ⅳs(LL)			1		アレクサンドラ ジャン ルイズ クレメル オグラ	2	金4				

選択科目

選択	14350	FRE-3-F	海外語学実習(フランス語)		2		(未定)	1234	時外		要手続 ①	
----	-------	---------	---------------	--	---	--	------	------	----	--	-------	--

【備考欄】 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」

①＝「詳細は学生要覧【海外短期研修】を参照」

【科目欄】 網掛け は重複履修可能

ドイツ語

入門（インテンシブ・スタンダード共通）

種別	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
					前	後						
選択必修	15030	GER-1-JF	ドイツ語 I (入門)		1		高雄 綾子	1	金 2		要手続	
	15031			1	亀ヶ谷 昌秀	1	火 1					
	15032			1	矢野 久美子	1	木 2					
	15033			1	西野 路代	1	火 2					
	15034			1	豊田 洋美	1	水 2					
	15035			1	村田 えりな	1	木 1					

インテンシブ科目（1年次）

選択必修	15040	GER-1-JF	ドイツ語 II i (文法)		3		西野 路代	1	火 1		(週3)★	II i をすべて修得
						西野 路代	1	火 2				
						ナディーヌ カツマレク	1	水 1				
	15050		ドイツ語 II i (読む1)		1	ナディーヌ カツマレク	1	金 2	★			
	15060		ドイツ語 II i (読む2)		1	矢野 久美子	1	木 2				
15070	GER-1-F		ドイツ語 II i (LL)		1	池谷 尚美	1	木 1				

インテンシブ科目（2年次）

選択必修	15100	GER-2-JF	ドイツ語 III i (文法)		2		小倉 直子	2	水 2		(週2)★	III i をすべて修得
				西野 路代		2	木 1					
	15110		ドイツ語 III i (読む)		1	村田 えりな	2	木 2				
	15120	GER-2-F	ドイツ語 III i (話す)		1	ナディーヌ カツマレク	2	金 1				
	15130	GER-2-JF	ドイツ語 III i (書く)		1	ナディーヌ カツマレク	2	水 1				
	15140	GER-2-F	ドイツ語 III i (LL)		1	石井 寿子	2	火 1				
	15200	GER-2-JF	ドイツ語 IV i (読む1)		1	西野 路代	2	木 1	★			
	15210		ドイツ語 IV i (読む2)									1
	15220	GER-2-F	ドイツ語 IV i (話す)		1	ナディーヌ カツマレク	2	金 1				
	15230	GER-2-JF	ドイツ語 IV i (書く)		1	池谷 尚美	2	木 2				
	15240	GER-2-F	ドイツ語 IV i (LL)		1	石井 寿子	2	火 1				

インテンシブ科目（3年次）

選択必修	15380	GER-3-JF	ドイツ語 VI i (読む)		1	小倉 直子	34	水 1		★	VI i から1単位以上修得
	15290	GER-3-F	ドイツ語 VI i (話す)		1	ナディーヌ カツマレク	34	金 2			
	15300	GER-3-JF	ドイツ語 VI i (書く)		1	(休 講)	34				
	15310	GER-3-F	ドイツ語 VI i (LL)	独検対策	1	石井 寿子	34	火 2			
	15410	GER-3-JF	ドイツ語 VI i (総合)	ドイツ語圏につながる Geschichte(歴史・物語)	1	矢野 久美子	34	木 3			
	15390		ドイツ語 VI i (読む)		1	(休 講)	34				
	15330	GER-3-F	ドイツ語 VI i (話す)		1	ナディーヌ カツマレク	34	水 2			
	15340	GER-3-JF	ドイツ語 VI i (書く)		1	(休 講)	34				
	15350	GER-3-F	ドイツ語 VI i (LL)	独検対策	1	石井 寿子	34	火 2			
	15420	GER-3-JF	ドイツ語 VI i (総合)	日本とドイツの文化交流	1	高雄 綾子	34	金 3			

【備考欄】 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」 (週3)＝「週3回授業」
 ★＝初習外国語インテンシブ・コース以外の学生が履修する場合は、あらかじめ語学責任者の承認が必要です。
 【科目欄】 網掛け は重複履修可能

語学科目
ドイツ語
入門(インテンシブ・スタンダード共通)・インテンシブ科目(1年次)
インテンシブ科目(2年次)・インテンシブ科目(3年次)

ドイツ語

スタンダード科目（1・2年次）

種別	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
					前	後						
選択必修	15080	GER-1-JF	ドイツ語Ⅱs(文法)		1		亀ヶ谷 昌秀	1	火2	学科・コースによるクラス指定あり		
	15081				1		村田 えりな	1	木1			
	15090		ドイツ語Ⅱs(読む)		1		豊田 洋美	1	木2			
	15091				1		鈴木 賢子	1	金1			
	15370	GER-1-F	ドイツ語Ⅱs(LL)		1		小倉 直子	1	水2			
	15150	GER-2-JF	ドイツ語Ⅲs(文法)		1		亀ヶ谷 昌秀	2	火2			
	15151				1		豊田 洋美	2	木2			
	15170		ドイツ語Ⅲs(読む)		1		豊田 洋美	2	木1			
	15180	GER-2-F	ドイツ語Ⅲs(話す)		1		ナディーヌ カツマレク	2	水2			
	15190		ドイツ語Ⅲs(LL)		1		西野 路代	2	火1			
	15260	GER-2-JF	ドイツ語Ⅳs(読む)		1		鈴木 賢子	2	金2			
	15261				1		豊田 洋美	2	木1			
	15400	GER-2-F	ドイツ語Ⅳs(話す)		1		亀ヶ谷 昌秀	2	火1			
	15270		ドイツ語Ⅳs(LL)		1		村田 えりな	2	木2			

選択科目

選択	15360	GER-3-F	海外語学実習(ドイツ語)		2	高雄 綾子	1234	時外		要手続 ①	
----	-------	---------	--------------	--	---	-------	------	----	--	-------	--

【備考欄】 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」

①＝「詳細は学生要覧【海外短期研修】を参照」

【科目欄】 網掛け は重複履修可能

スペイン語

入門（インテンシブ・スタンダード共通）

種別	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
					前	後						
選択必修	16010	SPA-1-JF	スペイン語 I (入門)		1		大貫 良史	1	木 1		要手続	
	16011				1		(休 講)	1				
	16012				1		渡辺 裕木	1	火 2			
	16013				1		岡本 年正	1	木 2			
	16014				1		杉下 由紀子	1	金 2			
	16015				1		遠藤 健太	1	火 1			
	16016				1		ヒガ, マルセーロ	1	木 1			
	16017				1		(休 講)	1				

インテンシブ科目（1年次）

選択必修	16020	SPA-1-JF	スペイン語 II i (文法)		3	ヒガ, マルセーロ	1	月 2		(週 3)★	II i をすべて修得
						遠藤 健太		火 1			
						金 2					
	16030		スペイン語 II i (読む 1)		1	渡辺 裕木	1	水 1			
	16040		スペイン語 II i (読む 2)		1	杉下 由紀子	1	金 1			
16050	SPA-1-F		スペイン語 II i (LL)		1	エクトル シエラ	1	水 2	★		

インテンシブ科目（2年次）

選択必修	16080	SPA-2-JF	スペイン語 III i (文法)		2	遠藤 健太	2	火 2		(週 2)★	III i をすべて修得	
				スペイン語 III i (読む)		1		杉下 由紀子				2
	16100	SPA-2-F		スペイン語 III i (話す)		1	フアン マスエル ディアス バジャン	2				水 1
	16110	SPA-2-JF		スペイン語 III i (書く)		1	フリオ ビジョリア・アパリシオ	2				月 1
	16120	SPA-2-F		スペイン語 III i (LL)		1	辻 さやか	2				火 1
	16180	SPA-2-JF		スペイン語 IV i (読む 1)		1	遠藤 健太	2				火 2
				スペイン語 IV i (読む 2)		1	杉下 由紀子	2				金 2
	16200	SPA-2-F		スペイン語 IV i (話す)		1	フアン マスエル ディアス バジャン	2				水 1
	16210	SPA-2-JF		スペイン語 IV i (書く)		1	フリオ ビジョリア・アパリシオ	2				月 1
	16220	SPA-2-F		スペイン語 IV i (LL)		1	辻 さやか	2				火 1

インテンシブ科目（3年次）

選択必修	16370	SPA-3-JF		スペイン語 V i (読む)		1	(休 講)	34		★	V i から1単位以上修得	
	16280	SPA-3-F		スペイン語 V i (話す)		1	フアン マスエル ディアス バジャン	34				水 2
	16290	SPA-3-JF		スペイン語 V i (書く)		1	フリオ ビジョリア・アパリシオ	34				月 2
	16300	SPA-3-F		スペイン語 V i (LL)		1	澤村 るり子	34				火 2
	16390	SPA-3-JF		スペイン語 V i (総合)	横浜でフィールドワークしてスペイン語を学ぶ (I)	1	ヒガ, マルセーロ	34				木 2
	16380			スペイン語 VI i (読む)		1	(休 講)	34				
	16320	SPA-3-F		スペイン語 VI i (話す)		1	フアン マスエル ディアス バジャン	34				水 2
	16330	SPA-3-JF		スペイン語 VI i (書く)		1	フリオ ビジョリア・アパリシオ	34				月 2
	16340	SPA-3-F		スペイン語 VI i (LL)		1	(休 講)	34				
	16400	SPA-3-JF		スペイン語 VI i (総合)	横浜でフィールドワークしてスペイン語を学ぶ (II)	1	ヒガ, マルセーロ	34				木 2

【備考欄】 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週 2)＝「週 2 回授業」 (週 3)＝「週 3 回授業」

★＝初習外国語インテンシブ・コース以外の学生が履修する場合は、あらかじめ語学責任者の承認が必要です。

【科目欄】 網掛け は重複履修可能

スペイン語

スタンダード科目（1・2年次）

種別	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
					前	後						
選択必修	16060	SPA-1-JF	スペイン語Ⅱs(文法)		1		大貫 良史	1	木2	学科コースによるクラス指定あり		
	16061				1		辻 さやか	1	火2			
	16070		スペイン語Ⅱs(読む)		1		岡本 年正	1	木1			
	16071				1		渡辺 裕木	1	火1			
	16360	SPA-1-F	スペイン語Ⅱs(LL)		1		(休 講)	1				
	16130	SPA-2-JF	スペイン語Ⅲs(文法)		1		辻 さやか	2	火2			
	16131				1		大貫 良史	2	木2			
	16150		スペイン語Ⅲs(読む)		1		岡本 年正	2	木1			
	16151				1		渡辺 裕木	2	火1			
	16160	SPA-2-F	スペイン語Ⅲs(話す)		1		エクトル シエラ	2	水3			
	16170		スペイン語Ⅲs(LL)		1		(休 講)	2				
	16240	SPA-2-JF	スペイン語Ⅳs(読む)		1		澤村 るり子	2	火1			
	16241				1		渡辺 裕木	2	火2			
	16250	SPA-2-F	スペイン語Ⅳs(話す)		1		大貫 良史	2	木1			
	16251				1		岡本 年正	2	木2			
	16260		スペイン語Ⅳs(LL)		1		エクトル シエラ	2	水3			

選択科目

選択	16350	SPA-3-F	海外語学実習(スペイン語)		2		遠藤 健太	1234	時外		要手続 ①	
----	-------	---------	---------------	--	---	--	-------	------	----	--	-------	--

【備考欄】 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」

①＝「詳細は学生要覧【海外短期研修】を参照」

【科目欄】 網掛け は重複履修可能

中国語

入門（インテンシブ・スタンダード共通）

種別	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
					前	後						
選択必修	17010	CHI-1-JF	中国語 I (入門)		1		嚴 毅	1	月 1		要手続	
	17011				1		石原 正代	1	木 2			
	17012				1		張 宇博	1	月 1			
	17013				1		河野 正	1	水 1			
	17014				1		朱 力	1	火 2			
	17015				1		石原 正代	1	金 2			
	17016				1		(休 講)	1				
	17017				1		胡 興智	1	木 2			
	17019				1		上原 かおり	1	木 1			
	1701A				1		嚴 毅	1	月 2			

インテンシブ科目（1年次）

選択必修	17020	CHI-1-JF	中国語 II i (文法)		3	上原 かおり	1	月 2	(週 3)★	II i をすべて修得
					泉谷 陽子	火 2				
						木 2				
	17030	中国語 II i (読む1)		1	(未定)	1	金 1			
	17040	中国語 II i (読む2)		1	(未定)	1	火 1			
17050	CHI-1-F	中国語 II i (LL)			1	胡 興智	1	木 1	★	
17051					1	(休 講)	1			

インテンシブ科目（2年次）

選択必修	17080	CHI-2-JF	中国語 III i (文法)		2	上原 かおり	2	月 2	(週 2)★	III i をすべて修得		
						木 2						
	17090		中国語 III i (読む)		1	泉谷 陽子	2	火 2				
	17100	CHI-2-F	中国語 III i (話す)		1	胡 興智	2	木 1				
	17101				1	(休 講)	2					
	17110	CHI-2-JF	中国語 III i (書く)		1	朱 力	2	火 1				
	17120				1	崔 靖宜	2	金 1				
	17121	CHI-2-F	中国語 III i (LL)			1	(休 講)	2			★	
	17180				1	河野 正	2	水 1				
	17190		中国語 IV i (読む 2)		1	伊藤 祥雄	2	火 1				
	17200	CHI-2-F	中国語 IV i (話す)			1	(未定)	2			金 2	IV i から4単位以上修得
	17201				1	(休 講)	2					
	17210	CHI-2-JF	中国語 IV i (書く)		1	張 宇博	2	月 3				
17220	CHI-2-F	中国語 IV i (LL)		1	嚴 毅	2	月 2					

インテンシブ科目（3年次）

選択必修	17370	CHI-3-JF	中国語 V i (読む)		1	(休 講)	34		★	V i から1単位以上修得
	17280	CHI-3-F	中国語 V i (話す)	中国語でのコミュニケーションについての理解を深めよう。	1	張 宇博	34	月 3		
	17290	CHI-3-JF	中国語 V i (書く)	中国語 V i (書く)	1	胡 興智	34	木 3		
	17300	CHI-3-F	中国語 V i (LL)		1	崔 靖宜	34	金 2		
	17390	CHI-3-JF	中国語 V i (総合)	日本と中国	1	泉谷 陽子	34	木 2		
	17380									
	17320	CHI-3-F	中国語 VI i (話す)		1	(未定)	34	火 2		VI i から1単位以上修得
	17330	CHI-3-JF	中国語 VI i (書く)	中国語 VI i (書く)	1	胡 興智	34	木 3		
	17340	CHI-3-F	中国語 VI i (LL)	中国語の能力を向上させましょう。	1	張 宇博	34	月 2		
	17400	CHI-3-JF	中国語 VI i (総合)	日本のなかの中国を探究しよう：新華僑・新中華街	1	上原 かおり	34	木 2		

【備考欄】 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週 2)＝「週 2 回授業」 (週 3)＝「週 3 回授業」

★＝初習外国語インテンシブ・コース以外の学生が履修する場合は、あらかじめ語学責任者の承認が必要です。

【科目欄】 網掛け は重複履修可能

中国語

スタンダード科目（1・2年次）

種別	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法	
					前	後							
選択必修	17060	CHI-1-JF	中国語Ⅱs(文法)		1		河野 正	1	水2	学科コースによるクラス指定あり			
	17061				1		嚴 毅	1	月1				
	17062				1		石原 正代	1	金1				
	17070			中国語Ⅱs(読む)		1		朱 力	1				火1
	17071					1		朱 力	1				火2
	17360	CHI-1-F	中国語Ⅱs(LL)		1		崔 靖宜	1	金2				
	17361				1		(休 講)	1					
	17130	CHI-2-JF	中国語Ⅲs(文法)		1		嚴 毅	2	月3				
	17131				1		石原 正代	2	金1				
	17132				1		(休 講)	2					
	17150			中国語Ⅲs(読む)		1		河野 正	2				水2
	17151					1		石原 正代	2				木1
	17160	CHI-2-F	中国語Ⅲs(話す)		1		張 宇博	2	月2				
	17170		中国語Ⅲs(LL)		1		(休 講)	2					
	17241	CHI-2-JF	中国語Ⅳs(読む)		1		石原 正代	2	金2				
	17242				1		嚴 毅	2	月3				
	17250	CHI-2-F	中国語Ⅳs(話す)		1		胡 興智	2	木2				
	17251				1		張 宇博	2	月1				
	17260		中国語Ⅳs(LL)		1		崔 靖宜	2	金1				
	17261				1		(休 講)	2					

選択科目

選択	17350	CHI-3-F	海外語学実習(中国語)		2	上原 かおり	1234	時外		要手続 ①	
----	-------	---------	-------------	--	---	--------	------	----	--	-------	--

【備考欄】 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」

①＝「詳細は学生要覧【海外短期研修】を参照」

【科目欄】 網掛け は重複履修可能

朝鮮語

入門（インテンシブ・スタンダード共通）

種別	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法
					前	後						
選択必修	18010	KOR-1-JF	朝鮮語 I (入門)		1		荻野 優子	1	金 2		要手続	
	18011				1		趙 美景	1	火 1			
	18012				1		李 東憲	1	水 4			
	18013				1		北村 唯司	1	木 2			
	18014				1		杉山 明枝	1	水 3			
	18015				1		承 賢珠	1	金 2			
	18016				1		金 順玉	1	木 2			
	18017				1		(休 講)	1				
	18018				1		丁 元泰	1	金 1			
	18019				1		(休 講)	1				

インテンシブ科目（1年次）

選択必修	18020	KOR-1-JF	朝鮮語 II i (文法)		3	趙 美景	1	火 1	(週3)★	II i をすべて修得
					李 東憲	1	水 2			
	18030		朝鮮語 II i (読む1)		1	北村 唯司	1	木 1		
	18040		朝鮮語 II i (読む2)		1	承 賢珠	1	金 2		
	18050	KOR-1-F	朝鮮語 II i (LL)		1	荻野 優子	1	金 1	★	

インテンシブ科目（2年次）

選択必修	18080	KOR-2-JF	朝鮮語 III i (文法)		2	李 東憲	2	水 2	(週2)★	III i をすべて修得		
							2	水 3				
	18090		朝鮮語 III i (読む)		1	北村 唯司	2	木 1				
	18100	KOR-2-F	朝鮮語 III i (話す)		1	趙 美景	2	火 2				
	18110	KOR-2-JF	朝鮮語 III i (書く)		1	金 順玉	2	火 1				
	18120	KOR-2-F	朝鮮語 III i (LL)		1	荻野 優子	2	金 1				
	18180	KOR-2-JF	朝鮮語 IV i (読む1)		1	北村 唯司	2	木 2			★	IV i から4単位以上修得
	18190			朝鮮語 IV i (読む2)		1	荻野 優子	2				
	18200	KOR-2-F	朝鮮語 IV i (話す)		1	趙 美景	2	火 2				
	18210	KOR-2-JF	朝鮮語 IV i (書く)		1	承 賢珠	2	金 1				
18220	KOR-2-F	朝鮮語 IV i (LL)		1	荻野 優子	2	金 2					

インテンシブ科目（3年次）

選択必修	18370	KOR-3-JF	朝鮮語 V i (読む)		1	(休 講)	34		★	V i から1単位以上修得	
	18280	KOR-3-F	朝鮮語 V i (話す)	朝鮮語 V i (話す)	1	趙 美景	34	火 3			
	18290	KOR-3-JF	朝鮮語 V i (書く)	韓国語で書く日本と韓国社会の比較	1	承 賢珠	34	金 3			
	18300	KOR-3-F	朝鮮語 V i (LL)	検定試験対策	1	杉山 明枝	34	水 4			
	18410	KOR-3-JF	朝鮮語 V i (総合)	朝鮮語を通じて文化・歴史を学ぶ	1	新城 道彦	34	金 4			
	18380			朝鮮語 V i (読む)		1	(休 講)	34			
	18320	KOR-3-F	朝鮮語 VI i (話す)	朝鮮語 VI i (話す)	1	趙 美景	34	火 3			VI i から1単位以上修得
	18330	KOR-3-JF	朝鮮語 VI i (書く)	韓国語で書いてみる日本と韓国社会の比較	1	承 賢珠	34	金 3			
	18340	KOR-3-F	朝鮮語 VI i (LL)		1	(休 講)	34				
	18420	KOR-3-JF	朝鮮語 VI i (総合)	朝鮮語を通じて歴史・文化を学ぶ	1	新城 道彦	34	金 4			

【備考欄】 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」 (週3)＝「週3回授業」

★＝初習外国語インテンシブ・コース以外の学生が履修する場合は、あらかじめ語学責任者の承認が必要です。

【科目欄】 網掛け は重複履修可能

朝鮮語

スタンダード科目（1・2年次）

種別	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	クラス	備考	履修方法	
					前	後							
選択必修	18060	KOR-1-JF	朝鮮語Ⅱs(文法)		1		丁 元泰	1	金1	学科・コースによるクラス指定あり			
	18061				1		丁 元泰	1	金2				
	18062				1		杉山 明枝	1	水3				
	18070			朝鮮語Ⅱs(読む)		1		杉山 明枝	1				水4
	18071					1		朴 玉珠	1				木1
	18360	KOR-1-F	朝鮮語Ⅱs(L L)		1		金 順玉	1	木2				
	18130	KOR-2-JF	朝鮮語Ⅲs(文法)		1		朴 玉珠	2	木1				
	18131				1		朴 玉珠	2	木2				
	18132				1		丁 元泰	2	金2				
	18150			朝鮮語Ⅲs(読む)		1		(休 講)	2				
	18151					1		承 賢珠	2				金1
	18160	KOR-2-F	朝鮮語Ⅲs(話す)		1		金 順玉	2	火2				
	18170		朝鮮語Ⅲs(L L)		1		杉山 明枝	2	水2				
	18240	KOR-2-JF	朝鮮語Ⅳs(読む)		1		朴 玉珠	2	木2				
	18241				1		杉山 明枝	2	水2				
	18242				1		(休 講)	2					
	18243				1		(休 講)	2					
	18390	KOR-2-F	朝鮮語Ⅳs(話す)		1		金 順玉	2	火1				
	18391				1		金 順玉	2	火2				
	18392				1		李 東憲	2	水4				
18260	朝鮮語Ⅳs(L L)				1		金 順玉	2	木1				

選択科目

選択	18350	KOR-3-F	海外語学実習(朝鮮語)		2	新城 道彦	1234	時外		要手続 ①	
----	-------	---------	-------------	--	---	-------	------	----	--	-------	--

【備考欄】 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」

①＝「詳細は学生要覧【海外短期研修】を参照」

【科目欄】 網掛け 〇 は重複履修可能

教養外国語

種別	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	
					前	後					
選択必修	19010	GRE-1-JF	古典ギリシア語Ⅰ(文法)		1		(休 講)	1234		(隔)	
	19020		古典ギリシア語Ⅱ(文法)		1		(休 講)	1234			
	19030	GRE-2-JF	古典ギリシア語Ⅲ(読む)	ギリシア語の知識を広げて作家の文章を読む(1)	1		杉山 晃太郎	234	金 3		
	19040		古典ギリシア語Ⅳ(読む)	ギリシア語の知識を広げて作家の文章を読む(2)	1		杉山 晃太郎	234	金 3		
	19050	LAT-1-JF	ラテン語Ⅰ(文法)	ラテン語の文法の基礎を学ぶ(1)	1		杉山 晃太郎	1234	金 2		
	19060		ラテン語Ⅱ(文法)	ラテン語の文法の基礎を学ぶ(2)	1		杉山 晃太郎	1234	金 2		
	19070	LAT-2-JF	ラテン語Ⅲ(読む)		1		(休 講)	234		(隔)	
	19080		ラテン語Ⅳ(読む)		1		(休 講)	234			
	19150	ITA-1-JF	イタリア語Ⅰ(基礎)			1		江花 妃奈子	1234	木 2	
	19151			はじめてのイタリア語		1		久保寺 紀江	1234	月 3	
	19111		イタリア語Ⅱ(文法)	はじめてのイタリア語		1		久保寺 紀江	1234	月 3	
	19120		イタリア語Ⅱ(読む)			1		江花 妃奈子	1234	木 2	
	19160		イタリア語Ⅲ(文法)			1		江花 妃奈子	234	木 3	
	19170		ITA-2-JF	イタリア語Ⅲ(読む)	初めてのイタリア語会話		1		アントニオ カニーリア	234	
19180	イタリア語Ⅳ(話す)					1		アントニオ カニーリア	234	月 4	
19190	イタリア語Ⅳ(読む)				1		江花 妃奈子	234	木 3		
19130	JPN-1-JF	日本語Ⅰ	日本語のしくみを考える(入門編)		1		石井 晴奈	1234	水 3		
19140	JPN-1	日本語Ⅱ	日本語のしくみを考える(応用編)		1		石井 晴奈	1234	水 3		

【備考欄】 (隔)＝「隔年開講科目」
 【科目欄】 網掛け は重複履修可能

文学部

英語英米文学科専門科目

日本語日本文学科専門科目

コミュニケーション学科専門科目

英語英米文学科専門科目

種別	開放	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法	
						前	後						
選択必修Ⅰ		2A010	OTH-1	R & R(入門ゼミ)	R&R (Research & Report)	1		関口 洋平	1	月3	学	R & R、基礎ゼミを各1単位、合計2単位を修得	
		2A012				1		中川 正紀	1	月4			
		2A013				1		饒平名 尚子	1	金4			
		2A014				1		由井 哲哉	1	月3			
		2A015				1		向井 秀忠	1	金4			
		2A016				(休 講)							
		2A020				今のアメリカを読み解く	1		梅崎 透	1			金3
		2A022				英語学というツールを使ってみよう	1		大畑 甲太	1			火3
		2A023				食から見た米国の人種・民族・移民集団の多様性—歴史と現在	1		中川 正紀	1			月4
		2A024				20世紀の英語の歌	1		富樫 剛	1			金4
	2A025			アメリカ文学に親しむ—ルイザ・メイ・オルコットの『若草物語』	1		小泉 泉	1	金4				
選択必修Ⅱ-A	▲	2B440	LIT-1	イギリス研究入門1	「小説」で読み解くイギリスの社会と文化	2		向井 秀忠	12	金5	初180 ①②	Ⅱ-A群から12単位以上を修得	
	▲	2B450		イギリス研究入門2	イギリス詩をはじめて読む	2		富樫 剛	12	金5	◇ ③		
	▲	2B460		イギリス研究入門3	シェイクスピアを取り巻く世界	2		由井 哲哉	12	月4	初180 ①		
	▲	2B470		イギリス研究入門4		2		(休 講)	12		初180 ③		
	▲	2B480		イギリス研究入門5		2		(休 講)	12				
	▲	2B490	アメリカ研究入門1	アメリカ文学入門：アメリカ文学の成り立ち	2		小泉 泉	12	火3	初180 ①			
	▲	2B500	ARE-1	アメリカ研究入門2	映像を通して見るヒスパニック／ラティノの世界	2		中川 正紀	12	月3	初180 ③		
	▲	2B510	ART-1	アメリカ研究入門3	周縁から理解するアメリカ文化	2		関口 洋平	12	月4	初180 ①②		
	▲	2B520	ARE-1	アメリカ研究入門4		2		(休 講)	12		初180 ①		
	▲	2C520	LIN-1	英語学研究入門	言語研究と英語学習	2		大畑 甲太	12	金4	初180 ①④⑤⑥		
▲	2B540	英語学研究入門2		言わないことの言語学	2		饒平名 尚子	12	金5	初140 ③			
選択必修Ⅱ-B		2B550	ART-3	英米文化専門講読1		2		(休 講)	34		初35	Ⅱ-B群から6単位以上を修得	
		2B560		英米文化専門講読2	現代の英語の歌／ヨーロッパの知恵	2		富樫 剛	34	金5			
		2B570		英米文化専門講読3		2		(休 講)	34				
		2B580	LIT-3	英米文化専門講読4	ファンタジー文学をめぐる英文エッセイを読む	2		向井 秀忠	34	金5			
		2B590		英米文化専門講読5	映画で読み解くエリザベス朝演劇の世界	2		由井 哲哉	34	月4			
		2B600		英米文化専門講読6	第二次大戦後のアメリカを読む・観る	2		梅崎 透	34	金3			
		2B610	ARE-3	英米文化専門講読7	ヒスパニック／ラティノ系移民家族の特徴に関する英文を読む	2		中川 正紀	34	月3			
		2B620		英米文化専門講読8	英語で学ぶ映画研究の基礎	2		関口 洋平	34	月3			
		2B630	LIT-3	英米文化専門講読9	1950年代のアメリカ文学—トルーマン・カポーティの作品を中心に	2		小泉 泉	34	金3			
		2B640		英米文化専門講読10	英語学の英語文献を読む	2		饒平名 尚子	34	火3			
		2B650	LIN-3	英米文化専門講読11		2		(休 講)	34				
	▲	2C530	ENG-2-E	Academic Writing	English Academic Writing	2		ジェスロ ケニー	234	木3			初30 ⑦⑧⑨
	▲	2C110		Global Issues 1		2		(休 講)	34				初30 ⑦⑧
	▲	2C120	ENG-3-E	Global Issues 2	Global Issues 2	2		スコット ウィリアム スミス	34	火3			初30 ⑧⑩
	▲	2C540	ENG-2-E	Business Communication		2		(休 講)	234				初30 ⑦⑧⑪
▲	2A990		Literature and Culture 1		2		(休 講)	34		初30 ⑦⑧			
▲	2B010		Literature and Culture 2		2		(休 講)	34					
▲	2A850	ENG-3-E	English for Children 1	小学生に英語を教える ～何をどのように～	1		松原 木乃実	34	木4				
▲	2A860		English for Children 2	小学生に英語を教える ～何をどのように～	2		松原 木乃実	34	木4				

【備考欄】 ◆＝「履修者選抜科目(定員一名)」 ◆＝「取消不可選抜科目(定員一名)」 学＝「学科選抜科目(定員一名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員一名)」 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」

①＝原則として2022年度以前に同一担当者の「研究入門」(英語英米文学専門科目)を修得済みの学生は履修できません(担当者の指示に従うこと)

②＝副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目

③＝原則として2014年度以前に同一担当者の「研究入門」を修得済みの学生は履修できません(担当者の指示に従うこと)

④＝複式開講科目(英語英米文学科、コミュニケーション学科)

⑤＝2022年度以前「英語学研究入門1」修得済みの場合履修不可

⑥＝他学科所属学生は英語教免課程登録者に対してのみ開放

⑦＝英語による授業

⑧＝複式開講科目(英語英米文学科、国際交流学科)

⑨＝旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一

⑩＝旧「アメリカ史A」(国際交流学科)と同一

⑪＝2022年度以前「アメリカ史2」修得済みの場合履修不可

⑫＝2022年度以前「アメリカの政治と社会1」を修得済みの学生は履修できません

⑬＝2022年度以前「アメリカの政治と社会2」を修得済みの学生は履修できません

⑭＝旧「現代アメリカ論A」(国際交流学科)と同一

⑮＝旧「オーストラリア地域文化研究B」(国際交流学科)と同一

⑯＝2022年度以前「アメリカ演劇1/2」修得済みの場合履修不可

⑰＝2022年度以前「英語圏の映画と映像1」修得済みの場合履修不可

⑱＝2022年度以前「English Linguistics 1/2」修得済みの場合履修不可

⑲＝2022年度以前「英語学2」修得済みの場合履修不可

⑳＝2022年度以前「英語と社会・文化1」修得済みの場合履修不可

㉑＝英語英米文学科、英語教職履修者優先

㉒＝2022年度以前「通訳技術1/2」修得済みの場合履修不可

㉓＝2022年度以前「Writing Workshop 1/2」修得済みの場合履修不可

㉔＝英語英米文学科のみ ㉕＝(詳細は「海外研修」を参照)

㉖＝旧「社会・文化と英語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一

㉗＝旧「第二言語習得の英語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一

㉘＝2022年度以前「英語の発音1/2」修得済みの場合履修不可

㉙＝2022年度以前「翻訳技法1/2」修得済みの場合履修不可

㉚＝2022年度以前「Focus on Listening and Reading 1/2」修得済みの場合履修不可

㉛＝2022年度以前「Academic Skills 4」修得済みの場合履修不可

㉜＝旧「北米現地実習」(国際交流学科)と同一

【開放欄】 ▲＝「他学部・他学科への開放科目」

【科目名欄】 網掛け＝重複履修可能

英語英米文学科専門科目

種別	開放	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位 前 後	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法	
		2B660	OTH-2	英米文化発展ゼミ(1)	シェイクスピア『ヴェニスの商人』を読む	2	由井 哲哉	2	火3	学		
		2B670		英米文化発展ゼミ(2)	アメリカ短編小説を読む	2	小泉 泉	2	金4			
		2B680		英米文化発展ゼミ(3)	伝記映画から読み解くアメリカ	2	関口 洋平	2	火3			
		2B690		英米文化発展ゼミ(4)	ギリシア・ローマ神話を詩で読む・絵で見る	2	富樫 剛	2	金4			
		2B700		英米文化発展ゼミ(5)	英語を知ること・学ぶこととは?	2	大畑 甲太	2	火3			
		2B710		英米文化発展ゼミ(6)		2	(休 講)	2				
	▲	2A300	HST-2	イギリス史1	イギリス史概説-中世から18世紀まで	2	山根 明大	1234	水4	◇ ⑫		
	▲	2A310		イギリス史2	イギリス近現代の政治・社会・文化	2	田村 俊行	1234	木3			
	▲	2C730		イギリス史	売買春とイギリス近現代	2	田村 俊行	234	木3			◇ ⑫ ⑬ ⑭
	▲	53370	POL-2	イギリスの政治と社会1	16、17世紀イギリスの政治と社会	2	山根 明大	234	水3	◇ ⑫ ⑭		
	▲	53380		イギリスの政治と社会2	18、19世紀イギリスの政治と社会	2	山根 明大	234	水3			◇ ⑫ ⑬ ⑭
	▲	2B730	HST-2	イギリスの思想と宗教	あなたの知らないキリスト教の黒い歴史：イギリス宗教改革	2	富樫 剛	1234	火3	◇ ⑫		
	▲	2A280	SOC-2	イギリスの文化	「ファンタジー」で読み解くイギリスの文化	2	向井 秀忠	1234	月4	◇ 80 ⑫		
	▲	2B740	HST-2	現代イギリス論		2	大和久 悌一郎	234	水4	◇ ⑫		
	▲	2C710		アメリカ史	近現代のアメリカ	2	梅崎 透	1234	月3			◇ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮
	▲	2C720		アメリカ社会史	もう一つのアメリカ史	2	梅崎 透	1234	月3			◇ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮
	▲	54170		アメリカの政治	アメリカの政治と社会 (国内問題に注目して)	2	西住 祐亮	234	水4			◇ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮
	▲	54180	POL-3	アメリカの外交	アメリカの政治と社会 (外交問題に注目して)	2	西住 祐亮	234	水4	◇ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮		
	▲	2A170	PER-2	アメリカの思想と宗教	現代アメリカを思想と宗教からよむ	2	梅崎 透	234	月2	◇ ⑫ ⑬		
	▲	2C290	CUL-2	アメリカの文化1	アメリカ文化入門-アメリカ文化の魅力や多様性に迫る	2	竹島 達也	234	集中	◇ ⑫ ⑬		
	▲	2C300		アメリカの文化2		2	(未定)	234	未定			
	▲	53410	ARE-2	現代アメリカ論1	1980~90年代のヒスパニック／ラティーノの歴史とその前史	2	中川 正紀	1234	木4	◇ ⑫ ⑬ ⑭		
	▲	53420		現代アメリカ論2	1990年代~現在までの米国におけるラティーノの歴史	2	中川 正紀	1234	木4			◇ ⑫ ⑬ ⑭
	▲	53560	POL-2	カナダの社会		2	(休 講)	234	◇ ⑫			
	▲	2C310	ARE-2	オーストラリアの社会と文化1		2	(休 講)	1234		◇ ⑫ ⑬		
	▲	2C320		オーストラリアの社会と文化2		2	(休 講)	1234				
	▲	2C680	LIT-1	イギリス文学史	イギリス文学史	2	由井 哲哉	1234	月3	◇ ⑫	Ⅲ群から20単位以上を修得	
	▲	2B810		イギリス詩1		2	(休 講)	1234	◇			
	▲	2B820		イギリス詩2		2	(休 講)	1234	◇			
	▲	2B830		イギリス詩3	ヨーロッパの恋愛詩の系譜：古代から17世紀まで	2	富樫 剛	1234	火3			◇
	▲	2B840		イギリス演劇1	シェイクスピア悲劇の世界	2	由井 哲哉	1234	火3			◇
	▲	2B850		イギリス演劇2		2	(休 講)	1234	◇			
	▲	2B860		イギリス演劇3		2	(休 講)	234	◇			
	▲	2B870		イギリス小説1	イギリス小説における〈子ども〉たち	2	向井 秀忠	1234	月4			◇
	▲	2B880		イギリス小説2	イギリス小説の(モンスター)たち	2	向井 秀忠	1234	金4			◇ ⑫
	▲	2B890		イギリス小説3		2	(休 講)	234	◇			
	▲	2B290		LIT-1	イギリス伝承文学1		2	(休 講)	1234			◇
	▲	2B300		LIT-1	イギリス伝承文学2		2	(休 講)	1234			◇
	▲	2B990	LIT-2	イギリス伝承文学3		2	(休 講)	1234	◇			
	▲	2C010	LIT-2	イギリス伝承文学4		2	(休 講)	1234	◇			
	▲	2B360	HST-2	イギリス文化史		2	(休 講)	1234	◇			
	▲	2C630	ART-1	イギリスの芸術	19世紀-20世紀初頭のイギリスの文化と芸術	2	迫田 真帆	1234	金2	◇		
	▲	2B240	LIT-1	アメリカ文学史	アメリカ文学史概観	2	小泉 泉	12	火3	◇		
	▲	2C610		アメリカ詩	American Poetry	2	バトリック スコット ヘラー	1234	木4			◇ ⑩
	▲	2C620	ART-2	アメリカ演劇	アメリカ演劇2	2	竹島 達也	234	月3	◇ ⑫		
	▲	2B900	LIT-1	アメリカ小説1	「失われた世代」の文学-ヘミングウェイとフォークナー	2	小泉 泉	1234	金3	◇		
	▲	2B910		アメリカ小説2		2	(休 講)	234	◇ 40			
	▲	2C490		アメリカ小説3		2	(休 講)	1234	◇ 40 ⑫			
	▲	2A360	CHR-2	キリスト教と英米文学1		2	(休 講)	234	◇			
	▲	2A370		キリスト教と英米文学2	英米文学にみるキリスト教	2	北原 待子	234	金3			◇
	▲	2B320	LIT-2	英米文化特論1		2	(休 講)	234	◇			
	▲	2B920		英米文化特論2		2	(休 講)	234	◇			
	▲	2B930		英米文化特論3		2	(休 講)	234	◇			
	▲	2B940		英米文化特論4		2	(休 講)	234	◇			
	▲	2B950		英米文化特論5		2	(休 講)	234	◇			
	▲	2B960		英米文化特論6		2	(休 講)	234	◇			

【備考欄】 ◇=「履修者選抜科目(定員_名)」 ◆=「取消不可選抜科目(定員_名)」 学=「学科選抜科目(定員_名)」 初=「初回授業時選抜科目(定員_名)」
 要手続=「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)=「週2回授業」 (2連)=「2時限連続授業」 (通年)=「通年科目」
 ①=原則として2022年度以前に同一担当者の「研究入門」(英語英米文学専門科目)を履修済みの学生は履修できません(担当者の指示に従うこと)
 ②=副専攻「シェンダーとキャリア」修了要件対象科目
 ③=原則として2014年度以前に同一担当者の「研究入門」を履修済みの学生は履修できません(担当者の指示に従うこと)
 ④=複式開講科目(英語英米文学科、コミュニケーション学科)
 ⑤=旧「英語コミュニケーション学概説」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑥=2022年度以前「英語学研究入門1」履修済みの場合履修不可
 ⑦=英語英米文学科優先英語による授業
 ⑧=他学科所属学生は英語教免課程登録者に対してのみ開放
 ⑨=2022年度以前「Academic Writing 1/2」履修済みの場合履修不可
 ⑩=英語による授業
 ⑪=2022年度以前「Business Communication 1/2」履修済みの場合履修不可
 ⑫=2022年度以前「イギリス史3」履修済みの場合履修不可
 ⑬=旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一
 ⑭=旧「イギリスの政治と社会B」(国際交流学科)と同一
 ⑮=旧「アメリカ史A」(国際交流学科)と同一
 ⑯=2022年度以前「アメリカ史1」履修済みの場合履修不可
 ⑰=2022年度以前「アメリカ史2」履修済みの場合履修不可
 ⑱=旧「アメリカの政治と社会A」(国際交流学科)と同一
 ⑲=旧「アメリカの政治と社会B」(国際交流学科)と同一
 ⑳=2022年度以前「アメリカの政治と社会1」を履修済みの学生は履修できません
 ㉑=2022年度以前「アメリカの政治と社会2」を履修済みの学生は履修できません
 ㉒=2017年度以前に「アメリカの文化」を履修済みの学生は履修できません

英語英米文学科専門科目

種別	開放	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位 前後	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法
選択必修Ⅲ	▲	2B330	ART-2	英米芸術史	英米の芸術、社会、文化(18世紀から現代)	2	迫田 真帆	1234	木 5	◇	Ⅲ群から20単位以上を修得
	▲	2C700		英語圏の映画と映像	映画ジャンルとアメリカ文化(1)	2	関口 洋平	1234	火 3	◇120 ② ⑩	
	▲	2A560		英語圏の映画と映像2	映画ジャンルとアメリカ文化(2)	2	関口 洋平	1234	月 4	◇	
	▲	2B970		英語圏の映画と映像3		2	(休 講)	234			
	▲	2B980		英語圏の映画と映像4		2	(休 講)	234		初120	
	▲	2C640	LIN-1	英語の歴史	英語の歴史を理解し、英語に関する疑問点を歴史的に解決する。	2	玉川 明日美	1234	火 1	◇ ⑪	
	▲	2C641				2	玉川 明日美	1234	火 1		
	▲	2C650	LIN-2-E	英語学	英語の音声・語・文法の成り立ちについて	2	山根 麻紀	1234	月 2	◇ ⑫	
	▲	2C651				2	山根 麻紀	234	月 2		
	▲	2C660	LIN-1	第二言語習得論から見る英語学習	第二言語習得論から見る英語学習	2	大畑 甲太	1234	金 5	◇ ⑬	
	▲	2C670				2	鏡平名 尚子	1234	金 3	◇ ⑭	
	▲	2C690	LIN-2-E	英語と社会・文化	Language in Society	2	鏡平名 尚子	234	火 2	◇ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲	
	▲	2C360				2	(休 講)	234		◇ ⑳ ㉑ ㉒	
	▲	2A650	LIN-1	日英語の発想と表現	相互行為にみる言語と文化	2	鏡平名 尚子	1234	火 3	◇	
	▲	2C070	LIN-2	Thought and Expression in English	Thought and Expression in English	2	大畑 甲太	234	金 4	◇40 ⑳	
	▲	2C330		英語学特論1		2	(休 講)	234		◇ ㉓ ㉔	
	▲	2C080		英語学特論2	認知言語学と日英語対照研究	2	(未定)	1234	未定	◇	
	▲	2C480		英語学特論3	実例で学ぶ英語言語学	2	(休 講)	1234		◇	
	▲	2C580	ENG-1	Pronunciation Clinic	英語の音声	2	松浪 晋也	1234	水 4	◇48 ㉕ ㉖ ㉗	
	▲	2C581				2	松浪 晋也	1234	水 5		
	▲	2C582				2	松浪 晋也	1234	水 4		
	▲	2C583				2	松浪 晋也	1234	水 5		
	▲	2C590	ENG-2	翻訳技法	まだ知られていない中東の愉快な民話を日本に紹介	2	冠木 友紀子	234	木 4	初40 ㉘ ㉙	
	▲	2C600		通訳技法	通訳技法	2	冠木 友紀子	234	木 4	初30	
	▲	2C601				2	冠木 友紀子	234	木 3	㉚ ㉛	
	▲	2A740		同時通訳技法1	通訳A	2	村瀬 弘美	234	水 4	◇25 ㉜	
	▲	2A750		同時通訳技法2	通訳B	2	村瀬 弘美	234	木 4		
	▲	2C560	ENG-1-E	Focus on Listening and Reading	English reading and listening for themes in the Humanities.	2	バトリック スコット ヘラー	1234	木 4	◇40 ㉝ ㉞ ㉟	
	▲	2C550	ENG-2-E	Writing Workshop	Writing Workshop.	2	スコット ウィリアム スミス	234	火 3	◇40 ㊱ ㊲ ㊳	
	▲	2C570	ENG-1-E	Academic Skills	Academic Skills in English	2	大畑 甲太	1234	火 4	◇40 ㊴ ㊵ ㊶	
▲	2C190	Academic Skills 1		Academic Skills 1	2	ソニア ヒグチ	1234	月 3	◇30		
▲	2C200	Academic Skills 2			2	(休 講)	1234		㊷ ㊸		
	2C430	Academic Skills 3			2	(未定)	1	未定	◇40 ㊹ ㊺		
	2C440	Academic Skills 4		Academic Skills 4	2	ソニア ヒグチ	1	月 3			
	2C450	Academic Skills 5		Presentation and Discussion	2	ブルース デビッド パーディー	1234	水 3			
	2C460	Academic Skills 6		Academic Skills 6	2	小林 さやか	1234	月 3			
	2C470	Academic Skills 7			2	(休 講)	1234				
▲	2C210	ENG-1	英語集中セミナー1		1	(休 講)	123		◇40		
▲	2C220		英語集中セミナー2	TOEFL Intensive English Class	1	デビット トラクサル	123	集中	㊻ ㊼		
選択必修Ⅳ		2B055	OTH-3	英米文化専門ゼミA	アメリカ合衆国の歴史と文化	1	梅崎 透	3	金 2	学	専門ゼミA・B、卒論ゼミA・Bを各1単位、計4単位を修得
		2B051			応用言語学:第二言語の学習・習得研究(1)	1	大畑 甲太	3	火 4		
		2B052				1	(休 講)	3			
		2B053			イギリス詩:埋もれた恋愛詩を発掘する+自由研究報告	1	富樫 剛	3	金 3		
		2B054			現代アメリカ合衆国の諸相A	1	中川 正紀	3	月 5		
		2B056			アメリカ南部社会と文学	1	小泉 泉	3	火 4		
		2B057			A 24映画から考えるアメリカ	1	関口 洋平	3	火 5		
		2B059			イギリス小説から読み解く社会、その1	1	向井 秀忠	3	月 3		
		2B150			シェイクスピア作品講読A	1	由井 哲哉	3	火 4		
		2B050			日英語比較分析ゼミA	1	鏡平名 尚子	3	火 4		
	2B058	Understanding Multicultural America through Short Stories	1	バトリック スコット ヘラー	3	木 5					

⑳=旧「現代アメリカ論A」(国際交流学科)と同一
㉑=旧「オーストラリア地域文化研究B」(国際交流学科)と同一
㉒=2022年度以前「アメリカ演劇1/2」修得済みの場合履修不可
㉓=2022年度以前「英語圏の映画と映像1」修得済みの場合履修不可
㉔=2022年度以前「English Linguistics1/2」修得済みの場合履修不可
㉕=2022年度以前「英語学2」修得済みの場合履修不可
㉖=2022年度以前「英語と社会・文化1」修得済みの場合履修不可
㉗=英語英米文学科・英語教職履修者優先
㉘=英語英米文学科優先
㉙=2022年度以前「通訳技法 1/2」修得済みの場合履修不可
㉚=2022年度以前「Writing Workshop 1/2」修得済みの場合履修不可
㉛=英語英米文学科のみ。㉜=(詳細は「海外研修」を参照)
▲=「他学部・他学科」への開放科目
網掛け=重複履修可能

㉝=旧「現代アメリカ論B」(国際交流学科)と同一
㉞=2022年度以前「イギリス文学史2(劇)」修得済みの場合履修不可
㉟=2022年度以前「アメリカ小説2」を修得済みの場合履修不可
㊱=2022年度以前「英語の歴史1/2」修得済みの場合履修不可
㊲=2022年度以前「英語学1」修得済みの場合履修不可
㊳=旧「社会・文化と英語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一
㊴=旧「第二言語習得の英語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
㊵=2022年度以前「英語の発音 1/2」修得済みの場合履修不可
㊶=2022年度以前「翻訳技法 1/2」修得済みの場合履修不可
㊷=2022年度以前「Focus on Listening and Reading 1/2」修得済みの場合履修不可
㊸=2022年度以前「Academic Skills 4」修得済みの場合履修不可
㊹=旧「北米現地実習」(国際交流学科)と同一

文学部
英語英米文学科専門科目

英語英米文学科専門科目

種別	開放	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位 前 後	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法
選択必修Ⅳ		2B065	OTH-3	英米文化専門ゼミB	現代アメリカの社会と文化	1	梅崎 透	3	金2	学	専門ゼミA・B、 卒論ゼミA・B を各1単位、計 4単位を修得
		2B061			応用言語学:第二言語の学習・習得研究(2)	1	大畑 甲太	3	火2		
		2B062				1	(休 講)	3			
		2B063				1	富樫 剛	3	金3		
		2B064				1	中川 正紀	3	月5		
		2B066				1	小泉 泉	3	火4		
		2B067				1	関口 洋平	3	火5		
		2B069				1	向井 秀忠	3	月3		
		2B160				1	由井 哲哉	3	火4		
		2B060				1	鏡平名 尚子	3	火4		
		2B068				1	バトリック スコット ヘラー	3	木5		
		2B075				1	梅崎 透	4	金2		
		2B071				1	大畑 甲太	4	火4		
		2B072				1	近藤 存志	4	木2		
		2B073				1	富樫 剛	4	金3		
		2B074				1	中川 正紀	4	月5		
		2B076		1	小泉 泉	4	火4				
		2B077		1	関口 洋平	4	火5				
		2B079		1	向井 秀忠	4	月3				
		2B170		1	由井 哲哉	4	火4				
		2B070		1	鏡平名 尚子	4	火4				
		2B078		1	スコット ウィリアム スミス	4	金4				
		2B085	OTH-4	英米文化卒論ゼミA	現代アメリカの社会と文化	1	梅崎 透	4	金2		
		2B081			応用言語学:第二言語の学習・習得研究(2)	1	大畑 甲太	4	火2		
		2B082			イギリス芸術文化研究(2)	1	近藤 存志	4	木3		
		2B083			イギリス詩:埋もれた恋愛詩を発掘する+自由研究報告	1	富樫 剛	4	金3		
		2B084			現代アメリカ合衆国の諸相B	1	中川 正紀	4	月5		
		2B086			トニ・モリスン(Toni Morrison)の作品 『青い眼がほしい』を読む	1	小泉 泉	4	火4		
		2B087			A24映画から考えるアメリカ	1	関口 洋平	4	火5		
		2B089			小説で読み解くイギリス社会、その2	1	向井 秀忠	4	月3		
		2B180			シェイクスピア研究B	1	由井 哲哉	4	火4		
		2B080			日英語比較分析ゼミB	1	鏡平名 尚子	4	火4		
	2B088	Understanding Modern Britain through Significant Individuals.			1	スコット ウィリアム スミス	4	金4			
	2B095	OTH-4			卒業論文	卒業論文指導	6	梅崎 透	4	時外	
	2B091						6	大畑 甲太	4	時外	
	2B092						6	近藤 存志	4	時外	
	2B093						6	富樫 剛	4	時外	
	2B094						6	関口 洋平	4	時外	
	2B096		6	中川 正紀			4	時外			
	2B097		6	小泉 泉			4	時外			
	2B099		6	向井 秀忠			4	時外			
	2B190		6	由井 哲哉			4	時外			
	2B090		6	鏡平名 尚子			4	時外			
	2B098		6	スコット ウィリアム スミス			4	時外			
選択	▲		2B110	ARE-1-E			Summer Abroad (UK)	イギリス・カナダで学ぶ英語・文化・歴史・芸術	2	向井 秀忠	1234
	▲	2B100	ARE-1-E	Summer Abroad (US)	夏の米国西海岸で「生きた」英語とアメリカ文化を学ぶ	2	小泉 泉	1234	時外	要手続 ④	
	▲	2C390	ENG-1-E	Spring Abroad	カナダ西海岸で学ぶ英語と文化	2	関口 洋平	123	時外	要手続 ② ④ ⑥	
	▲	2B130	LIT-1-E	Field Study 1		1	(休 講)	1234		要手続 ④	
	▲	2B140	ARE-1-JE	Field Study 2		1	(休 講)	1234		要手続 ④	

【備考欄】

◇=「履修者選抜科目(定員 名)」、◆=「取消不可選抜科目(定員 名)」、学=「学科選抜科目(定員 名)」、初=「初回授業時選抜科目(定員 名)」、要手続=「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」(通2)=「週2回授業」(2連)=「2時限連続授業」(通年)=「通年科目」

①=原則として2022年度以前に同一担当者の「研究入門」(英語英米文学専門科目)を修得済みの学生は履修できません(担当者の指示に従うこと)

②=副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目

③=原則として2014年度以前に同一担当者の「研究入門」を修得済みの学生は履修できません(担当者の指示に従うこと)

④=複式開講科目(英語英米文学科、コミュニケーション学科)

⑤=旧「英語コミュニケーション学概説」(コミュニケーション学科)と同一

⑥=2022年度以前「英語学研究入門1」修得済みの場合履修不可

⑦=英語英米文学科優先英語による授業

⑧=他学科所属学生は英語教員課程登録者に対してのみ開放

⑨=2022年度以前「Academic Writing 1/2」修得済みの場合履修不可

⑩=英語による授業

⑪=2022年度以前「Business Communication 1/2」修得済みの場合履修不可

⑫=複式開講科目(英語英米文学科、国際交流学科)

⑬=2022年度以前「イギリス史3」修得済みの場合履修不可

⑭=旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一

⑮=旧「イギリスの政治と社会B」(国際交流学科)と同一

⑯=旧「アメリカ史A」(国際交流学科)と同一

⑰=2022年度以前「アメリカ史1」修得済みの場合履修不可

⑱=2022年度以前「アメリカの政治と社会1」を修得済みの学生は履修できません

⑲=旧「アメリカの政治と社会A」(国際交流学科)と同一

⑳=2022年度以前「アメリカの政治と社会2」を修得済みの学生は履修できません

㉑=旧「アメリカの政治と社会B」(国際交流学科)と同一

㉒=2017年度以前「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません

㉓=旧「現代アメリカ論A」(国際交流学科)と同一

㉔=旧「現代アメリカ論B」(国際交流学科)と同一

㉕=2022年度以前「イギリス文学史2(劇)」修得済みの場合履修不可

㉖=2022年度以前「アメリカ小説2」を修得済みの場合履修不可

㉗=2022年度以前「英語の歴史1/2」修得済みの場合履修不可

㉘=2022年度以前「English Linguistics1/2」修得済みの場合履修不可

㉙=2022年度以前「英語学2」修得済みの場合履修不可

㉚=2022年度以前「英語と社会・文化1」修得済みの場合履修不可

㉛=英語英米文学科優先

㉜=英語英米文学科のみ

㉝=英語英米文学科優先

㉞=2022年度以前「通訳技法1/2」修得済みの場合履修不可

㉟=2022年度以前「Writing Workshop 1/2」修得済みの場合履修不可

㊱=英語英米文学科のみ

㊲=2022年度以前「Academic Skills 4」修得済みの場合履修不可

㊳=英語英米文学科のみ

㊴=2022年度以前「Focus on Listening and Reading 1/2」修得済みの場合履修不可

㊵=2022年度以前「Academic Skills 4」修得済みの場合履修不可

㊶=旧「北米現地実習」(国際交流学科)と同一

④⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶

【開放欄】

▲=「他学部・他学科への開放科目」

【科目名欄】

網掛け=重複履修可能

日本語日本文学科専門科目

種別	開放	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法
						前 後					
選択必修Ⅰ		3A010	OTH-1	R & R(入門ゼミ)		1	谷 知子	1	金4	学	R & R、基礎ゼミを各1単位、合計2単位を修得
		3A011				1	勝田 耕起	1	木3		
		3A012				1	松田 浩	1	金5		
		3A013				1	田中 里奈	1	月3		
		3A014				1	吉田 弥生	1	月4		
		3A015			1	井内 健太	1	月4			
		3A020		日本語日本文学基礎ゼミ	日本語の調査・研究法入門	1	勝田 耕起	1	木5		
		3A021			古代人の思考を探る	1	松田 浩	1	金5		
		3A022			中古文学研究入門	1	井内 健太	1	木3		
		3A023			百人一首の歌人と和歌	1	谷 知子	1	金4		
		3A024			落語で読む江戸のくらしと職業	1	吉田 弥生	1	月4		
		3A025			芥川賞受賞作を読む	1	平井 裕香	1	金4		
		3A026			近現代短歌入門	1	島村 輝	1	金5		
		3A027			日本語教育学研究法入門	1	田中 里奈	1	月3		
	3A028		1		(休 講)	1					
選択必修ⅡA	▲	3C360	LIN-1	日本語学概論A	現代日本語学入門—音韻・語彙・表記を中心に—	2	松崎 安子	12	木4	◇ ① ②	II-A群から12単位以上を修得
	▲	3C370	LIN-1	日本語学概論B	現代日本語学入門—文法・文章・変異を中心に—	2	松崎 安子	12	木4	◇ ① ③	
	▲	3C380	HST-1	日本語の歴史A	文法史・文学表記史	2	勝田 耕起	12	月3	◇ ① ④	
	▲	3C390	HST-1	日本語の歴史B	音韻史・語彙史	2	勝田 耕起	12	木4	◇ ① ⑤	
	▲	3B940	EDU-2	日本語教育学概論A	日本語教育と社会、歴史	2	松本 明香	12	金3	◇	
	▲	3B950	EDU-2	日本語教育学概論B	日本語教育と社会、歴史	2	古屋 憲章	12	木1	◇	
	▲	3C510		日本古典文学史(古代)(1)	中古文学の歴史	2	井内 健太	12	月4	◇ ⑥	
	▲	3C500		日本古典文学史(古代)(2)		2	松田 浩	12	金3	◇ ⑦	
	▲	3C530		日本古典文学史(中近世)(1)	近世文学史を主とした概説	2	吉田 弥生	12	月3	◇ ⑧	
	▲	3C520	LIT-1	日本古典文学史(中近世)(2)	古典文学のすすめ	2	谷 知子	12	火3	◇ ⑨	
	▲	3A090		日本近代文学史A	明治維新から二十世紀初頭まで	2	平井 裕香	12	金2	◇	
	▲	3A100		日本近代文学史B	近現代文学史B—二十世紀初頭から現代まで	2	島村 輝	12	金4	◇ ⑩	
	▲	3A110		漢文学概説A		2	(休 講)	12		◇	
	▲	3A120		漢文学概説B		2	笹川 勲	12	火2	◇	
▲	3A130	LIN-1	言語学概説	一般言語学入門：言語をめぐる視点と論点	2	千葉 庄寿	12	水3	◇		
選択必修ⅡB		3B250	OTH-1	基礎論文演習(文章表現)	論文の書き方を学ぶ	1	吉田 弥生	1	月5	学	II-B群から3単位以上を修得
		3B251				1	谷 知子	1	金5		
		3B252				1	丸山 陽子	1	木3		
		3B253				1	遠藤 佳那子	1	金4		
		3B255				1	栗田 卓	1	木3		
		3B256				1	島山 大二郎	1	金4		
		3B254				1	(休 講)	1			
		3B300	LIT-1	書誌学・くずし字の基礎	くずし字を読み進めながら学ぶ日本の古い書物とその歴史	2	海野 圭介	12	月2	◇	
		3B310		古典読解の基礎	古典文学を読み深めるために	2	井内 健太	12	月3	◇	
		3B320		漢文読解の基礎		2	(休 講)	12		◇	
	3B330		文学理論の基礎	読むための理論を学ぶ	2	平井 裕香	12	金4	◇		
	3B340	HST-1	日本史の基礎(古代～近世)	国家の権力中枢から見た前近代日本	2	上村 正裕	12	月5	◇		
	3B350	HST-1	日本史の基礎(近現代)	近代国家の成立と展開	2	上村 正裕	12	月5	◇		
選択必修ⅡC		3C220	LIT-2	日本語日本文学プレ専門ゼミ1	古文獻の解読と言語調査方法の基礎	2	勝田 耕起	2	月3	学(週2)	II-C群から2単位以上を修得
		3C230		日本語日本文学プレ専門ゼミ2	日本語教育文献の批判的読みからそれぞれのテーマの発見へ	2	田中 里奈	2	月4		
		3C240		日本語日本文学プレ専門ゼミ3		2	田中 里奈	2	木4		
		3C250		日本語日本文学プレ専門ゼミ4	源氏物語を読み解く	2	松田 浩	2	火3		
		3C250		日本語日本文学プレ専門ゼミ4		2	松田 浩	2	金3		
		3C260		日本語日本文学プレ専門ゼミ5	恋する女たち	2	井内 健太	2	月3		

【備考欄】 ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆＝「取消不可選抜科目(定員__名)」 学＝「学科選抜科目(定員__名)」
 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」
 ①＝複式開講科目(日本語日本文学科、コミュニケーション学科) ②＝旧「日本語コミュニケーション学概論A」(コミュニケーション学科)と同一
 ③＝旧「日本語コミュニケーション学概論B」(コミュニケーション学科)と同一
 ④＝旧「日本語コミュニケーションの歴史A」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑤＝旧「日本語コミュニケーションの歴史B」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑥＝2022年度以前「日本古典文学史2」修得済みの場合履修不可 ⑦＝2022年度以前「日本古典文学史1」修得済みの場合履修不可
 ⑧＝2022年度以前「日本古典文学史4」修得済みの場合履修不可 ⑨＝2022年度以前「日本古典文学史3」修得済みの場合履修不可
 ⑩＝副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目 ⑪＝旧「形態と構文の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑫＝旧「日本語コミュニケーション：意味と語彙」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑬＝2019年度以前に開講していた「日本語の音声とアクセント」とは別科目
 ⑭＝旧「文体と語法の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑮＝旧「日本語敬語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑯＝副専攻「データサイエンス」修了要件対象科目 ⑰＝2022年度以前に「コンピュータと言語学」を修得済みの学生は履修できません
 ⑱＝日本語教員養成講座受講者は履修条件あり(学生要覧別冊日本語教員養成講座参照)
 ⑲＝遠隔授業60単位上限算入科目 ⑳＝2022年度以前「書道A」「書道B」修得済みの場合履修不可 ㉑＝副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目

【開放欄】 ▲＝「他学部・他学科への開放科目」

【科目名欄】 網掛け は重複履修可能

日本語日本文学専攻専門科目

種別	開放	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位 前後	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法
選択必修Ⅱ C		3C270	LIT-2	日本語日本文学プレ専門ゼミ6	近世小説『雨月物語』を読む	2	吉田 弥生	2	月3	学(週2)	Ⅱ-0群から 2単位以上を 修得
		3C280		日本語日本文学プレ専門ゼミ7		2	(休 講)	2	木3		
		3C290		日本語日本文学プレ専門ゼミ8	芥川と太宰の短編小説を読む	2	島村 輝	2	火4		
		3C320		日本語日本文学プレ専門ゼミ9		2	(休 講)	2	金4		
選択必修Ⅲ	▲	3B360	LIN-2	日本語文法研究の方法		2	津留崎 由紀子	234	火3	◇ ① ②	Ⅲ群から14単 位以上を修得
	▲	3B370		日本語語彙研究の方法	語彙調査理論	2	吉田 雅子	234	水4		
	▲	3B380		日本語音声研究の方法		2	(休 講)	234			
	▲	3B390		方言研究の方法	方言調査理論	2	吉田 雅子	234	水4		
	▲	3C110	日本語教育研究の方法	テーマの発見から研究デザイン・実施へ	2	古屋 憲章	234	木1	◇		
		3B400	上代文学研究の方法		2	松田 浩	234	金4	◇		
		3B410	中古文学研究の方法	源氏物語研究の方法	2	井内 健太	234	月2	◇		
		3B420	中世文学研究の方法	中世文学の世界—研究方法とその魅力	2	谷 知子	234	金3	◇		
		3B430	近世文学研究の方法	近世文芸のメディア・ミックス	2	加藤 次直	234	水4	◇		
		3B440	近現代文学研究の方法	近現代文学を読解するための方法を学ぶ	2	栗田 卓	234	木2	◇		
		3C330	漢文学研究の方法		2	(休 講)	234		◇		
	▲	3C410	LIN-3	日本語の形態と構文	日本語のしくみを考える	2	津留崎 由紀子	234	火3	◇ ① ⑩	
	▲	3C420		日本語の意味と語彙	日本語の意味と語彙	2	吉田 雅子	234	水5	◇ ① ⑫	
	▲	3C450		日本語の音声とアクセント	日本語アクセント入門	2	鎌水 兼貴	234	金3	◇ ⑬	
	▲	3C400		日本語の文体と語法	明治大正期の文体と語彙(演習)	2	勝田 耕起	234	月2	◇ ① ⑭	
	▲	3B480		日本の漢字と国語辞書	中近世の語彙と用字(演習)	2	勝田 耕起	234	月2	◇	
	▲	3C430	POL-2	日本語の敬語	変化する敬語・待遇表現・配慮表現をとらえる	2	鎌水 兼貴	234	集中	◇ ① ⑮	
	▲	3B720	LIN-2	方言と社会言語学	社会言語学入門	2	鎌水 兼貴	234	金4	◇	
	▲	3C460		日本語自然言語処理入門	コンピューターによる言語処理をもちいた日本語の分析	2	千葉 庄寿	234	水4	◇ ⑯ ⑰	
	▲	3C180	EDU-3	日本語教育文法	日本語を教える際に知っておくべき文法知識	2	津留崎 由紀子	123	火2	◇	
	▲	3B880		日本語学習のコースデザイン	日本語学習と支援のデザイン	2	長嶺 倫子	123	火3	◇	
	▲	3B860		日本語教育の教材分析	教材分析の基礎知識	2	長嶺 倫子	234	火3	◇	
	▲	3B920		日本語教授法A	日本語初級レベルの指導法	2	遠藤 ゆう子	234	月2	◇	
	▲	3B930		日本語教授法B	日本語学習支援における教室・言語環境の設定	2	遠藤 ゆう子	234	月2	◇	
	▲	3C190		音声教育法	【音声教育法】	2	高橋 恵利子	123	集中	◇	
	▲	3B910	CUL-3	日本語教育のための異文化理解	日本語教育における「文化」とは?	2	河先 俊子	234	水1	◇	
	▲	3B900	LIN-3	第二言語習得論	日本語教育のための第二言語習得	2	古屋 憲章	234	木2	◇	
	▲	3C200	EDU-3	地域日本語教育実習	支援の現場でのかわりから複言語・複文化主義について考える	2	田中 里奈	234	時外	要手続	
	▲	3C210		年少者日本語教育実習		2	(休 講)	234		要手続16	
	▲	3B960		日本語教育実習1 (初級クラス)		1	長嶺 倫子	34	火2	要手続 ⑱	
	▲	3B961				1	田中 里奈	34	木3		
	▲	3B962	1			遠藤 ゆう子	34	月3			
	▲	3B963	1			(休 講)	34				
	▲	3B970	SOC-3	日本語教育実習2 (初中級～中級クラス)	2	田中 里奈	34	木3			
	▲	3B971			2	遠藤 ゆう子	34	月3			
	▲	3B972			2	(休 講)	34				
▲	3B973	2			長嶺 倫子	34	火2				
▲	3B500	LIT-3	神話の世界		2	松田 浩	1234	金2	◇		
▲	3C490		古代和歌の世界		2	松田 浩	1234	火3	◇		
▲	3C480		物語の世界	『源氏物語』の世界	2	井内 健太	1234	木2	◇		
▲	3B530		日記の世界	『紫式部日記』を通して紫式部と王朝文化を知る	2	畠山 大二郎	1234	金4	◇		
▲	3B540		随筆の世界	『枕草子』を読む	2	津島 昭宏	1234	木1	◇		
▲	3B560		軍記の世界	合戦の物語の展開と絵巻・屏風	2	海野 圭介	1234	月2	◇		
▲	3B510		説話の世界		2	(休 講)	1234		◇		
▲	3B550		中世和歌の世界	中世和歌の表現とその展開	2	海野 圭介	1234	月3	◇		
▲	3A440		近世小説の世界	「江戸読本」の魅力—京伝から馬琴へ—	2	中村 恵	1234	火3	◇		
▲	3A430		俳諧の世界		2	(休 講)	1234		◇		
▲	3B570		近代小説の世界	日本のモダニズム小説を読む	2	平井 裕香	1234	金2	◇		
▲	3B580		現代小説の世界	日本近代文学の代表作を読み直す	2	島村 輝	1234	火4	◇		
▲	3B590		近現代詩歌の世界		2	(休 講)	1234		◇		
▲	3B600		同時代文学の世界		2	(休 講)	1234		◇		

【備考欄】
 ◇=「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆=「取消不可選抜科目(定員__名)」 学=「学科選抜科目(定員__名)」
 初=「初回授業時選抜科目(定員__名)」 要手続=「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)=「週2回授業」
 (2連)=「2時限連続授業」 (通年)=「通年科目」
 ①=複式開講科目(日本語日本文学、コミュニケーション学科) ②=旧「日本語コミュニケーション学概論A」(コミュニケーション学科)と同一
 ③=旧「日本語コミュニケーション学概論B」(コミュニケーション学科)と同一
 ④=旧「日本語コミュニケーションの歴史A」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑤=旧「日本語コミュニケーションの歴史B」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑥=2022年度以前「日本古典文学史2」修得済みの場合履修不可 ⑦=2022年度以前「日本古典文学史1」修得済みの場合履修不可
 ⑧=2022年度以前「日本古典文学史4」修得済みの場合履修不可 ⑨=2022年度以前「日本古典文学史3」修得済みの場合履修不可
 ⑩=副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目 ⑪=旧「形態と構文の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一

日本語日本文学科専門科目

種別	開放	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位 前後	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法		
選択必修Ⅲ	▲	3B610	ART-3	能・狂言の世界	能狂言を読む・観る一能に登場する女性―	2	中司 由起子	1234	水3	◇	Ⅲ群から14単位以上を修得		
	▲	3B620		歌舞伎の世界	歌舞伎の「女方」、その成立と魅力	2	中村 恵	1234	火3	◇			
	▲	3B630		浄瑠璃の世界	近松作品を読む	2	小島 智章	1234	金5	◇			
	▲	3C340		寄席芸能の世界	寄席芸入門 その特徴と歴史	2	宮 信明	234	月4	◇			
	▲	3C170		少女歌劇の世界	女性芸能者の歴史と宝塚歌劇	2	吉田 弥生	1234	木3	◇ ¹²⁰ ⑩ ¹⁹			
	▲	3B640	近現代演劇の世界	演劇鑑賞入門～舞台芸術を楽しむ	2	嶋田 直哉	1234	月2	◇80				
	▲	3B650	LIT-2	漢字の世界		2	(休 講)	1234		◇			
	▲	3B670		漢詩漢文の世界		2	(休 講)	1234		◇			
	▲	3B690		日中比較言語・文学の世界		2	(休 講)	1234		◇			
	▲	3B700	LIT-3	書道芸術の世界	文字文化・書道史に関する講義と作品鑑賞	2	永由 徳夫	1234	月1	◇			
	▲	3C440	LIN-2	近代日本語の世界		2	遠藤 佳那子	234	金3	◇			
	▲	3C470	LIT-2	書道	楷書・行書を中心とした硬筆及び毛筆実習	1	永由 徳夫	23	月1	◇30 ²⁰			
	▲	3B740		文字と文学		2	(休 講)	234		◇			
	▲	3A380		文学と子ども		2	(休 講)	234		◇			
	▲	3B750	CUL-2	地域文化を読み解く		2	(休 講)	234		◇			
	▲	3B760		民俗文化を読み解く	民俗文化から考える日本のかたち	2	遠藤 耕太郎	234	水5	◇			
	▲	3B770	LIT-2	絵巻・絵図を読み解く	絵巻・絵図を読み解く	2	石川 透	234	火1	◇			
	▲	3B990	CUL-2	映画・映像を読み解く	(秘密)をめぐる映像表現を読み解く	2	栗田 卓	234	木2	◇			
	▲	3A710		マンガ・アニメ文化を読み解く		2	(休 講)	234		◇			
	▲	3B780	HST-2	日本伝統文化を学ぶ	宝生流・謡曲一体験学習	2	谷 知子	1234	集中	◆25			
	▲	3B800	CRE-2	小説創作を学ぶ	人物や風景を描き、短編小説を書く。	2	千澤 のり子(典子)	1234	木3	◇30 ²¹			
	▲	3B820		現代詩創作を学ぶ		2	(休 講)	1234					
	▲	3C350		短歌・俳句創作を学ぶ	短歌を読む・詠む	2	寺井 龍哉 (大島 武宙)	1234	金2	◇30			
	▲	3B830	LIT-2	報道文を学ぶ		2	(休 講)	1234					
	▲	3B840		編集を学ぶ	編集を学ぶ	2	赤峯 裕子	1234	水4	◇30 ²¹			
	▲	3B850		朗読・アナウンスを学ぶ		2	(休 講)	1234		◇30			
	▲	3C300		世界の中の日本文学を学ぶ	近世から開化期の日本文学と世界	2	吉田 弥生	1234	月5	◇			
	選択必修Ⅳ		3A730	OTH-3	日本語日本文学専門ゼミA	日本語の観察・分析・論述の方法A	1	勝田 耕起	3	木2		学 専門ゼミA・B、 卒論ゼミA・B を各1単位、計 4単位を修得	
			3A731					1	松田 浩	3			火4
			3A732				中古文学研究A	1	井内 健太	3			木4
			3A733				日本中世文学研究A	1	谷 知子	3			火4
			3A734					1	吉田 弥生	3			木4
			3A735				川端文学とそのアダプテーション	1	平井 裕香	3			金3
		3A736				近代の名作小説を読む	1	島村 輝	3	火5			
		3A737				日本語教育学研究A	1	田中 里奈	3	木2			
		3A739				『史記』『呂后本紀』を読む	1	笹川 勲	3	火4			
		3A738				現代小説から文章技法を学び、短い創作を行う	1	ほしお さなえ	3	木4			
		3A740	OTH-3	日本語日本文学専門ゼミB	日本語の観察・分析・論述の方法B	1	勝田 耕起	3	木2				
		3A741					1	松田 浩	3	火4			
		3A742				中古文学研究B	1	井内 健太	3	木4			
		3A743				日本中世文学研究B	1	谷 知子	3	火4			
		3A744				近世劇文学の研究B	1	吉田 弥生	3	木4			
		3A745				近現代文学における母と娘	1	平井 裕香	3	金3			
		3A746				現代の名作小説を読む	1	島村 輝	3	火5			
		3A747				日本語教育学研究B	1	田中 里奈	3	木2			
		3A749				『白氏文集』『新楽府』を読む	1	笹川 勲	3	火4			
		3A748				共同制作を通し、小説の構築を学ぶ	1	ほしお さなえ	3	木4			
	3A750	OTH-4	日本語日本文学卒論ゼミA	日本語の観察・分析・論述の方法A	1	勝田 耕起	4	木2					
	3A751					1	松田 浩	4	火4				
	3A752				中古文学研究A	1	井内 健太	4	木4				
	3A753				日本中世文学研究A	1	谷 知子	4	火4				
	3A754				近世文学・文化の研究と論述方法(1)	1	吉田 弥生	4	木4				
	3A755					1	(休 講)	4					
	3A756				近代の名作小説を読む	1	島村 輝	4	火5				
	3A757				日本語教育学研究A	1	田中 里奈	4	木2				
	3A758				和漢比較文学研究の方法と実践(1)	1	笹川 勲	4	火4				
	3A759				日本語日本文学卒論ゼミA	1	ほしお さなえ	4	木4				

⑫=旧「日本語コミュニケーション：意味と語彙」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑬=2019年度以前に開講していた「日本語の音声とアクセント」とは別科目
 ⑭=旧「文体と語法の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑮=旧「日本語敬語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑯=副専攻「データサイエンス」修了要件対象科目
 ⑰=2022年度以前に「コンピュータと言語学」を修得済みの学生は履修できません
 ⑱=日本語教員養成講座受講者は履修条件あり(学生要覧別冊日本語教員養成講座参照)
 ⑲=選隔授業60単位上限算入科目 ⑳=2022年度以前「書道A」「書道B」修得済みの場合履修不可 ㉑=副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目
 【開放欄】 ▲=「他学部・他学科」への開放科目
 【科目名欄】 網掛け 〇は重複履修可能

日本語日本文学専攻専門科目

種別	開放	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位 前後	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法	
選択必修Ⅳ		3A760	OTH-4	日本語日本文学卒業ゼミB	日本語の観察・分析・論述の方法B	1	勝田 耕起	4	木2	学	専門ゼミA・B、 卒業ゼミA・B を各1単位、計 4単位を修得	
		3A761					1	松田 浩	4			火4
		3A762				中古文学研究B	1	井内 健太	4			木4
		3A763				日本中世文学研究B	1	谷 知子	4			火4
		3A764				近世文学・文化 研究と論述の方法(2)	1	吉田 弥生	4			木4
		3A765					1	(休 講)	4			
		3A766				現代の名作小説を読む	1	島村 輝	4			火5
		3A767				日本語教育学研究B	1	田中 里奈	4			木2
		3A768				和漢比較文学研究の方法と実践(2)	1	笹川 勲	4			火4
		3A769				日本語日本文学卒業ゼミB	1	ほしお さなえ	4			木4
選択必修Ⅴ		3A770	OTH-4	卒業論文	卒業論文等を執筆する	6	勝田 耕起	4	時外	学(通年)	6単位を修得	
		3A771				6	松田 浩	4	時外			
		3A772				6	井内 健太	4	時外			
		3A773				6	谷 知子	4	時外			
		3A774				6	吉田 弥生	4	時外			
		3A775				6	(休 講)	4				
		3A776				6	島村 輝	4	時外			
		3A777				6	田中 里奈	4	時外			
		3A778				6	笹川 勲	4	時外			
		3A779				6	ほしお さなえ	4	時外			

【備考欄】 ◇=「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆=「取消不可選抜科目(定員__名)」 学=「学科選抜科目(定員__名)」
 初=「初回授業時選抜科目(定員__名)」 要手続=「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)=「週2回授業」
 (2連)=「2時限連続授業」 (通年)=「通年科目」
 ①=複式開講科目(日本語日本文学、コミュニケーション学科) ②=旧「日本語コミュニケーション学概論A」(コミュニケーション学科)と同一
 ③=旧「日本語コミュニケーション学概論B」(コミュニケーション学科)と同一
 ④=旧「日本語コミュニケーションの歴史A」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑤=旧「日本語コミュニケーションの歴史B」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑥=2022年度以前「日本古典文学史2」修得済みの場合履修不可 ⑦=2022年度以前「日本古典文学史1」修得済みの場合履修不可
 ⑧=2022年度以前「日本古典文学史4」修得済みの場合履修不可 ⑨=2022年度以前「日本古典文学史3」修得済みの場合履修不可
 ⑩=副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目 ⑪=旧「形態と構文の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑫=旧「日本語コミュニケーション：意味と語彙」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑬=2019年度以前に開講していた「日本語の音声とアクセント」とは別科目
 ⑭=旧「文体と語法の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑮=旧「日本語敬語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑯=副専攻「データサイエンス」修了要件対象科目 ⑰=2022年度以前に「コンピュータと言語学」を修得済みの学生は履修できません
 ⑱=日本語教員養成講座受講者は履修条件あり(学生要覧別冊日本語教員養成講座参照)
 ⑲=遠隔授業60単位上限算入科目 ⑳=2022年度以前「書道A」「書道B」修得済みの場合履修不可 ㉑=副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目
 【開放欄】 ▲=「他学部・他学科への開放科目」
 【科目名欄】 網掛け は重複履修可能

コミュニケーション学科専門科目

種別	開放	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法	
						前	後						
選択必修Ⅰ		4A010	OTH-1	R & R(入門ゼミ)		1		齋藤 孝滋	1	月4	R & R、基礎ゼミを各1単位、合計2単位を修得		
		4A011				1		諸橋 泰樹	1	木4			
		4A012				1		引地 達也	1	金3			
		4A013				1		高田 明典	1	月3			
		4A014				1		潮村 公弘	1	火3			
		4A015			1		藤巻 光浩	1	火 ³				
		4A020		コミュニケーション基礎ゼミ	音声・アクセントの声紋分析器による分析法と学習法	1		齋藤 孝滋	1	月5			学
		4A021				1		諸橋 泰樹	1	木4			
		4A022			マスメディアを知り社会分析の視点から社会課題に目を向ける	1		引地 達也	1	金3			
		4A023			コミュニケーション論と言語哲学の基礎論文の読み方を学ぶ	1		高田 明典	1	金4			
	4A024	心理学・社会心理学からみたコミュニケーション	1			潮村 公弘	1	火3					
	4A025	コミュニケーション学の基礎を学ぶ	1		藤巻 光浩	1	火 ³						
選択必修Ⅱ	▲	4B180	LIN-1	言語コミュニケーション概論	歴史言語学編～言語の現在から過去と未来を推定する～	2		齋藤 孝滋	123	月3	◇190	Ⅱ群から12単位以上を修得	
	▲	4B190	SOC-1	社会コミュニケーション概論		2		諸橋 泰樹	123	火4	◇		
	▲	4B200		文化コミュニケーション概論	現代の文化に関するコミュニケーション論を学ぶ	2		高田 明典	123	金5	◇		
	▲	4B210	PSY-1	心理コミュニケーション概論	コミュニケーション学における心理学研究の概説	2		潮村 公弘	123	木4	◇150		
	▲	4A780		コミュニケーション概論A		2		(休 講)	123		◇		
	▲	4A790		コミュニケーション概論B		2		(休 講)	123		◇		
	▲	4B220	SOC-1	コミュニケーション研究方法の全体像	コミュニケーションの様々な研究方法	2		潮村 公弘	123	木3	◇100		
	▲	4B221				2		(休 講)	123		初60		
		4B480	PSY-2	心理学実験演習	心理学実験入門	4		山崎 浩一	123	火2	(2連) 初30		
								中井 彩香	123	火2 火3			
	▲	4B640				2		諸橋 泰樹	123	火5	初48		
	▲	4B641		社会・心理調査の方法	調査の立案から実施、データ分析、考察、レポート作成	2		佐藤 研一郎	123	火5			
	▲	4B642			社会・心理調査の基礎	2		引地 達也	123	月3			◇50
	▲	4A070	SOC-1	インタビュー・面接のスキル	2つのインタビュー調査プロジェクトに挑戦	2		橋本 みゆき	123	水5			◇25
	▲	4A071				(休 講)	2		(休 講)	123			
	▲	4A072			(休 講)	2		(休 講)	123				
	▲	4B540	PER-1	テキストの批判的解釈のための方法	テキストの批判的解釈の方法	2		藤巻 光浩	123	火 ⁴	初30		
	▲	4A080	LIN-1	話しことばを分析する	言語行動学的場面別形容詞活用体系の解明	2		齋藤 孝滋	123	火2	◇30 ① ②		
	▲	4A090		文献・情報の集め方	論文および学術的報告書作成のための情報収集と処理の方法	2		高田 明典	123	月4	◇		
	▲	4A100		データを数量から読み解く	統計の基礎とデータ分析	2		平山 修平	123	火4	初40		
▲	4A101		統計の基礎とデータ分析演習		2		佐藤 研一郎	123	火4				
▲	4A102		(休 講)		2		(休 講)	123					
▲	4A110		フィールドワークとエスノグラフィ	フィールドワークとエスノグラフィ	2		ヨシイ オリバレス ラファエラ	123	月5	◇40			
▲	4B440		フィールドワークとライフヒストリー分析を学ぶ	社会的フィールドワークから見える世界とわたし	2		小ヶ谷 千穂	123	月4				
選択必修Ⅲ		4B000	PSY-2	コミュニケーション学探求1	発達サポート・対人コミュニケーションの基礎	2		山崎 浩一	2	木3	Ⅲ群から18単位以上を修得		
		4B010	MUC-2	コミュニケーション学探求2	異文化コミュニケーション研究の基礎	2		相澤 一	2	金4			
		4B020	PSY-2	コミュニケーション学探求3	クリティカルシンキング思考を体験的に学ぶ	2		潮村 公弘	2	木 ⁴			
		4B030	MUC-2	コミュニケーション学探求4	ジェンダー・エスニシティ・階級の社会学	2		小ヶ谷 千穂	2	火3			
		4B040	LIN-2	コミュニケーション学探求5		2		(休 講)	2				
		4B050	GEN-2	コミュニケーション学探求6		2		(休 講)	2				
		4B060	SOC-2	コミュニケーション学探求7	マスメディアの活用と社会分析の実践	2		引地 達也	2	月4			
		4B070	PSY-2	コミュニケーション学探求8		2		(休 講)	2				
		4B090	DES-2	コミュニケーション学探求10	コミュニケーション学探求10	2		藤巻 光浩	2	木4			
		4B350	HSB-2	コミュニケーション学探求11	身体表現の技法-ダンスによる動きのテクニク	2		高橋 京子	2	金4			

【備考欄】
 ◇＝「履修者選抜科目(定員 名)」 ◆＝「取消不可選抜科目(定員 名)」 学＝「学科選抜科目(定員 名)」
 初＝「初回授業時選抜科目(定員 名)」 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
 ①＝副専攻「データサイエンス」修了要件対象科目 ②＝遠隔授業60単位上限算入科目
 ③＝原則として2022年度以前に同一担当者の「研究入門」(英語英米文学専門科目)を修得済みの学生は履修できません(担当者の指示に従うこと)
 ④＝複式開講科目(英語英米文学科、コミュニケーション学科) ⑤＝旧「英語コミュニケーション学概説」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑥＝2022年度以前「英語学研究入門1」修得済みの場合履修不可 ⑦＝複式開講科目(日本語日本文学科、コミュニケーション学科)
 ⑧＝旧「日本語コミュニケーション学概論A」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑨＝旧「日本語コミュニケーション学概論B」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑩＝旧「日本語コミュニケーションの歴史A」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑪＝旧「日本語コミュニケーションの歴史B」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑫＝旧「文体と語法の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑬＝旧「形態と構文の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑭＝副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目 ⑮＝副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目
 ⑯＝旧「第二言語習得の英語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑰＝(週1回+時間外) ⑱＝「テキスト分析と物語構造分析を学ぶ」の既履修者であっても、履修可とする。
 ⑲＝旧「日本語コミュニケーション：意味と語彙」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑳＝旧「日本語敬語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一
 ㉑＝2022年度以前に「行動科学のためのデータ解析」を修得済みの学生も履修できます
 ㉒＝原則として遠隔授業 ㉓＝英語による授業 ㉔＝旧「社会・文化と英語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一
 ㉕＝2022年度以前「英語と社会・文化1」修得済みの場合履修不可

【開放欄】
 ▲＝「他学部・他学科への開放科目」

【科目名欄】
 網掛け 〇は重複履修可能

コミュニケーション学科専門科目

種別	開放	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位 前後	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法
▲		4B100	PSY-2	対人コミュニケーションの心理学	社会心理学入門	2	山崎 浩一	1234	木 3	◇120	
▲		4B660	MJC-3	異文化コミュニケーションの理論と実践	異文化理解・多文化理解を体感し社会での実践力をやしなう	2	松崎 祐子	234	木 3	◇	
▲		4A130	LIN-2	ことばと記号のコミュニケーション	あなたが使っていることばを客観的に分析します	2	高村 めぐみ	1234	集中	◇30	
▲		4B650	LIN-3	言語行動学	あなたの「援助」行動を最前線の言語行動論を駆使して説明	2	齋藤 孝滋	234	火 3	◇50 ②	
▲		4A140	SOC-2	社会的行為としてのコミュニケーション	現代社会とメディア・コミュニケーション	2	山口 仁	1234	金 2	◇	
▲		4A150		マスコミュニケーションと情報社会	マス・メディアの歴史とメディアリテラシー	2	田島 知之	1234	金 5	◇	
▲		4B490	PSY-2	組織の中の人間関係と心理	職業生活や仕事をする人たちの行動に心理学の応用	2	田中 堅一郎	1234	月 3	◇100	
▲		4A170		身体としぐさの心理学	身体としぐさの心理学	2	横田 悠季	1234	火 4	◇	
▲		4A171				2	(休 講)	1234		◇120	
▲		2C520	LIN-1	英語学研究入門	言語研究と英語学習	2	大畑 甲太	12	金 4	初180 ③ ④ ⑤ ⑥	
▲		3C360		日本語学概論A	現代日本語学入門—音韻・語彙・表記を中心に—	2	松崎 安子	12	木 4	◇ ⑦ ⑧	
▲		3C370		日本語学概論B	現代日本語学入門—文法・文章・変異を中心に—	2	松崎 安子	12	木 4	◇ ⑦ ⑨	
▲		3C380	HST-1	日本語の歴史A	文法史・文字表記史	2	勝田 耕起	12	月 3	◇ ⑦ ⑩	
▲		3C390		日本語の歴史B	音韻史・語彙史	2	勝田 耕起	12	木 4	◇ ⑦ ⑪	
▲		3C400	LIN-3	日本語の文体と語法	明治大正期の文体と語彙(演習)	2	勝田 耕起	234	月 2	◇ ⑦ ⑫	
▲		3C410		日本語の形態と構文	日本語のしくみを考える	2	津留崎 由紀子	234	火 3	◇ ⑦ ⑬	
▲		4B320	LIN-2	日本語文法論とコミュニケーション		2	奈良 夕里枝	1234	金 4	初30 ⑭	
▲		4B590	LIN-3	日本語音声とコミュニケーション	あなたの母音体系を最前線の音響音声学的声紋分析で説明する	2	齋藤 孝滋	1234	月 4	初30	
▲		4B310	LIN-2	歴史言語コミュニケーション概説		2	(休 講)	1234		◇	
▲		4A180		多文化・多言語社会を考える		2	(休 講)	1234		◇ ⑮	
▲		4A190	MJC-2	クレオール文化の考え方・読み方		2	(休 講)	1234		◇	
▲		4B330	MJC-3	先住民族の言語・文化と共生	アイヌ民族の言語・文化を通じて学ぶ日本社会の多文化性	2	中川 裕	1234	金 4	◇	
▲		4B760		コミック『ゴールデンカムイ』で学ぶ多文化共生	コミック『ゴールデンカムイ』で学ぶ多文化共生	2	中川 裕	1234	金 4	◇	
▲		4A240	LIN-2	ことばと個人・社会の因果関係を探る	ダジャレ学：文献・漫画・漫才・MVから日本語の可能性を究める	2	齋藤 孝滋	1234	月 3	◇ ⑭	
▲		4B780		コンピューターによる日本語自然言語処理の基礎		2	(休 講)	1234		◇	
▲		2C330		英語学特論1		2	(休 講)	234		◇ ④ ⑯	
▲		4B110	MJC-2	異文化のコミュニケーション	異文化コミュニケーション能力とは何か	2	相澤 一	1234	金 2	◇	
▲		4B120	PSY-2	文化の心理学	文化と心理の関わり	2	潮村 公弘	1234	木 3	◇80	
▲		4A230	CUL-2	これからの多文化教育		2	(休 講)	1234		初25	
▲		4A250	MJC-3	アジアとの出会いと異文化体験		2	(休 講)	1234		◇	
▲		4B130		多文化社会の人間学	多文化社会の人間学 ～メディアエーションとネイション～	2	藤巻 光浩	1234	火 4	◇	
▲		4A260		多文化体験としての都市フィールドワーク		2	(休 講)	1234		初100	
▲		4A270		異文化トレーニング		2	(未定)	1234	未定	◇30	
▲		4A980	MJC-2	ディアスポラ(離散)の思想	ディアスポラの歴史と思想から「共生」を考える	2	黒岩 漢	234	木 5	◇	
▲		4B140	LIN-3	ことばのフィールドワーク	現代日本語から見る思考と感情	2	松崎 祐子	1234	木 3	初30	
▲		4A290	MJC-2	エスニックマイノリティーの問題を考えるA		2	(休 講)	1234		◇	
▲		4A300		エスニックマイノリティーの問題を考えるB	植民地支配から、戦後の日本政府や自治体の政策まで	2	小田切 督剛	1234	木 4	◇	
▲		4B460		共生社会論	共生社会論 ～性愛とメディアエーション～	2	藤巻 光浩	1234	金 3	◇ ⑮	
▲		4B420		舞踊の文化人類学	「踊ること」を考える	2	高橋 京子	234	金 2	◇	
▲		4B450	SOC-2	グローバル化する人の移動の社会学	人の移動から考える日本と世界～国際社会学の基礎を学ぶ	2	小ヶ谷 千穂	1234	火 3	◇ ⑮	
▲		4B150		子どもの発達とこれからの教育問題	児童虐待(DVを含む)から考える	2	井上 恵美子	1234	木 4	◇100 ⑮	
▲		4A330	GEN-2	これからの家族問題A		2	(休 講)	1234		◇120	
▲		4A340		これからの家族問題B		2	(休 講)	1234		◇	
▲		4B500		健康・医療におけるコミュニケーションの心理と諸問題	健康・医療におけるコミュニケーションの心理と諸問題	2	加本 有希	1234	水 4	◇	
▲		4A360	PSY-2	HIV・難病問題と向き合う		2	(休 講)	1234		◇	
▲		4B510		PTSDと被害者の心理・グリーフワーク	心的外傷後ストレス障害と悲嘆について学びます。	2	野口 晋子	1234	月 2	◇ ⑮	
▲		4B160	GEN-2	ジェンダー問題と男女共同参画社会		2	諸橋 泰樹	1234	火 5		

【備考欄】 ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆＝「取消不可選抜科目(定員__名)」 学＝「学科選抜科目(定員__名)」
 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
 ①＝副専攻「データサイエンス」修了要件対象科目 ②＝遠隔授業60単位上限算入科目
 ③＝原則として2022年度以前に同一担当者の「研究入門」(英語英米文学専門科目)を修得済みの学生は履修できません(担当者の指示に従うこと)
 ④＝複式開講科目(英語英米文学科、コミュニケーション学科) ⑤＝旧「英語コミュニケーション学概説」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑥＝2022年度以前「英語学研究入門1」修得済みの場合履修不可 ⑦＝複式開講科目(日本語日本文学、コミュニケーション学科)
 ⑧＝旧「日本語コミュニケーション学概論A」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑨＝旧「日本語コミュニケーション学概論B」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑩＝旧「日本語コミュニケーションの歴史A」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑪＝旧「日本語コミュニケーションの歴史B」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑫＝旧「文体と語法の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一

コミュニケーション学科専門科目

種別	開放	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位 前後	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法
選択必修Ⅲ	▲	4A390	PSY-2	障害者の心理学と共生社会	福祉心理学	2	松永 博子	1234	火 1		
	▲	4A400		エイジングの心理学と高齢社会	福祉心理学	2	長 大介	1234	木 3	◇80	
	▲	4B410		「日本におけるアジア」とのネットワーク	ベトナムと日本との関係を考える	2	加藤 麻子	1234	水 4	◇	
	▲	4B360	MUC-3	ファシリテーターの理論と実践A		2	(休 講)	1234			
	▲	4B370		ファシリテーターの理論と実践B		2	(休 講)	1234		◇30	
	▲	4B790		ファシリテーターの理論と実践	ファシリテーターの理論と実践	2	引地 達也	1234	月 3		
	▲	4A420		視覚障害の理解と点字の技法A		2	(休 講)	1234			初30
	▲	4A430		視覚障害の理解と点字の技法B		2	(休 講)	1234			
	▲	4B380	PSY-3	聴覚障害の理解と手話の技法A	手話を学ぶ 手話から学ぶ	2	田畑 真由美	1234	金 4		◇30
	▲	4B390		聴覚障害の理解と手話の技法B	手話を学ぶ 手話から学ぶ	2	田畑 真由美	1234	金 4		
	▲	4A450		共生のフィールドワーク	多文化共生の現場から学ぶ	4	小ヶ谷 千穂	1234	木 5	初16	①
	▲	4B530	POL-2	政治コミュニケーション概説		2	(休 講)	1234			◇
	▲	4A460		メディアリテラシーを身につける	メディア社会を生きる力	2	田島 知之	1234	水 5		◇25
	▲	4A461				2	(休 講)	1234			◇50
	▲	4A470	SOC-2	放送文化と制度を考える	放送文化と制度を考える	2	遠田 恵子	1234	水 5		◇25 ⑤
	▲	4A480		新聞・出版ワークショップ		2	諸橋 泰樹	1234	火 4		◇
	▲	4B800		ジャーナリズム論	ジャーナリズム論	2	引地 達也	1234	木 3		◇
	▲	4B810	SOC-3	ケアメディア論	ケア×メディアの概念と実践	2	引地 達也	1234	木 3		◇
	▲	4B170	SOC-2	マルチメディアの現在と未来		2	(休 講)	1234			◇
	▲	4B520	PER-3	物語論		2	(休 講)	1234			◇
	▲	4B740	ART-2	絵画分析	絵画分析	2	津久井 めぐみ	1234	月 2		◇
	▲	4B670	SOC-2	物語の力を分析する	CM・アニメ・漫画などの物語構造分析	2	竹野 真帆	1234	水 2		初25 ⑧
	▲	4B680		ゲームの魅力を分析する	CM・アニメ・漫画などの物語構造分析	2	竹野 真帆	1234	水 2		
	▲	3C420	LIN-3	日本語の意味と語彙	日本語の意味と語彙	2	吉田 雅子	234	水 5		◇ ⑦ ⑬
	▲	3C430	POL-2	日本語の敬語	変化する敬語・待遇表現・配慮表現をとらえる	2	鎌水 兼貴	234	集中		◇ ⑦ ⑳
	▲	4A500	INF-2	ネットワークによるコミュニケーションの構築		2	(休 講)	1234			初25
	▲	4B750	MTH-2	行動科学のためのデータ解析 (SPSSによる統計・解析)	心理統計の基礎およびデータ分析	2	潮村 公弘	1234	火 4		◇48 ① ㉑
	▲	4B620	CRE-3	コンピュータによる調査データの解析A		2	(休 講)	1234			初25
	▲	4B630		コンピュータによる調査データの解析B	SPSSソフトウェア等による調査データ分析(応用編)	2	潮村 公弘	1234	火 4		
	▲	4B710	MTH-3	Excelによるデータ分析(ベイズ推定による予測)	ベイズ統計の基礎とベイズ推定によるデータ予測	2	高田 明典	1234	金 5		◇50 ① ② ㉒
	▲	4B730		原因と結果のデータ分析(AMOSによる共分散構造分析)	様々な人間行動の原因と結果の因果関係を要因モデルで説明する	2	齋藤 孝滋	1234	火 2		◇30 ① ② ㉒
	▲	4B720	LIN-3	PythonとC#による日本語自然言語処理プログラミング	日本語自然言語処理を、PythonとC#を通して学ぶ	2	高田 明典	1234	木 5		◇50 ① ② ㉒
	▲	4A530	INF-2	文献・情報にアクセスする		2	(休 講)	1234			◇30
	▲	4A890	LIT-3	映像取材A	映像と音声を中心にテレビジャーナリズムを考えるA	2	縄田 恵	1234	火 2		◇25
	▲	4A900		映像取材B	映像と音声を中心にテレビジャーナリズムを考えるB	2	縄田 恵	1234	火 2		
	▲	4B580	CRE-3	マルチメディア制作Ⅰ (CG・DTP編集)		2	(休 講)	1234			◇40 ⑭
	▲	4B581		マルチメディア制作Ⅱ	CG制作およびDTPの基礎を実習形式で学ぶ	2	高田 明典	1234	月 4		◇25 ⑭
	▲	4B690	SOC-2	マルチメディア分析		2	(休 講)	1234			◇25
	▲	4B700	LIN-3	テキスト分析(Web上データの潜在意味分析)	潜在意味分析の手法によるインターネット上データのテキスト分析	2	高田 明典	1234	金 4		◇50 ① ② ㉒
	▲	4A580	CRE-3	マルチメディア制作Ⅱ(情報デザイン)A	DTMによる音楽制作の基礎2	2	小元 隆久	1234	水 4		◇22 ⑭
	▲	4A590		マルチメディア制作Ⅱ(情報デザイン)B	DTMによる音楽制作の基礎2	2	小元 隆久	1234	水 4		
▲	4A600	PSY-3	プレゼンテーションの方法A		2	(未定)	1234	未定		◇30	
▲	4A610		プレゼンテーションの方法B		2	(休 講)	1234			初30	
▲	4A620	PSY-3	取材と記事のレッスン	取材し、記事を書く体験を通して「伝わる文章」を書く訓練	2	畑山 美和子	1234	金 2		◇30	
▲	4A621			取材と記事のレッスン	2	引地 達也	1234	火 3			
▲	4B260	DES-3	編集デザインスキル	エディトリアルデザイナーとは	2	夏目 純	1234	金 3		◇25 ⑭	
▲	4B770	CUL-3	編集的思考入門	編集的世界観とは	2	夏目 純	1234	金 3		◇	
▲	4A630	PSY-3	ディベートと自己主張	ディベートの技能を身につける：肯定と否定の作法	2	黒岩 漢	1234	木 5		◇30	
▲	4A631				2	(休 講)	1234				
▲	4A640			ビジネス・コミュニケーションスキル	2	(休 講)	1234			◇	
▲	4A641			ドキュメント・コミュニケーション力養成	2	上吉川 航人	1234	水 3		◇80	

⑬=旧「形態と構文の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑭=副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目 ⑮=副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目
 ⑯=旧「第二言語習得の英語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑰=(週1回+時間外) ⑱=「テキスト分析と物語構造分析を学ぶ」の既履修者であっても、履修可とする。
 ⑲=旧「日本語コミュニケーション：意味と語彙」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑳=旧「日本語敬語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一
 ㉑=2022年度以前に「行動科学のためのデータ解析」を修得済みの学生も履修できます
 ㉒=原則として遠隔授業 ㉓=英語による授業 ㉔=旧「社会・文化と英語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一
 ㉕=2022年度以前「英語と社会・文化1」修得済みの場合履修不可
 ▲=「他学部・他学科への開放科目」
 【開放欄】 網掛け は重複履修可能

コミュニケーション学科専門科目

種別	開放	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位 前後	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法
選択必修Ⅲ	▲	4B430	PSY-3	コミュニケーションスキルトレーニングの技法		2	(休 講)	234		◇	Ⅲ群から18単位以上を修得
	▲	4B400	HSB-3	身体表現論	身体表現と世界の舞踊	2	高橋 京子	1234	金2	◇	
	▲	4A660	CUL-2	ファッション文化	装いの歴史から身体、精神、政治等との関係性を解く	2	青木 淳子	234	水3	◇60 ⑮	
	▲	4A670		スポーツ文化		2	(休 講)	234			
	▲	4A680	PER-2	現代人と宗教	現代人と宗教	2	大澤 絢子	234	水4	◇	
	▲	4A690	CUL-2	映画・映像文化	映画・映像文化：ハリウッド映画史	2	藤巻 光浩	234	木3	◇	
	▲	4A700	SOC-2	広告とマーケティング	広告コミュニケーションの現在形	2	兼高 聖雄	234	水1	◇100 ⑭	
	▲	2C690	LIN-2-E	英語と社会・文化	Language in Society	2	饒平名 尚子	234	火2	◇ ④ ⑮ ⑳ ㉑ ㉒	
	▲	2C360		英語と社会・文化2		2	(休 講)	234		◇ ④ ㉓ ㉔	
	選択必修Ⅳ		4A820	OTH-3	コミュニケーション専門ゼミⅠA		1	諸橋 泰樹	3	木5	
		4A821	「多文化共生」の社会学A			1	小ヶ谷 千穂	3	火5		
		4A822	娯楽作品等の訴求構造分析演習			1	高田 明典	3	月5		
		4A823	からだとコミュニケーション			1	高橋 京子	3	金3		
		4A824	言語コミュニケーション研究法A			1	齋藤 孝滋	3	月2		
		4A825	社会・メディア・文化心理学A			1	潮村 公弘	3	火5		
		4A826	発達サポート・対人コミュニケーションの心理A			1	山崎 浩一	3	木4		
		4A827	異文化コミュニケーションの問題と課題(演習)			1	相澤 一	3	金5		
		4A828	ジェンダーと文化・教育ⅠA			1	井上 恵美子	3	木3		
		4A829				1	(休 講)	3			
		4A910	カルチュラル・スタディーズ・ゼミナール		1	藤巻 光浩	3	火5			
		4A82A	ケアメディア・ゼミナール1		1	引地 達也	3	金4			
		4A830			1	諸橋 泰樹	3	木5			
		4A831	「多文化共生」の社会学B		1	小ヶ谷 千穂	3	火5			
		4A832	文化現象の訴求構造分析演習		1	高田 明典	3	月5			
		4A833	からだとコミュニケーション		1	高橋 京子	3	金3			
		4A834	言語コミュニケーション研究法B		1	齋藤 孝滋	3	月2			
		4A835	社会・メディア・文化心理学B		1	潮村 公弘	3	火5			
		4A836	発達サポート・対人コミュニケーションの心理B		1	山崎 浩一	3	木4			
		4A837	異文化コミュニケーションの問題と課題(演習)		1	相澤 一	3	金5			
		4A838	ジェンダーと文化・教育ⅠB	1	井上 恵美子	3	木3				
		4A839		1	(休 講)	3					
		4A920	カルチュラル・スタディーズ・ゼミ	1	藤巻 光浩	3	火5				
		4A83A	ケアメディア・ゼミナール1B	1	引地 達也	3	金4				
		4A840		1	諸橋 泰樹	4	木5				
		4A841	国際社会学・多文化共生研究の実践	1	小ヶ谷 千穂	4	火5				
		4A842	娯楽作品等の訴求構造分析演習	1	高田 明典	4	月5				
		4A843	からだとコミュニケーション	1	高橋 京子	4	金3				
		4A844	言語コミュニケーション研究法A	1	齋藤 孝滋	4	月2				
		4A845	社会・メディア・文化心理学A	1	潮村 公弘	4	火5				
		4A846	発達サポート・対人コミュニケーションの心理A	1	山崎 浩一	4	木4				
		4A847	異文化コミュニケーションの問題と課題(卒論指導)	1	相澤 一	4	金5				
		4A848	ジェンダーと文化・教育ⅡA	1	井上 恵美子	4	木3				
		4A849	カルチュラル・スタディーズ・ゼミナール	1	藤巻 光浩	4	火5				
		4A950		1	(休 講)	4					
		4A850		1	諸橋 泰樹	4	木5				
		4A851	国際社会学・多文化共生研究の実践	1	小ヶ谷 千穂	4	火5				
		4A852	文化現象の訴求構造分析演習	1	高田 明典	4	月5				
		4A853	からだとコミュニケーション	1	高橋 京子	4	金3				
		4A854	言語コミュニケーション研究法B	1	齋藤 孝滋	4	月2				
	4A855	社会・メディア・文化心理学B	1	潮村 公弘	4	火5					
	4A856	発達サポート・対人コミュニケーションの心理B	1	山崎 浩一	4	木4					
	4A857	異文化コミュニケーションの問題と課題(卒論指導)	1	相澤 一	4	金5					
	4A858	ジェンダーと文化・教育ⅡB	1	井上 恵美子	4	木3					
	4A859	カルチュラル・スタディーズ・ゼミ	1	藤巻 光浩	4	火5					
	4A960		1	(休 講)	4						

【備考欄】 ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆＝「取消不可選抜科目(定員__名)」 学＝「学科選抜科目(定員__名)」
 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
 ①＝副専攻「データサイエンス」修了要件対象科目 ②＝遠隔授業60単位上限算入科目
 ③＝原則として2022年度以前に同一担当者の「研究入門」(英語英米文学専門科目)を修得済みの学生は履修できません(担当者の指示に従うこと)
 ④＝複式開講科目(英語英米文学科、コミュニケーション学科) ⑤＝旧「英語コミュニケーション学概説」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑥＝2022年度以前「英語学研究入門1」修得済みの場合履修不可 ⑦＝複式開講科目(日本語日文学科、コミュニケーション学科)
 ⑧＝旧「日本語コミュニケーション学概論A」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑨＝旧「日本語コミュニケーション学概論B」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑩＝旧「日本語コミュニケーションの歴史A」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑪＝旧「日本語コミュニケーションの歴史B」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑫＝旧「文体と語法の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一

コミュニケーション学科専門科目

種別	開放	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法
						前	後					
選択必修V		4A750	OTH-4	卒業論文・卒業制作		6		諸橋 泰樹	4	時外	学(通年)	6単位を修得
		4A751				6		小ヶ谷 千穂	4	時外		
		4A752				6		高田 明典	4	時外		
		4A753				6		高橋 京子	4	時外		
		4A754				6		齋藤 孝滋	4	時外		
		4A755				6		潮村 公弘	4	時外		
		4A756				6		山崎 浩一	4	時外		
		4A757				6		相澤 一	4	時外		
		4A758				6		井上 恵美子	4	時外		
		4A759				6		藤巻 光浩	4	時外		
		4A970				6		(休 講)	4			

- ⑬=旧「形態と構文の日本語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑭=副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目
 ⑮=副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目
 ⑯=旧「第二言語習得の英語コミュニケーション学」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑰=(週1回+時間外)
 ⑱=旧「日本語コミュニケーション：意味と語彙」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑲=旧「日本語コミュニケーション分析」(コミュニケーション学科)と同一
 ⑳=旧「日本語敬語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一
 ㉑=2022年度以前に「行動科学のためのデータ解析」を修得済みの学生も履修できます
 ㉒=原則として遠隔授業
 ㉓=英語による授業
 ㉔=旧「社会・文化と英語コミュニケーション」(コミュニケーション学科)と同一
 ㉕=2022年度以前「英語と社会・文化1」修得済みの場合履修不可
 ▲=「他学部・他学科への開放科目」
 網掛けは重複履修可能

【開放欄】

【科目名欄】

國際交流学部

國際交流学科専門科目

国際交流学科専門科目（2023年度以降入学者）

種別	開放	授業コード	単科目	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法	
							前	後						
導入演習		51985			OTH-1 導入演習		1		新城 道彦	1	木4	学 (クラス指定)	1年前期に 1単位を修得	
		51970					1		袁 媛	1	木3			
		51971					1		上原 良子	1	金3			
		51972					1		古内 洋平	1	月3			
		51973					1		二木 真	1	火3			
		51974					1		佐藤 輝	1	金3			
		51984					1		高柳 彰夫	1	月3			
		51975					1		知足 章宏	1	月3			
		51976					1		(休 講)		1			
		51977					1		山本 千晶	1	月3			
		51978					1		杉之原 真子	1	木3			
		51979					1		齊藤 直	1	木3			
		51980					1		荒井 真	1	火3			
		51981					1		高雄 綾子	1	火3			
		51982					1		泉谷 陽子	1	木4			
		51983					1		ベンヤミン D. ミドルトン	1	木3			
		51986					1		渡邊 弘己	1	金3			
		51987					1		空 由佳子	1	火3			
研究入門		53110	MUC-1		研究入門(国際交流学部での学び)		2		泉谷 陽子	1234	金4			
		53120	ARE-1		研究入門(時事問題を学ぶ)	国際ニュースを読み解く	2	2	北川 薫	1234	水5	◇	2単位を修得	
		53130	HST-1		研究入門(歴史から見る現代世界)		2		(休 講)	1234		◇		
基礎演習		50271			OTH-2 基礎演習	韓国・北朝鮮ってどんな国?	1		新城 道彦	12	木4	学22	1年後期から 2年後期まで 各学期1単位 を修得	
		50230				世界各国の地域活性化と環境政策Ⅰ	1		佐藤 輝	2	木3			
		50231				ビジネスをマーケティング視点で見よう	1		二木 真	12	金3			
		50237				環境問題・SDGsを考えるⅠ	1		知足 章宏	2	火3			
		50232				日本経済入門	1		齊藤 直	2	金4			
		50234				ビジネスをマーケティング視点で見よう	1		二木 真	2	金3			
		50243				文化の政治学入門	1		矢野 久美子	12	木3			
		50238					1		(休 講)		2			
		50239					1		山本 千晶	2	木3			
		50240					1		杉之原 真子	2	月4			
		50272					1		上原 良子	2	金4			
		50241					1		(休 講)		2			
		50242					1		上原 かおり	12	月4			
		50245					1		ベンヤミン D. ミドルトン	2	木4			
		50248					1		徳田 信	12	金3			
		50265					1		渡邊 弘己	12	金3			
		50249					1		徳田 信	2	金3			
		50246					1		佐藤 輝	12	火3			
		50247					1		(休 講)		12			
		50244					1		高雄 綾子	2	金4			
		50250					1		泉谷 陽子	12	木4			
		50251					1		齊藤 直	12	木3			
		50252					1		ヒガ、マルセーロ	2	木3			
		50253					1		古内 洋平	12	木3			
		50254					1		(休 講)		12			
		50255					1		木水 千里	12	未定			
		50257					1		空 由佳子	12	火3			
	50258				1		(休 講)		12					
	50259				1		荒井 真	12	火3					
	50260				1		(休 講)		12					
	50261				1		(休 講)		12					

【備考欄】

◇＝「履修者選抜科目(定員 名)」 ◆＝「取消不可選抜科目(定員 名)」 学＝「学科選抜科目(定員 名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員 名)」
 要手続「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」(通2)＝「通2回授業」(通3)＝「通3回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」(通年)＝「通年科目」(隔)＝「隔年開講科目」
 ①＝「副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目 ④＝2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史B」を修得済みの学生は履修できません
 ⑤＝2022年度以前に「東アジアの近・現代史A」を修得済みの学生は履修できません ④＝2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史B」を修得済みの学生は履修できません
 ⑦＝2022年度以前に「東アジアの近・現代史B」を修得済みの学生は履修できません ⑥＝2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史A」を修得済みの学生は履修できません
 ⑧＝2022年度以前に「ヨーロッパ近代史」を修得済みの学生は履修できません ⑦＝2020年度以前に「ヨーロッパ近代史」を修得済みの学生は履修できません
 ⑨＝2022年度以前に「英語による授業」(⑩＝2015年度後期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため履修済みの学生は履修できません
 ⑩＝2015年度前期及び2016年度前期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため履修済みの学生は履修できません
 ⑪＝2019年度以前に「プログラミング入門」を修得済みの学生は履修できません ⑫＝(詳細は学生要覧「海外研修」・「国際交流学部「現地実習」科目について」を参照)
 ⑬＝(詳細は【海外研修】を参照) ⑭＝複式開講科目(英語英米文学科、国際交流学科) ⑮＝旧「北米現地実習」(国際交流学科)と同一
 ⑯＝2022年度以前に「国際政治の基礎」を修得済みの学生は履修できません ⑰＝2022年度以前に「国際機構と国際平和」を修得済みの学生は履修できません
 ⑱＝2022年度以前に「法でみる世界A」を修得済みの学生は履修できません ⑲＝2019年度以前に「法でみる世界」を修得済みの学生は履修できません
 ⑳＝2023年度以前に「グローバル時代の対話と協調、転換の時代を生きる(2)」を修得済みの学生は履修できません ㉑＝2022年度以前に「近代日本と国際関係」を修得済みの学生は履修できません
 ㉒＝2022年度以前に「国際政治の基礎」を修得済みの学生は履修できません ㉓＝2022年度以前に「国際政治の基礎」を修得済みの学生は履修できません
 ㉔＝遠隔授業60単位上限算入科目 ㉕＝旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一 ㉖＝旧「イギリスの政治と社会B」(国際交流学科)と同一
 ㉗＝旧「アメリカの政治と社会A」(国際交流学科)と同一 ㉘＝2022年度以前に「アメリカの政治と社会1」を修得済みの学生は履修できません
 ㉙＝旧「アメリカの政治と社会B」(国際交流学科)と同一 ㉚＝2022年度以前に「アメリカの政治と社会2」を修得済みの学生は履修できません
 ㉛＝旧「現代アメリカ論A」(国際交流学科)と同一 ㉜＝旧「現代アメリカ論B」(国際交流学科)と同一
 ㉝＝2022年度以前に「日本文化の原風景」を修得済みの学生は履修できません ㉞＝2022年度以前に「フランス現代史」を修得済みの学生は履修できません
 ㉟＝2022年度以前に「ラテンアメリカの文化と社会」を修得済みの学生は履修できません ㊱＝2022年度以前に「歴史からみるドイツ」を修得済みの学生は履修できません
 ㊲＝2022年度以前に「中国近代史」を修得済みの学生は履修できません ㊳＝副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目
 ㊴＝2022年度以前に「国際ブランド・ビジネス」を修得済みの学生は履修できません ㊵＝2021年度以前に「ヨーロッパ世界とキリスト教」を修得済みの学生は履修できません
 ㊶＝2022年度以前に「現代思想論」を修得済みの学生は履修できません ㊷＝2022年度以前に「ラテンアメリカの文学」を修得済みの学生は履修できません
 ㊸＝2022年度以前に「イギリス史3」を修得済みの場合履修不可 ㊹＝2017年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません
 ㊺＝旧「現代アメリカ論A」(国際交流学科)と同一 ㊻＝旧「現代アメリカ論B」(国際交流学科)と同一
 ㊼＝2022年度以前に「アメリカ史2」を修得済みの場合履修不可 ㊽＝旧「オーストラリア地域文化研究B」(国際交流学科)と同一
 ㊾＝2022年度以前に「国際交通ビジネス」を修得済みの学生は履修できません ㊿＝副専攻「データサイエンス」修了要件対象科目
 ㋀＝2023年度以前に「消費者と法A」を修得済みの学生は履修できません ㋁＝2023年度以前に「家族と法A」を修得済みの学生は履修できません
 ㋂＝2019年度以前に「法でみる世界」、2022年度以前に「法でみる世界A」または「法でみる世界B」を修得済みの学生は履修できません
 ㋃＝2022年度以前に「横浜学総論」を修得済みの学生は履修できません ㋄＝2022年度以前に「ジェンダーと持続可能な開発(1)」を修得済みの学生は履修できません
 ㋅＝2022年度以前に「ジェンダーと持続可能な開発(2)」を修得済みの学生は履修できません ㋆＝2022年度以前に「資源問題」を修得済みの学生は履修できません
 ㋇＝2022年度以前に「現代家族と福祉」を修得済みの学生は履修できません ㋈＝2022年度以前に「ヨーロッパ社会福祉史」を修得済みの学生は履修できません
 ㋉＝2023年度以前に「未来の環境を展望する1」または「未来の環境を展望する2」を修得済みの学生は履修できません
 ㋊＝「環境学」を偶数年度に修得済みの学生は偶数年度には履修できず、奇数年度に修得済みの学生は奇数年度には履修できません
 ㋋＝2023年度以前に「未来の環境を展望する4」を修得済みの学生は履修できません ㋌＝2023年度以前に「ボランティア活動が変える世界」を修得済みの学生は履修できません
 ▲＝「他学部・他学科への開放科目」【科目名欄】 網掛け は重複履修可能

【開放欄】

国際交流学科専門科目（2023年度以降入学者）

種別	開放	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位 前後	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法	
基礎演習		50262	OTH-2	基礎演習		1	(休 講)	12			学22	1年後期から 2年後期まで 各学期1単位 を修得
		50264				1	(休 講)	12				
		50269			SDGsを考える	1	高柳 彰夫	12	月4			
		50263			環境問題・SDGsを考えるII	1	知足 章宏	12	月4			
		50267			グローバル化を考える2	1	杉之原 真子	12	月3			
		50266			ツーリズムの社会学2	1	ベンヤミン D. ミドルトン	12	木3			
		50268				1	(休 講)	12				
		50235				1	(休 講)	12				
		50233			地域研究(異文化研究)入門	1	遠藤 健太	12	木5			
		50236			身近な経済学	1	袁 媛	2	木3			
基幹	▲	52960	ARE-1	国際交流への招待	地域から見る国際交流とSDGs	2	上原 良子	1234	木5	初140 ①	基幹科目から 12単位以上 を修得	
	▲	51070	POL-1	国際関係論	グローバル・イシューをめぐる国際協力	2	高柳 彰夫	1234	月4	◇		
	▲	51120	LAW-1	人権保障と法	「誰の」「どのような」人権を「どう」まもるか?	2	寺中 誠	1234	木3	◇		
	▲	51130		政治学概論	現代政治学の基礎	2	古内 洋平	1234	月2	◇		
	▲	53700		SDGs入門	持続可能な開発目標(SDGs)時代の開発と環境	2	高柳 彰夫	1234	月2	◇		
	▲	54200	POL-1	国際関係史	西洋音楽、グローバルゼーション、帝国主義	2	芝崎 祐典	1234	水4	◇ ②		
	▲	53710		時事問題からみる国際関係		2	(休 講)	1234		◇		
	▲	51670		グローバル化と労働	グローバル化と労働者：女性の働き方への影響にも着目して	2	杉之原 真子	1234	月3	◇120 ③		
	▲	51680		グローバル化と生活	あなたの生活とグローバルな問題を結びつける哲学	2	福原 正人	1234	火4	◇		
	▲	51640	SOC-1	社会学概論A	グローバル・ソシオロジー1	2	ベンヤミン D. ミドルトン	1234	木2	◇		
	▲	51650		社会学概論B	グローバル・ソシオロジー2	2	ベンヤミン D. ミドルトン	1234	木2	◇		
	▲	51310		グローバル化する社会	グローバル化がもたらす社会や文化の変動を考察する	2	岩佐 将志	1234	月5	◇		
	▲	52200	ECO-1	グローバル経済	国際政治経済学入門	2	杉之原 真子	1234	月4	◇120 (隔)		
	▲	52970	POL-1	国際交流の歴史	「もの」の交流の視点からアジア・アメリカ地域と世界の関係を考える	2	ヒガ、 マルセーロ	1234	月3	◇120		
	▲	51560	HST-1	世界史概説A	古代から現代まで(交渉史を中心に)	2	三王 昌代	1234	月4	◇		
	▲	51570		世界史概説B	世界の歴史を眺める	2	三王 昌代	1234	月4	◇		
	▲	50500	PER-1	世界の宗教		2	(休 講)	1234		◇ (隔)		
	▲	51580	HST-1	日本史概説A	前近代の日本の歴史を学ぶ	2	阿曾 歩	1234	月4	◇		
	▲	51590		日本史概説B	歴史資料でたどる近代日本の歩み	2	松本 洋幸	1234	火2	◇		
	▲	52050	CUL-1	日本の文化交流	音楽文化から考える日本の文化	2	東谷 護	1234	集中			
	▲	54010		入門経済学1	経済学の基本について学ぶ	2	袁 媛	1234	木1	◇		
	▲	54020	ECO-1	入門経済学2	経済学の基本について学ぶ	2	袁 媛	1234	木1	◇		
	▲	52210		日本経済の歴史	戦後における日本経済の発展	2	齊藤 直	1234	木2	◇		
	▲	52220		現代の日本経済	1990年代以降の日本経済	2	齊藤 直	1234	火2	◇200		
	▲	54030	HIS-1	グローバル経済史	グローバル経済の歴史的展開	2	上原 良子	1234	火2	◇		
	▲	54060		東アジアの近現代史	時事問題を考えるための基礎知識	2	新城 道彦	1234	木3	◇ ④ ⑤		
	▲	54070	HST-1	東アジアの国際関係史	朝鮮半島の歴史と日本との関係	2	新城 道彦	1234	木3	◇ ⑥ ⑦		
	▲	54080		ヨーロッパ史		2	(休 講)	1234		◇ ⑧ (隔)		
	▲	53210		ヨーロッパ現代史		2	(休 講)	1234		◇		
	▲	53540	GEN-1	ジェンダーと法	近代法に見るジェンダー構造	2	山本 千晶	1234	火2	◇ ③		
	▲	52980		現代社会を理解するためのジェンダー理論		2	(休 講)	1234		◇		
	▲	52020	ENV-1	地球環境	どうなる人類の未来	2	佐藤 輝	1234	火2	◇120 ⑨		
	▲	53290		環境と開発問題		2	(休 講)	1234		◇120		
	▲	50330	SOC-1	世界の人口問題	人口論への招待	2	平井 誠	1234	月3	◇		
▲	50410	PCS-1	平和思想と運動		2	(休 講)	1234		◇			
▲	54450	MNG-1	国際ビジネス入門	企業とは何かを学び、ケーススタディからビジネスの面白さを知る	2	二木 真	1234	火4	◇			
▲	53230	MNG-2	プロジェクトで学ぶ現代社会(1)		2	(休 講)	234		(隔) 初16			
▲	53240		プロジェクトで学ぶ現代社会(2)		2	(休 講)	234					
▲	51830	POL-3-E	Current Global Affairs		2	中村 智	234	水3	◇ ⑩			
▲	51840	ARE-3-E	Japan Studies	Studying Japanese Culture and Society in English	2	岩佐 将志	234	月5	◇			
▲	52070		英語で学ぶグローバル問題(1)		2	(休 講)	234		初30			
▲	52071	POL-3-JE	英語で学ぶグローバル問題(2)		2	(休 講)	234		初30 ⑩			
▲	52080		英語で学ぶグローバル問題(3)	英語で学ぶ日本社会	2	杉之原 真子(休講)	234	未2	初30 ⑩ ⑪			
▲	52090		英語で学ぶグローバル問題(3)	国際関係を英語で学ぶ	2	杉之原 真子(休講)	234	未2	初30 ⑩ ⑫			
▲	53730	POL-3-E	英語で学ぶ国際協力	International Development Cooperation in the SDGs Era	2	高柳 彰夫	234	月2	◇			
▲	52072	SOC-2	英語で学ぶ社会科学		2	(休 講)	234		初30 ⑩			
▲	52990	PER-2	英語で学ぶ人文科学		2	(休 講)	1234		◇			
▲	53470		ことばとフィールド(ヴェトナム)	ことばとフィールド(ヴェトナム)	2	レ ティー ハン	1234	水4	◇未3 水4			
▲	53480		ことばとフィールド(タイ)	ことばとフィールド(タイ)	2	(休 講)	1234		◇			
▲	53490	OTH-1-JF	ことばとフィールド(インドネシア)	ことばとフィールド(インドネシア)	2	ティナ リスミタ	1234	未定	◇木3			
▲	53500		ことばとフィールド(フィリピン)	フィリピン語の基礎を学ぶ	2	高野 邦夫	1234	月4	◇			
▲	53580	INF-3	システム開発とプログラミング		2	(休 講)	234		初30 ⑬			
▲	51360	SOC-2	統計で学ぶ社会問題(基礎)		2	(休 講)	1234		◇			
▲	51370		統計で学ぶ社会問題(応用)		2	(休 講)	1234		◇			

【備考欄】
 ◇＝「履修者選抜科目(定員 名)」 ◆＝「取消不可選抜科目(定員 名)」 学＝「学科選抜科目(定員 名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員 名)」
 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(指示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」 (週3)＝「週3回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
 ①＝コロナレポート授業 ②＝2022年度以前に「近代国際関係史」または「戦後国際関係史」を修得済みの学生は履修できません
 ③＝副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目 ④＝2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史A」を修得済みの学生は履修できません
 ⑤＝2022年度以前に「東アジアの近・現代史A」を修得済みの学生は履修できません ⑥＝2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史B」を修得済みの学生は履修できません
 ⑦＝2022年度以前に「東アジアの近・現代史B」を修得済みの学生は履修できません ⑧＝2022年度以前に「ヨーロッパ近代史」を修得済みの学生は履修できません
 ⑨＝環境関連科目 ⑩＝英語による授業 ⑪＝2015年度後期/英語で学ぶグローバル問題(1)と同一内容のため修得済みの学生は履修できません
 ⑫＝2015年度前期及び2016年度前期/英語で学ぶグローバル問題(1)と同一内容のため修得済みの学生は履修できません
 ⑬＝2019年度以前に「プログラミング入門」を修得済みの学生は履修できません ⑭＝(詳細は学生要覧【海外研修】、【国際交流学部「現地実習」科目について】を参照)
 ⑮＝(詳細は海外研修)を参照 ⑯＝複式開講科目(英語英米文学科、国際交流学科) ⑰＝旧「北米現地実習」(国際交流学科)と同一
 ⑱＝2022年度以前に「国際政治の基礎」を修得済みの学生は履修できません ⑲＝2022年度以前に「国際機構と国際平和」を修得済みの学生は履修できません
 ⑳＝2022年度以前に「法でみる世界A」を修得済みの学生は履修できません ㉑＝2019年度以前に「法でみる世界」を修得済みの学生は履修できません
 ㉒＝2023年度以前に「グローバル時代の対話と協働/転換の時代を生きたる(2)」を修得済みの学生は履修できません ㉓＝2022年度以前に「近代日本と国際関係」「現代日本と国際関係」を修得済みの学生は履修できません
 ㉔＝選修授業60単位未満課外科目 ㉕＝旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一 ㉖＝旧「イギリスの政治と社会B」(国際交流学科)と同一
 ㉗＝旧「アメリカの政治と社会A」(国際交流学科)と同一 ㉘＝2022年度以前に「アメリカの政治と社会1」を修得済みの学生は履修できません
 ㉙＝旧「アメリカの政治と社会B」(国際交流学科)と同一 ㉚＝2022年度以前に「アメリカの政治と社会2」を修得済みの学生は履修できません
 ㉛＝旧「現代アメリカ論A」(国際交流学科)と同一 ㉜＝旧「現代アメリカ論B」(国際交流学科)と同一

国際交流学科専門科目（2023年度以降入学者）

種別	開 放	授業コード	難 易 度	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単 位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法
							前	後					
実践	▲	50900		ARE-3	ヨーロッパ現地実習		2	(休 講)		1234	◇		
	▲	52260		ARE-3	オーストラリア現地実習	Australia Study Tour 2024	2	ベンヤミン D. ミドルトン	1234	時外	要手続 ⑭		
	▲	20390		ENG-1-E	Spring Abroad	カナダ西海岸で学ぶ英語と文化	2	関口 洋平	123	時外	要手続 ⑮ ⑯ ⑰		
グローバル社会	▲	52830	●	POL-3	比較政治制度論	比較政治学入門	2	杉之原 真子	234	木 3	◇		
	▲	54220	●	POL-2	国際政治	国際情勢で学ぶ国際政治	2	古内 洋平	234	月 4	◇ ⑱		
	▲	54230	●	POL-3	国際平和論	国際平和活動	2	古内 洋平	234	月 2	◇120 ⑲		
	▲	52870		DPS-3	国際機構とグローバル・イシューズ		2	(休 講)	234	◇			
	▲	52890	●	ECO-2	国際経済学	国際経済学入門	2	袁 媛	234	金 2	◇		
	▲	52900		DPS-3	途上国と開発経済学	開発途上国の経済成長：理論と要因	2	袁 媛	234	金 1	◇		
	▲	53740		ECO-2	現代日本の経済問題	「課題先進国」日本が抱える経済問題	2	齊藤 直	234	金 3	◇		
	▲	52930	●	DPS-3	開発援助論	ODA政策の比較と近年の争点	2	高柳 彰夫	234	月 3	◇		
	▲	52940	●	DPS-2	国際開発の理論と実践	SDGs時代の国際開発の理論と実践	2	高柳 彰夫	234	火 3	◇		
	▲	51080	●	LAW-2	国際社会と法	国際法	2	中澤 祐香	234	金 4	◇		
	▲	51090	●		国際経済と法	国際経済法	2	土屋 志穂	234	火 1	◇		
	▲	54240		LAW-3	セクシュアリティと法	性的マイノリティの法律問題他	2	山本 千晶	234	火 2	◇ ⑳ ㉑		
	▲	53530	●		法でみる世界B		2	(休 講)	234	◇	㉒		
	▲	51160			地域統合	アジア版EUIは可能か	2	鈴木 均	234	水 4	◇		
	▲	51220			日米関係史		2	(休 講)	234	◇			
	▲	51230		POL-3	ヨーロッパ政治思想史	西洋政治思想史から考える「デモクラシーってなんだ？」	2	福島 弦	234	火 3	◇		
	▲	54210			文化外交	ソフトパワー、プロパガンダ、文化的アイデンティティ	2	芝崎 祐典	234	水 4	◇		
	▲	54420		POL-2	外交政策論	現代日本外交入門	2	古内 洋平	234	木 2	◇ ㉓		
	▲	53750		MNG-2	経営史	企業経営の発展過程	2	齊藤 直	234	金 3	◇	(隔)	
	▲	53760		MNG-3	イノベーションと社会		2	(休 講)	234	◇			
	▲	51320	●	SOC-2	世界の格差と国際協力	世界の格差を考える	2	壽賀 一仁	234	水 5	◇		
	▲	53770		SOC-3	観光社会学	観光社会学	2	ベンヤミン D. ミドルトン	234	月 2	◇		
	▲	54310	●	MNG-3	観光ビジネス論	観光は日本の未来を切り開く成長エンジンとなるのか	2	二木 真	1234	金 5	◇		
	▲	51340	●	DPS-3	市民社会の国際協力	NGO・市民社会組織の国際開発協力	2	高柳 彰夫	234	火 3	◇		
	▲	54100		POL-2	日本外交史	国際社会のなかの近現代日本	2	大西 比呂志	1234	月 3	◇ ㉔		
	▲	52620		POL-3	現代日本と国際関係		2	(休 講)	1234	◇			
	▲	52730		ECO-3	南アジアの経済		2	(休 講)	234	◇			
	▲	54040		ECO-2	ヨーロッパの経済と社会	ヨーロッパの経済・社会モデルとその行方	2	上原 良子	234	金 2	◇		
	▲	54050		SOC-3	ヨーロッパの地域開発と観光	ヨーロッパにおける地域開発の可能性と新しい観光	2	上原 良子	234	火 3	◇		
	▲	52790	●	POL-3	フランスの政治		2	(休 講)	1234	◇			
	▲	53780	●		現代中国入門		2	(休 講)	234	◇			
	▲	53790		POL-2	東南アジアの政治		2	(休 講)	234	◇			
	▲	53800		POL-3	ロシア研究	ロシアおよび旧ソ連を多面的にとらえる	2	井出 晃憲	234	木 3	◇		
	▲	52740		DPS-2	南アジアの労働		2	(休 講)	234	◇			
	▲	52700			中国現代史	映画で学ぶ現代中国の歴史と社会	2	泉谷 陽子	1234	火 4	◇		
	▲	52710		HST-3	韓国現代史	軍事独裁国家から民主国家へ	2	新城 道彦	1234	火 3	◇		
	▲	52720			北朝鮮現代史	独裁国家の誕生と現状を知る	2	新城 道彦	1234	火 3	◇		
	▲	50660		POL-3	アジアの国際関係		2	(休 講)	1234	◇			
	▲	53310	●		アジアの環境問題1	環境問題をアジアから考える	2	知足 章宏	1234	月 2	◇120		
	▲	53320		ENV-2	アジアの環境問題2		2	(休 講)	1234	◇			
▲	53510		ARE-3	アジア現地実習	ベトナムの古都フエで環境問題・SDGsを学ぶ	2	知足 章宏	123	火 5	初14 ⑭			
▲	50810			ユーラシアの国際関係	パレスチナ/イスラエル問題	2	天野 尚樹	1234	金 2	◇ ㉕			
▲	50830		HST-3	北ヨーロッパの歴史	周辺から見たヨーロッパ世界	2	今村 芳	1234	水 2	◇			
▲	53370		POL-2	イギリスの政治と社会1	16、17世紀イギリスの政治と社会	2	山根 明大	234	水 3	◇ ⑮ ㉖			
▲	53380		POL-2	イギリスの政治と社会2	18、19世紀イギリスの政治と社会	2	山根 明大	234	水 3	◇120 ⑮ ㉖			
▲	54170		POL-3	アメリカの政治	アメリカの政治と社会 (国内問題に注目して)	2	西住 祐亮	234	水 4	◇ ⑯ ㉗ ㉘			
▲	54180		POL-3	アメリカの外交	アメリカの政治と社会 (外交問題に注目して)	2	西住 祐亮	234	水 4	◇ ⑯ ㉙ ㉚			
▲	53270	●	ECO-2	アメリカと国際経済		2	(休 講)	1234	◇	(隔)			
▲	53410		ARE-2	現代アメリカ論1	1980～90年代のヒスパニック/ラティノの歴史とその前史	2	中川 正紀	1234	木 4	◇ ⑰ ㉛			
▲	53420		ARE-2	現代アメリカ論2	1990年代・現在までの米国におけるラティノの歴史	2	中川 正紀	1234	木 4	◇ ⑰ ㉛			
▲	53560		POL-2	カナダの社会		2	(休 講)	234	◇	⑰			
▲	52290		ARE-3	アフリカを学ぶ	サブサハラアフリカから学ぶ	2	壽賀 一仁	1234	水 3	◇			
▲	52300			中東を学ぶ		2	(休 講)	1234	◇				
▲	52590	●	PCS-3	平和構築	現代武力紛争の要因	2	古内 洋平	1234	木 3	◇			
▲	52600	●		人権と世界政治	人権の国際的保護とその効果	2	古内 洋平	1234	月 3	◇120 (隔)			
▲	50420	●	POL-3	安全保障	国際関係論 国際安全保障論 軍備管理 軍縮 戦略論	2	佐藤 丙午	234	水 2	◇			
▲	53810			東アジアの安全保障	朝鮮半島を中心とした東アジアの安全保障	2	襄 潤	234	火 3	◇			
▲	52310		ARE-2-E	Globalization Studies	Tourism Studies 1	2	ベンヤミン D. ミドルトン	234	月 2	◇ ⑩			
▲	53440		OTH-3-E	国際協力特殊講義		2	(休 講)	1234	◇				

所属するプログラムから推奨科目最低6単位以上を含む合計20単位以上を修得

⑬＝2022年度以前に「日本文化の原風景」を修得済みの学生は履修できません
 ⑭＝2022年度以前に「ラテンアメリカの文化と社会」を修得済みの学生は履修できません
 ⑮＝2022年度以前に「中国近代史」を修得済みの学生は履修できません
 ⑯＝2022年度以前に「国際ブランド・ビジネス」を修得済みの学生は履修できません
 ⑰＝2022年度以前に「現代思想論」を修得済みの学生は履修できません
 ⑱＝2022年度以前に「イギリス史3」修得済みの場合履修不可
 ⑲＝2022年度以前に「アメリカ史A」（国際交流学科）と同一
 ⑳＝2022年度以前「アメリカ史2」修得済みの場合履修不可
 ㉑＝2022年度以前に「ジェンダーと持続可能な開発(2)」を修得済みの学生は履修できません
 ㉒＝2022年度以前に「現代家族と福祉」を修得済みの学生は履修できません
 ㉓＝2022年度以前に「国際交通ビジネス」を修得済みの学生は履修できません
 ㉔＝2022年度以前に「消費者と法A」を修得済みの学生は履修できません
 ㉕＝2022年度以前に「法でみる世界」、2022年度以前に「法でみる世界A」または「法でみる世界B」を修得済みの学生は履修できません
 ㉖＝2022年度以前に「横濱学総論」を修得済みの学生は履修できません
 ㉗＝2022年度以前に「ジェンダーと持続可能な開発(1)」を修得済みの学生は履修できません
 ㉘＝2022年度以前に「資源問題」を修得済みの学生は履修できません
 ㉙＝2022年度以前に「ヨーロッパ社会福祉史」を修得済みの学生は履修できません
 ㉚＝2023年度以前に「未来の環境を展望する1」または「未来の環境を展望する2」を修得済みの学生は履修できません
 ㉛＝2023年度以前に「環境学」を偶数年度に修得済みの学生は偶数年度に履修できず、奇数年度に修得済みの学生は奇数年度に履修できません
 ㉜＝2023年度以前に「未来の環境を展望する4」を修得済みの学生は履修できません
 ㉝＝2023年度以前に「ボランティア活動が変える世界」を修得済みの学生は履修できません
 ㉞＝2022年度以前に「フランス現代史」を修得済みの学生は履修できません
 ㉟＝2022年度以前に「歴史からみるドイツ」を修得済みの学生は履修できません
 ㊱＝副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目
 ㊲＝2021年度以前に「ヨーロッパ世界とキリスト教」を修得済みの学生は履修できません
 ㊳＝2022年度以前に「ラテンアメリカの文学」を修得済みの学生は履修できません
 ㊴＝2021年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません
 ㊵＝2022年度以前「アメリカ史1」修得済みの場合履修不可
 ㊶＝旧「オーストラリア地域文化研究B」（国際交流学科）と同一
 ㊷＝副専攻「データサイエンス」修了要件対象科目
 ㊸＝2023年度以前に「家族と法A」を修得済みの学生は履修できません
 ㊹＝2022年度以前に「ジェンダーと持続可能な開発(1)」を修得済みの学生は履修できません
 ㊺＝2022年度以前に「資源問題」を修得済みの学生は履修できません
 ㊻＝2022年度以前に「ヨーロッパ社会福祉史」を修得済みの学生は履修できません
 ㊼＝2023年度以前に「未来の環境を展望する1」または「未来の環境を展望する2」を修得済みの学生は履修できません
 ㊽＝2023年度以前に「ボランティア活動が変える世界」を修得済みの学生は履修できません
 ▲＝他学部・他学科への開放科目【科目名欄】

国際交流学科専門科目（2023年度以降入学者）

種別	開	授業	業	ナンバリングコード	科目名	講義題目	単位		担当者	履修	曜日	備考	履修方法	
							前	後						
	▲	51240	POL-3		日本政治思想史		2	2	大倉 茂	234	金 5	◇		
	▲	54120	HST-2		日本社会史		2		(休 講)	1234		◇ ③		
	▲	52640	CUL-3		現代社会に見る日本文化		2		(休 講)	1234		◇		
	▲	54130	● HST-2		フランス史	フランスと世界	2		上原 良子	1234	火 4	◇ ④		
	▲	53820			スペイン史		2		澤村 るり子	1234	火 2	◇		
	▲	53830	ARE-2		スペインの文化と社会		2		澤村 るり子	1234	火 3	◇		
	▲	52810	● HST-2		ラテンアメリカの歴史と文化	ラテンアメリカの近現代：地域への複眼的アプローチ	2		ヒガ, マルセーロ	1234	月 3	◇		
	▲	54000	ARE-2		スペイン語圏の文化と社会		2		遠藤 健太	1234	木 5	◇ ⑤		
	▲	53840	● ARE-3		ラテンアメリカ文化論		2		(休 講)	234		◇		
	▲	53000	● CUL-2		文化交流論	ヨーロッパにおける人の移動と交流	2		空 由佳子	1234	木 3	◇		
	▲	53010	CUL-3		比較文化論から見た芸能		2		(休 講)	1234		◇		
	▲	53020			翻訳と文化		2		西野 路代	1234	火 3	◇		
	▲	54140	HST-2		ドイツ史		2		若林 美佐知	1234	水 4	◇ ⑥		
	▲	53780	● POL-2		現代中国入門		2		(休 講)	234		◇		
	▲	54110	● HST-2		アジア史概説	中国と周辺諸地域の歴史—古代から現代まで	2		泉谷 陽子	1234	火 4	◇ ⑦		
	▲	52700	●		中国現代史	映画で学ぶ現代中国の歴史と社会	2		泉谷 陽子	1234	火 4	◇		
	▲	52710	● HST-3		韓国現代史	軍事独裁国家から民主国家へ	2		新城 道彦	1234	火 3	◇		
	▲	52720	●		北朝鮮現代史	独裁国家の誕生と現状を知る	2		新城 道彦	1234	火 3	◇		
	▲	51820	POL-3		アジア共同体研究		2		(休 講)	1234		◇120 ①		
	▲	50450	● SOC-2		メディア文化と社会	19世紀イギリスの文化史	2		鈴木 賢子	1234	水 4	◇ ⑧		
	▲	52540	SOC-3		若者の文化と社会	日本の若者文化を巡る国際交流コミュニケーションデザイン	2		荻野 健一	1234	火 4	◇		
	▲	52550	INF-2		情報発信と世界	プロジェクトで取り組むプログラミング入門	2		内田 奈津子	1234	月 5	◇		
	▲	52280	PER-3		イスラームと世界	イスラーム文化と社会	2		村山 木乃実	1234	水 3	◇120		
	▲	53280	● ARE-2		中国の文化と社会	イマジネーションから考える中国の文化と社会	2		上原 かおり	1234	木 4	◇		
	▲	51790	LIT-3		中国の近現代文学	近現代中国文学概観	2		上原 かおり	1234	木 4	◇		
	▲	50740	CUL-3		中国の文化と芸術		2		(休 講)	1234		◇		
	▲	53100	● ARE-3		韓国の文化と社会		2		(休 講)	1234		◇		
	▲	53850	CUL-2		コリアン・スタディーズ	映像メディアから見る韓国	2		崔 盛旭	234	水 5	◇		
	▲	51230	POL-3		ヨーロッパ政治思想史	西洋政治思想史から考える「デモクラシーってなんだ?」	2		福島 弦	234	火 3	◇		
	▲	53860	ARE-2		南アジアの文化と社会		2		(休 講)	1234		◇		
	▲	53870			中東の文化と社会		2		(休 講)	1234		◇		
	▲	53880			アフリカの文化と社会		2		(休 講)	1234		◇		
	▲	53990			フランスの文化と社会		2		木水 千里	木1	234	未定	◇120 ⑨ (隔)	
	▲	54460	CUL-2		フランス文化論		2		木水 千里	木1	234	未定	◇	
	▲	53890			ファッションとアート		2		(休 講)	234		◇120 (隔)		
	▲	53980	CUL-3		ブランド文化論		2		(休 講)	234		◇120 ⑩ ⑪		
	▲	52000	● GEN-2		ヨーロッパの文化とジェンダー		2		西野 路代	1234	火 3	◇ ⑬		
	▲	53180	ARE-3		ヨーロッパ地域論		2		(休 講)	234		◇		
	▲	50810			ユーラシアの国際関係	パレスチナ/イスラエル問題	2		天野 尚樹	1234	金 2	◇ ⑭		
	▲	50830	HST-3		北ヨーロッパの歴史	周辺から見たヨーロッパ世界	2		今村 芳	1234	水 2	◇		
	▲	53800	POL-3		ロシア研究	ロシアおよび旧ソ連を多面的にとらえる	2		井出 晃憲	234	木 3	◇		
	▲	53650	●		キリスト教と文化	近代化とキリスト教の諸問題	2		徳田 信	1234	木 4	◇ ⑯ (隔)		
	▲	53900	PER-2		アジアの宗教と思想		2		(休 講)	234		◇		
	▲	54300	●		政治思想論	出来事と思考	2		矢野 久美子	234	月 2	◇ ⑰		
	▲	53150	● PER-3		思想文化論	ケアの思想文化	2		矢野 久美子	1234	月 2	◇		
	▲	50880	ART-3		ヨーロッパ世界の芸術	ヨーロッパ絵画史	2		江川 均	1234	月 5	◇ ⑱		
	▲	51740	● LIT-2		ヨーロッパの文学		2		(休 講)	1234		◇		
	▲	53910	LIT-3		スペイン語圏の文学		2		(休 講)	1234		◇ ⑲		
	▲	2A300	HST-2		イギリス史1	イギリス史概説—中世から18世紀まで	2		山根 明大	1234	水 4	◇	⑳	
	▲	2A310			イギリス史2	イギリス近現代の政治・社会・文化	2		田村 俊行	1234	木 3	◇	㉑	
	▲	2C730			イギリス史	売買春とイギリス近現代	2		田村 俊行	234	木 3	◇ ㉒ ㉓ ㉔		
	▲	2B740			現代イギリス論		2		大和久 悌一郎	234	水 4	◇	㉕	
	▲	2B730			イギリスの思想と宗教	あなたの知らないキリスト教の黒い歴史：イギリス宗教改革	2		富樫 剛	234	火 3	◇		
	▲	2A280	SOC-2		イギリスの文化	「ファンタジー」で読み解くイギリスの文化	2		向井 秀忠	1234	月 4	◇80 ㉖		
	▲	2C290			アメリカの文化1		2		竹島 達也	234	集中	◇ ㉗ ㉘		
	▲	2C300	CUL-2		アメリカの文化2		2		(休 講)	234		◇ ㉙ ㉚		
	▲	2C710	HST-2		アメリカ史	近現代のアメリカ	2		梅崎 透	1234	月 3	◇ ㉛ ㉜ ㉝		
	▲	2C720			アメリカ社会史	もう一つのアメリカ史	2		梅崎 透	1234	月 3	◇ ㉞ ㉟ ㊱		
	▲	2A170	PER-2		アメリカの思想と宗教	現代アメリカを思想と宗教からよむ	2		梅崎 透	234	月 2	◇ ㊲ ㊳		
	▲	2C310			オーストラリアの社会と文化1		2		(休 講)	1234		◇		
	▲	2C320	ARE-2		オーストラリアの社会と文化2		2		(休 講)	1234		◇ ㊴ ㊵		
	▲	52100	ENV-2		環境教育の理念と実践	持続可能な社会づくり実践のための教育	2		高雄 綾子	1234	金 3	◇ (隔)		
	▲	52510	● SOC-2		スポーツと国際社会		2		(休 講)	1234		◇		
	▲	52520	CUL-3		比較スポーツ論		2		(休 講)	1234		◇		
	▲	53450	OTH-3-E		文化交流特殊講義		2		(休 講)	1234		◇		

所属するプログラムから推奨科目最低6単位以上を含む合計20単位以上を修得

【備考欄】
 ◇＝「履修者選抜科目(定員 名)」 ◆＝「取消不可選抜科目(定員 名)」 学＝「学科選抜科目(定員 名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員 名)」
 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」 (週3)＝「週3回授業」
 (2 連)＝「2 時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
 ①＝コロナレポート授業 ②＝2022年度以前に「近代国際関係史」または「戦後国際関係史」を修得済みの学生は履修できません
 ③＝副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目 ④＝2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史A」を修得済みの学生は履修できません
 ⑤＝2022年度以前に「東アジアの近・現代史A」を修得済みの学生は履修できません ⑥＝2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史B」を修得済みの学生は履修できません
 ⑦＝2022年度以前に「東アジアの近・現代史B」を修得済みの学生は履修できません ⑧＝2022年度以前に「ヨーロッパ近代史」を修得済みの学生は履修できません
 ⑨＝環境関連科目 ⑩＝英語による授業 ⑪＝2015年度後期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません
 ⑫＝2015年度前期及び2016年度前期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません
 ⑬＝2019年度以前に「プログラミング入門」を修得済みの学生は履修できません ⑭＝(詳細は学生要覧【海外研修】、「国際交流学部」現地実習」科目について)を参照
 ⑮＝(詳細は海外研修)を参照 ⑯＝複式開講科目(英語英米文学科、国際交流学科) ⑰＝旧「北米現地実習」(国際交流学科)と同一
 ⑱＝2022年度以前に「国際政治の基礎」を修得済みの学生は履修できません ⑲＝2022年度以前に「国際機構と国際平和」を修得済みの学生は履修できません
 ⑳＝2022年度以前に「法でみる世界A」を修得済みの学生は履修できません ㉑＝2019年度以前に「法でみる世界」を修得済みの学生は履修できません
 ㉒＝2023年度以前に「グローバル時代の対話と協働」の時代を生きた(21)を修得済みの学生は履修できません ㉓＝2022年度以前に「近代日本と国際関係」「現代日本と国際関係」を修得済みの学生は履修できません
 ㉔＝選修授業60単位以上履修入科目 ㉕＝旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一 ㉖＝旧「イギリスの政治と社会B」(国際交流学科)と同一
 ㉗＝旧「アメリカの政治と社会A」(国際交流学科)と同一 ㉘＝2022年度以前に「アメリカの政治と社会1」を修得済みの学生は履修できません
 ㉙＝旧「アメリカの政治と社会B」(国際交流学科)と同一 ㉚＝2022年度以前に「アメリカの政治と社会2」を修得済みの学生は履修できません
 ㉛＝旧「アメリカの政治と社会」(国際交流学科)と同一 ㉜＝2022年度以前に「アメリカの政治と社会」を修得済みの学生は履修できません
 ㉝＝旧「現代アメリカ論A」(国際交流学科)と同一 ㉞＝旧「現代アメリカ論B」(国際交流学科)と同一

国際交流学科専門科目（2023年度以降入学者）

種別	開放	授業コード	難易度	ナンバリングコード	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日	時間	備考	履修方法	
							前	後							
SDGs・ライオンデザイン	▲	53090	●	POL-3	市民参加の社会形成	SDGs実現への模索—アジアと日本の事例から—	2	2	田儀 耕司	1234	木	4	◇		
	▲	52310	●	ARE-2-E	Globalization Studies	Tourism Studies 1	2	2	ベンヤミン D. ミドルトン	234	月	2	◇ ⑩		
	▲	53590	●	MNG-2	コーポレート・ガバナンスと日本企業	コーポレート・ガバナンスの基礎と日本企業の現状	2	2	齊藤 直	234	金	4	◇ (隔)		
	▲	53960	●	ECO-2	アジア経済論	アジア経済成長の要因と課題	2	2	袁 媛	234	金	1	◇		
	▲	54320	●	MNG-2	国際ビジネス論	世界を舞台に活躍する日本企業のビジネスを探究する	2	2	二木 真	234	火	5	◇		
	▲	54040	●	ECO-2	ヨーロッパの経済と社会	ヨーロッパの経済・社会モデルとその行方	2	2	上原 良子	234	金	2	◇		
	▲	53750	●	MNG-2	経営史	企業経営の発展過程	2	2	齊藤 直	234	金	3	◇ (隔)		
	▲	53740	●	ECO-2	現代日本の経済問題	「課題先進国」日本が抱える経済問題	2	2	齊藤 直	234	金	3	◇		
	▲	53600	●	ECO-2	金融入門		2	2	(休 講)	234			◇ (隔)		
	▲	53970	●	ECO-3	金融論	金融の基本について学ぶ	2	2	袁 媛	234	金	2	◇		
	▲	53670	●			マーケティング論	マーケティングとは何かを企業のリアルなビジネスシーンから学ぶ	2	2	二木 真	234	金	5	◇ 30	
	▲	53920	●			国際交通論		2	2	(休 講)	234			◇ 49	
	▲	53760	●	MNG-3	イノベーションと社会		2	2	(休 講)	234			◇ (隔)		
	▲	54330	●			国際経営戦略論	「戦略」とは何かをテーマに、理論とビジネス実践から探求する	2	2	二木 真	234	火	5	◇	
	▲	51430	●	INF-3	情報が世界を変える		2	2	(休 講)	234			◇		
	▲	53680	●	INF-2	社会を読み解くデータサイエンス基礎	社会データを読み解くための統計学	2	2	渡邊 弘己	234	火	3			
	▲	53690	●	INF-3	社会を読み解くデータサイエンス応用	複雑なデータを読み解くための統計学	2	2	渡邊 弘己	234	木	2	◇ 50		
	▲	54340	●	INF-2	データ分析設計	適切なデータ分析の設計方法と分析結果の解釈方法	2	2	渡邊 弘己	234	金	5			
	▲	54350	●	INF-3	プログラミングとデータの可視化	プログラミングでデータを分かりやすくまとめる方法	2	2	渡邊 弘己	234	木	5			
	▲	52740	●	DPS-2	南アジアの労働		2	2	(休 講)	234			◇		
	▲	52660	●	ARE-2	横浜学実習	横浜学実習	2	2	大西 比呂志	1234	集中		要手続30		
	▲	50450	●	SOC-2	メディア文化と社会	19世紀イギリスの文化史	2	2	鈴木 賢子	1234	水	4	◇ 38		
	▲	52540	●	SOC-3	若者の文化と社会	日本の若者文化を通じた国際交流コミュニケーションデザイン	2	2	荻野 健一	1234	火	4	◇		
	▲	52550	●	INF-2	情報発信と世界	プロジェクトで取り組むプログラミング入門	2	2	内田 奈津子	1234	月	5	◇		
	▲	54430	●	LAW-2	法学研究	家族法(親族法・相続法)の基礎を学ぶ	2	2	荒井 真	234	火	4	◇ 51		
	▲	54440	●	LAW-2	法学概論	消費生活に関係する法を学ぶ	2	2	荒井 真	1234	火	4	◇ 52		
	▲	53530	●			法でみる世界B		2	2	(休 講)	234			◇ 21	
	▲	53640	●			法でみる社会B		2	2	(休 講)	234			◇ 3	
	▲	54240	●	LAW-3	セクシュアリティと法	性的マイノリティの法律問題他	2	2	山本 千晶	234	火	2	◇ 3 20		
	▲	54360	●			環境法	環境法の基礎を学ぶ	2	2	荒井 真	234	火	2	◇	
	▲	54370	●			比較法	比較法律家論	2	2	荒井 真	234	火	2	◇ 53	
	▲	50570	●	POL-3	地方分権と市民社会		2	2	(休 講)	1234			◇		
	▲	50270	●			人文地理学	人文地理学から読み解く現代社会と環境	2	2	秋庭 はるみ	1234	木	5	◇	
	▲	50280	●	ENV-3	自然地理学	自然地理学 自然地理学におけるさまざまな地図の役割	2	2	太田 弘	1234	火	2	◇ 9		
	▲	50290	●	ARE-2	地誌	現代世界の諸地域を知る	2	2	秋庭 はるみ	1234	木	5	◇		
▲	54090	●			横浜学	国際都市の歴史と現在	2	2	大西 比呂志	1234	月	4	◇ 54		
▲	53070	●			都市生活の空間デザイン	緑園都市の地域まちづくり物語	2	2	大塚 宏	1234	火	4	◇		
▲	53220	●	ENV-3	住空間デザイン	住まいを中心とする環境デザイン	2	2	堀 涼子	1234	月	3	◇ 38			
▲	52010	●			環境共生型ライフスタイル		2	2	(休 講)	234			◇ 9		
▲	52100	●	ENV-2	環境教育の理念と実践	持続可能な社会づくり実践のための教育	2	2	高雄 綾子	1234	金	3	◇ (隔)			
▲	54260	●	GEN-3-E	ジェンダーと持続可能な開発		2	2	(休 講)	234			◇ 55			
▲	54270	●	ENV-3	環境と持続可能性のまちづくり		2	2	(休 講)	234			◇ 56 (隔)			
▲	54190	●	ENV-2	持続可能な資源利用	資源と私たちの生活	2	2	佐藤 輝	1234	月	3	◇ 57			
▲	53930	●	SOC-2	社会政策論	社会政策論	2	2	崔 仙姬	234	月	4	◇			
▲	53770	●	SOC-3	観光社会学	観光社会学	2	2	ベンヤミン D. ミドルトン	234	月	2	◇			
▲	54310	●	MNG-3	観光ビジネス論	観光は日本の未来を切り開く成長エンジンとなるのか	2	2	二木 真	1234	金	5	◇			
▲	50340	●	GEN-3	身体と生命の社会学		2	2	(休 講)	34			◇ 3			
▲	54050	●	SOC-3	ヨーロッパの地域開発と観光	ヨーロッパにおける地域開発の可能性と新しい観光	2	2	上原 良子	234	火	3	◇			
▲	54280	●	SOC-2	家族の比較文化論		2	2	(休 講)	1234			◇ 3 58			
▲	54290	●			ヨーロッパ社会史	ヨーロッパにおけるつながりの社会史	2	2	空 由佳子	234	木	3	◇ 59 (隔)		
▲	53080	●	SOC-3	北ヨーロッパの福祉社会	北ヨーロッパの福祉社会	2	2	岡本 健志	1234	水	4	◇			
▲	52420	●			格差社会とアイデンティティ	格差社会の実態と人びとの意識	2	2	堀内 進之介	1234	木	4	◇		
▲	52430	●			若者の労働環境	若年雇用問題の実態と要因	2	2	堀内 進之介	1234	木	4	◇ 120		
▲	53940	●	ENV-2	若者の社会参加とSDGs	SDGsを「知っている」から「行動できる」へ	2	2	高雄 綾子	1234	金	4	◇			
▲	52440	●	ECO-2-JE	英語で学ぶグリーン経済と農業	グリーン経済と自然資本	2	2	松本 奈穂子	1234	金	3	◇			
▲	52450	●	ECO-3-JE	英語で学ぶグリーン経済とエネルギー	グリーン経済と人工資本	2	2	松本 奈穂子	1234	金	3	◇ 20			
▲	53050	●	MNG-3	地域ブランドの育て方		2	2	(休 講)	1234						
▲	53510	●	ARE-3	アジア現地実習	ベトナムの古都フエで環境問題・SDGsを学ぶ	2	2	知足 章宏	123	火	5	初14 14			

③③＝2022年度以前に「日本文化の原風景」を修得済みの学生は履修できません
 ③④＝2022年度以前に「ラテンアメリカの文化と社会」を修得済みの学生は履修できません
 ③⑤＝2022年度以前に「中国近代史」を修得済みの学生は履修できません
 ③⑥＝2022年度以前に「国際ブランド・ビジネス」を修得済みの学生は履修できません
 ③⑦＝2022年度以前に「現代思想論」を修得済みの学生は履修できません
 ③⑧＝2022年度以前に「イギリス史」を修得済みの学生は履修できません
 ③⑨＝2022年度以前に「アメリカ史」を修得済みの学生は履修できません
 ③⑩＝2022年度以前に「アメリカ文化」を修得済みの学生は履修できません
 ③⑪＝2022年度以前に「アメリカ史1」を修得済みの学生は履修できません
 ③⑫＝2022年度以前に「アメリカ史2」を修得済みの学生は履修できません
 ③⑬＝2022年度以前に「国際交通ビジネス」を修得済みの学生は履修できません
 ③⑭＝2023年度以前に「消費者と法」を修得済みの学生は履修できません
 ③⑮＝2019年度以前に「法でみる世界」、2022年度以前に「法でみる世界A」または「法でみる世界B」を修得済みの学生は履修できません
 ③⑯＝2022年度以前に「横浜学総論」を修得済みの学生は履修できません
 ③⑰＝2022年度以前に「ジェンダーと持続可能な開発(2)」を修得済みの学生は履修できません
 ③⑱＝2022年度以前に「現代家族と福祉」を修得済みの学生は履修できません
 ③⑲＝2023年度以前に「未来の環境を展望する1」または「未来の環境を展望する2」を修得済みの学生は履修できません
 ③⑳＝「環境学」を偶数年度に修得済みの学生は偶数年度に履修できず、奇数年度に修得済みの学生は奇数年度に履修できません
 ㉑＝2023年度以前に「未来の環境を展望する4」を修得済みの学生は履修できません
 ㉒＝2023年度以前に「ボランティア活動が変える世界」を修得済みの学生は履修できません
 ㉓＝2022年度以前に「フランス現代史」を修得済みの学生は履修できません
 ㉔＝2022年度以前に「歴史からみるドイツ」を修得済みの学生は履修できません
 ㉕＝副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目
 ㉖＝2021年度以前に「ヨーロッパ世界とキリスト教」を修得済みの学生は履修できません
 ㉗＝2021年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません
 ㉘＝2022年度以前に「アメリカの文学」を修得済みの学生は履修できません
 ㉙＝2022年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません
 ㉚＝2022年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません
 ㉛＝2022年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません
 ㉜＝2022年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません
 ㉝＝2022年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません
 ㉞＝2022年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません
 ㉟＝2022年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません
 ㊱＝2022年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません
 ㊲＝2022年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません
 ㊳＝2022年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません
 ㊴＝2022年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません
 ㊵＝2022年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません
 ㊶＝2022年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません
 ㊷＝2022年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません
 ㊸＝2022年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません
 ㊹＝2022年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません
 ㊺＝2022年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません
 ㊻＝2022年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません
 ㊼＝2022年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません
 ㊽＝2022年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません
 ㊾＝2022年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません
 ㊿＝2022年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません

国際交流学部 国際交流学科専門科目(2023年度以降入学者)

国際交流学科専門科目（2023年度以降入学者）

種別	開放	授業コード	難易度	ナンバリングコード	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日	時限	備考	履修方法
							前	後						
SOCs・ミニレポート	▲	52460	●		地域と食文化		2		黒川 陽子	1234	火4	◇	所属するプログラムから推奨科目最低6単位以上を含む合計20単位以上を修得	
	▲	53300	●		中国の環境と開発	現代中国の政治・経済・環境・開発・社会問題	2	2	知足 章宏	1234	月3	◇120		
	▲	54380			環境学(1)	食糧問題から見る世界と日本	2	2	佐藤 輝	234	木5	◇ ⑥⑥		
	▲	54390			環境学(2)		2	2	(休 講)	234				
	▲	54400			地域環境入門	地域の環境の歴史から現在と未来を考える	2	2	高雄 綾子	1234	火4	◇ ②		
	▲	53310	●		アジアの環境問題1	環境問題をアジアから考える	2	2	知足 章宏	1234	月2	◇120		
	▲	53320			アジアの環境問題2		2	2	(休 講)	1234				
	▲	52580			農環境体験実習	自然からの恵みと私たちの健康	2	2	佐藤 輝	234	金4	◇20(隔)		
	▲	52490	●	ENV-3	海外環境フィールド実習	地球温暖化によって沈みつつあるキリバス共和国での住民支援	2	2	佐藤 輝	123	火5	(隔)初10		
	▲	53330			海外エコツーリズム実習		2	2	(休 講)	123		(隔)初12		
	▲	50350	●	GEN-3	グローバル化する仕事と家族	現代の人の国際移動：移住女性と家族形成	2	2	西口 里紗	234	木5	◇ ③		
	▲	50360			在日外国人	オールドカマー、ニューカマー外国人と生きる日本社会	2	2	橋本 みゆき	1234	水4	◇		
	▲	50370			余暇と旅行		2	2	(休 講)	234				
	▲	52410	●	SOC-2	観光文化論	メディア分析と地域おこしの視点から観光文化を考える	2	2	井出 晃憲	1234	木3	◇120		
	▲	50390	●	MUC-3	民族問題から見た世界情勢	マイノリティの視点から世界を見る	2	2	井出 晃憲	1234	木5	◇		
	▲	52400	●	MUC-2	移住と文化の理論	南北アメリカから移住した日本人移民の事例を中心に	2	2	ヒガ、 マルセイロ	234	月4	◇		
	▲	53060	●	MNG-3	国際ブランド・ビジネス		2	2	(休 講)	1234		◇120		
	▲	54410	●	PCS-2	ボランティア論		2	2	(休 講)	234		◇ ⑤		
	▲	53460	●	OTH-3-E	人間環境特殊講義		2	2	(休 講)	1234		◇		
専門演習		51450				地球市民としての環境対策I	1	1	佐藤 輝	34	木2		【卒業論文履修者】3・4年次に4単位を修得 【卒業論文を履修しない者】3年次に2単位を修得	
		51451				地球市民としての環境対策II	1	1	佐藤 輝	34	木2			
		51664				近現代中国の文化I	1	1	上原 かおり	34	月5			
		51665				近現代中国の文化II	1	1	上原 かおり	34	月5			
		51452				法に関するディスカッションと卒論準備	1	1	荒井 真	34	金3			
		51453				考える技術を身に付ける	1	1	荒井 真	34	金3			
		51454					1	1	(休 講)	34				
		51455					1	1	(休 講)	34				
		51456					1	1	(休 講)	34				
		51457					1	1	(休 講)	34				
		51458					1	1	遠藤 健太	34	金4			
		51459					1	1	遠藤 健太	34	金4			
		51460				ヨーロッパの文化と歴史	1	1	空 由佳子	34	木4			
		51461				ヨーロッパの文化と歴史	1	1	空 由佳子	34	木4			
		51462					1	1	(休 講)	34				
		51463					1	1	(休 講)	34				
		51464				ライフスタイルのなかで「ついやってしまう」環境行動のあり方	1	1	高雄 綾子	34	火5			
		51465				ライフスタイルと「ついやってしまう」環境行動の考察	1	1	高雄 綾子	34	火4			
		51466					1	1	木水 千里	34	未定	木3		
		51467					1	1	木水 千里	34	未定	木3		
		51666				キリスト教と文化	1	1	徳田 信	34	金4			
		51667				キリスト教と文化	1	1	徳田 信	34	金2			
		51468				中国の歴史と文化I	1	1	泉谷 陽子	34	木5			
		51469				中国の歴史と文化II	1	1	泉谷 陽子	34	木5			
		51470				日本の経済発展と企業I	1	1	齊藤 直	34	木4			
		51471				日本の経済発展と企業II	1	1	齊藤 直	34	木4			
		51472					1	1	(休 講)	34				
		51473					1	1	(休 講)	34				
		51474				韓国の歴史と文化(1)	1	1	新城 道彦	34	金3			
		51475				韓国の歴史と文化(2)	1	1	新城 道彦	34	金3			
		51476				アジアの金融と経済	1	1	袁 媛	34	木2			
		51477				アジアの金融と経済	1	1	袁 媛	34	木2			
		51478				地域から考えるフランスとヨーロッパ	1	1	上原 良子	34	火5			
		51479				地域から考えるフランスとヨーロッパ	1	1	上原 良子	34	火4			
		51480				政治と文化1	1	1	矢野 久美子	34	月3			
		51481				政治と文化(2)	1	1	矢野 久美子	34	月3			
		51482				ラテンアメリカ地域に関する社会文化研究(I)	1	1	ヒガ、 マルセイロ	34	木4			
		51483				ラテンアメリカ地域に関する社会文化研究(II)	1	1	ヒガ、 マルセイロ	34	木4			
		51484					1	1	(休 講)	34				
		51485					1	1	(休 講)	34				
	51486				ジェンダーと法	1	1	山本 千晶	34	火5				
	51487				フェミニスト法理論	1	1	山本 千晶	34	木4				
	51488				グローバル化と政治・経済・社会1	1	1	杉之原 真子	34	木4				
	51489				グローバル化と政治・経済・社会2	1	1	杉之原 真子	34	木4				
	51490				国際関係の理論と現実I	1	1	古内 洋平	34	木4				

【備考欄】
 ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆＝「取消不可選抜科目(定員__名)」 学＝「学科選抜科目(定員__名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」
 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(指示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」 (週3)＝「週3回授業」
 (2週)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
 ①＝コアレポート授業 ②＝2022年度以前に「近代国際関係史」または「戦後国際関係史」を修得済みの学生は履修できません
 ③＝副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目 ④＝2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史A」を修得済みの学生は履修できません
 ⑤＝2022年度以前に「東アジアの近・現代史A」を修得済みの学生は履修できません ⑥＝2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史B」を修得済みの学生は履修できません
 ⑦＝2022年度以前に「東アジアの近・現代史B」を修得済みの学生は履修できません ⑧＝2022年度以前に「ヨーロッパ近代史」を修得済みの学生は履修できません
 ⑨＝環境関連科目 ⑩＝英語による授業 ⑪＝2015年度後期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません
 ⑫＝2015年度前期及び2016年度前期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません
 ⑬＝2019年度以前に「プログラミング入門」を修得済みの学生は履修できません ⑭＝(詳細は学生要覧【海外研修】、【国際交流学部】「現地実習」科目について)を参照
 ⑮＝(詳細は【海外研修】を参照) ⑯＝複式開講科目(英語英米文学科、国際交流学科) ⑰＝旧「北米現地実習」(国際交流学科)と同一
 ⑱＝2022年度以前に「国際政治の基礎」を修得済みの学生は履修できません ⑲＝2022年度以前に「国際機構と国際平和」を修得済みの学生は履修できません
 ⑳＝2022年度以前に「法でみる世界A」を修得済みの学生は履修できません ㉑＝2019年度以前に「法でみる世界」を修得済みの学生は履修できません
 ㉒＝2023年度以前に「グローバル時代の対話と協働・転換の時代を生きた(2)」を修得済みの学生は履修できません ㉓＝2022年度以前に「近代日本と国際関係」を修得済みの学生は履修できません
 ㉔＝選修授業60単位上限算入科目 ㉕＝旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一 ㉖＝旧「イギリスの政治と社会B」(国際交流学科)と同一
 ㉗＝旧「アメリカの政治と社会A」(国際交流学科)と同一 ㉘＝2022年度以前に「アメリカの政治と社会1」を修得済みの学生は履修できません
 ㉙＝旧「アメリカの政治と社会B」(国際交流学科)と同一 ㉚＝2022年度以前に「アメリカの政治と社会2」を修得済みの学生は履修できません
 ㉛＝旧「現代アメリカ論A」(国際交流学科)と同一 ㉜＝旧「現代アメリカ論B」(国際交流学科)と同一

国際交流学科専門科目（2023年度以降入学者）

種別	開放	授業コード	難易度	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法	
							前	後						
専門演習		51491		OTH-4	専門演習	国際関係の理論と現実Ⅱ	1		古内 洋平	34	木 4	学22	【卒業論文履修者】3・4年次に4単位を修得	
		51492				グローバル企業のマーケティング戦略	1		二木 真	34	火 2			
		51493					1		二木 真	34	火 2			
		51494					1		(休 講)	34				
		51495					1		(休 講)	34				
		51668					SDGs時代の国際開発協力Ⅰ	1		高柳 彰夫	34			火 4
		51669					SDGs時代の国際開発協力Ⅱ	1		高柳 彰夫	34			火 4
		51496						1		(休 講)	34			
		51497						1		(休 講)	34			
		51660					現代社会学Ⅰ	1		ベンヤミン D. ミドルトン	34			月 3
		51661					現代社会学Ⅱ	1		ベンヤミン D. ミドルトン	34			月 3
		51498					社会課題をデータの側面から考えるⅠ	1		渡邊 弘己	34			火 4
		51499					社会課題をデータの側面から考えるⅡ	1		渡邊 弘己	34			金 4
		51662					環境経済・政策研究、サステナブルな取り組みの実践	1		知足 章宏	34			火 4
		51663						1		知足 章宏	34			火 4
	卒業論文		51500				OTH-4	卒業論文		6				佐藤 輝
		51527			6				上原 かおり	4	時外			
		51501			6				(休 講)	4				
		51502			6				(休 講)	4				
		51503			6				(休 講)	4				
		51504			6				遠藤 健太	4	時外			
		51505			6				空 由佳子	4	時外			
		51506			6				二木 真	4	時外			
		51520			6				高雄 綾子	4	時外			
		51507			6				木水 千里	4	未定			
		51528			6				(休 講)	4				
		51508			6				泉谷 陽子	4	時外			
		51509			6				齊藤 直	4	時外			
		51529			6				古内 洋平	4	時外			
		51511			6				新城 道彦	4	時外			
		51512			6				(休 講)	4				
		51513			6				上原 良子	4	時外			
		51514			6				矢野 久美子	4	時外			
		51515			6				ヒガ, マルセーロ	4	時外			
		51516			6				荒井 真	4	時外			
		51517			6				山本 千晶	4	時外			
		51518			6				杉之原 真子	4	時外			
		51519			6				袁 媛	4	時外			
		51510			6				(休 講)	4				
		51521			6				(休 講)	4				
		51522			6				高柳 彰夫	4	時外			
		51524			6				ベンヤミン D. ミドルトン	4	時外			
		51523			6				渡邊 弘己	4	時外			
		51525			6				知足 章宏	4	時外			
		51526			6				徳田 信	4	時外			

③③=2022年度以前に「日本文化の原風景」を修得済みの学生は履修できません
 ③④=2022年度以前に「ラテンアメリカの文化と社会」を修得済みの学生は履修できません
 ③⑤=2022年度以前に「中国近代史」を修得済みの学生は履修できません
 ③⑥=2022年度以前に「国際ブランド・ビジネス」を修得済みの学生は履修できません
 ④①=2022年度以前に「現代思想論」を修得済みの学生は履修できません
 ④②=2022年度以前に「ラテンアメリカの文学」を修得済みの学生は履修できません
 ④③=2022年度以前「イギリス史3」修得済みの場合履修不可
 ④④=2017年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません
 ④⑤=旧「アメリカ史A」(国際交流学科)と同一
 ④⑥=2022年度以前「アメリカ史1」修得済みの場合履修不可
 ④⑦=2022年度以前「アメリカ史2」修得済みの場合履修不可
 ④⑧=旧「オーストラリア地域文化研究B」(国際交流学科)と同一
 ④⑨=2022年度以前に「国際交通ビジネス」を修得済みの学生は履修できません
 ④⑩=副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目
 ⑤①=2023年度以前に「消費者と法A」を修得済みの学生は履修できません
 ⑤②=2023年度以前に「家族と法A」を修得済みの学生は履修できません
 ⑤③=2019年度以前に「法でみる世界」、2022年度以前に「法でみる世界A」または「法でみる世界B」を修得済みの学生は履修できません
 ⑤④=2022年度以前に「法でみる世界」を修得済みの学生は履修できません
 ⑤⑤=2022年度以前に「ジェンダーと持続可能な開発(1)」を修得済みの学生は履修できません
 ⑤⑥=2022年度以前に「ジェンダーと持続可能な開発(2)」を修得済みの学生は履修できません
 ⑤⑦=2022年度以前に「資源問題」を修得済みの学生は履修できません
 ⑤⑧=2022年度以前に「現代家族と福祉」を修得済みの学生は履修できません
 ⑤⑨=2022年度以前に「ヨーロッパ社会福祉史」を修得済みの学生は履修できません
 ⑤⑩=2023年度以前に「未来の環境を展望する1」または「未来の環境を展望する2」を修得済みの学生は履修できません
 ⑥①=「環境学」を偶数年度に修得済みの学生は偶数年度には履修できず、奇数年度に修得済みの学生は奇数年度には履修できません
 ⑥②=2023年度以前に「未来の環境を展望する4」を修得済みの学生は履修できません
 ⑥③=2023年度以前に「ボランティア活動が変える世界」を修得済みの学生は履修できません
 ▲=「他学部・他学科への開放科目」【科目名欄】 網掛け=重複履修可能

【開放欄】

国際交流学科専門科目（2022年度以前入学者）

種別	開放	授業コード	科目名	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位 前後	担当者	履修 年次	曜日 時限	備考	履修方法
導入演習		51985	導入演習	OTH-1			1	新城 道彦	1	木4	学 (クラス指定)	1年前期に 1単位を修得
		51970					1	袁 媛	1	木3		
		51971					1	上原 良子	1	金3		
		51972					1	古内 洋平	1	月3		
		51973					1	二木 真	1	火3		
		51974					1	佐藤 輝	1	金3		
		51984					1	高柳 彰夫	1	月3		
		51975					1	知足 章宏	1	月3		
		51976					1	(休 講)	1			
		51977					1	山本 千晶	1	月3		
		51978					1	杉之原 真子	1	木3		
		51979					1	齊藤 直	1	木3		
		51980					1	荒井 真	1	火3		
		51981					1	高雄 綾子	1	火3		
		51982					1	泉谷 陽子	1	木4		
		51983					1	ベンヤミン D. ミドルトン	1	木3		
		51986					1	渡邊 弘己	1	金3		
	51987	1	空 由佳子	1	火3							
研究入門		53110	MUC-1	研究入門(国際交流学部での学び)			2	泉谷 陽子	1234	金4		2単位を修得
		53120	ARE-1	研究入門(時事問題を学ぶ)	国際ニュースを読み解く		2	北川 薫	1234	水5	◇	
		53130	HST-1	研究入門(歴史から見る現代世界)			2	(休 講)	1234		◇	
基礎演習		50271	基礎演習	OTH-2			1	新城 道彦	12	木4	学22 月3	1年後期から2年 後期まで各学期1 単位を修得
		50230					1	佐藤 輝	2	木3		
		50231					1	二木 真	12	金3		
		50237					1	知足 章宏	2	火3		
		50232					1	齊藤 直	2	金4		
		50234					1	二木 真	2	金3		
		50243					1	矢野 久美子	12	木3		
		50238					1	(休 講)	2			
		50239					1	山本 千晶	2	木3		
		50240					1	杉之原 真子	2	月4		
		50272					1	上原 良子	2	金4		
		50241					1	(休 講)	2			
		50242					1	上原 かおり	12	月4		
		50245					1	ベンヤミン D. ミドルトン	2	木4		
		50248					1	徳田 信	12	金3		
		50265					1	渡邊 弘己	12	金3		
		50249					1	徳田 信	2	金3		
		50246					1	佐藤 輝	12	火3		
		50247					1	(休 講)	12			
		50244					1	高雄 綾子	2	金4		
		50250					1	泉谷 陽子	12	木4		
		50251					1	齊藤 直	12	木3		
		50252					1	ヒガ、マルセーロ	2	木3		
		50253					1	古内 洋平	12	木3		
		50254					1	(休 講)	12			
		50255					1	木水 千里	12	未定		
		50257					1	空 由佳子	12	火3		
		50258					1	(休 講)	12			
		50259					1	荒井 真	12	火3		
		50260					1	(休 講)	12			
		50261					1	(休 講)	12			
		50262					1	(休 講)	12			
		50264					1	(休 講)	12			
		50269					1	高柳 彰夫	12	月4		
	50263	1	知足 章宏	12	月4							
	50267	1	杉之原 真子	12	月3							
	50266	1	ベンヤミン D. ミドルトン	12	木3							
	50268	1	(休 講)	12								
	50235	1	(休 講)	12								
	50233	1	遠藤 健太	12	木5							
	50236	1	袁 媛	2	木3							

【備考欄】
 ◇＝「履修者選抜科目(定員_名)」 ◆＝「取消不可選抜科目(定員_名)」 学＝「学科選抜科目(定員_名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員_名)」
 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」 (週3)＝「週3回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
 ①＝コロナレポート授業 ②＝2022年度以前に「近代国際関係史」または「戦後国際関係史」を修得済みの学生は履修できません
 ③＝前専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目 ④＝2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史A」を修得済みの学生は履修できません
 ⑤＝2022年度以前に「東アジアの近・現代史A」を修得済みの学生は履修できません ⑥＝2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史B」を修得済みの学生は履修できません
 ⑦＝2022年度以前に「東アジアの近・現代史B」を修得済みの学生は履修できません ⑧＝2022年度以前に「ヨーロッパ近代史」を修得済みの学生は履修できません
 ⑨＝環境関連科目 ⑩＝英語による授業 ⑪＝2015年度後期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません
 ⑫＝2015年度前期及び2016年度前期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません
 ⑬＝2019年度以前に「プログラミング入門」を修得済みの学生は履修できません ⑭＝(詳細は学生要覧【海外研修】【国際交流学部「現地実習」科目について】を参照)
 ⑮＝(詳細は【海外研修】を参照) ⑯＝複年開講科目(英語実文学科、国際交流学科) ⑰＝旧「北米現地実習」(国際交流学科)と同一
 ⑱＝2022年度以前に「国際政治の基礎」を修得済みの学生は履修できません ⑲＝2022年度以前に「国際平和と国際平和」を修得済みの学生は履修できません
 ⑳＝2022年度以前に「法でみる世界A」を修得済みの学生は履修できません ㉑＝2019年度以前に「法でみる世界B」を修得済みの学生は履修できません
 ㉒＝2023年度以前に「グローバル時代の対話と協働/転換の時代を生きる(21)」を修得済みの学生は履修できません
 ㉓＝2022年度以前に「近代日本と国際関係」「現代日本と国際関係」を修得済みの学生は履修できません
 ㉔＝遠隔授業60単位上履算入科目 ㉕＝旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一 ㉖＝旧「イギリスの政治と社会B」(国際交流学科)と同一
 ㉗＝旧「アメリカの政治と社会A」(国際交流学科)と同一 ㉘＝2022年度以前に「アメリカの政治と社会A」を修得済みの学生は履修できません
 ㉙＝旧「アメリカの政治と社会B」(国際交流学科)と同一 ㉚＝2022年度以前に「アメリカの政治と社会B」を修得済みの学生は履修できません
 ㉛＝旧「現代アメリカ論A」(国際交流学科)と同一 ㉜＝旧「現代アメリカ論B」(国際交流学科)と同一

国際交流学科専門科目（2022年度以前入学者）

種別	開放	授業コード	難易度	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法
							前	後					
基幹	▲	52960	ARE-1	国際交流への招待	地域から見る国際交流とSDGs		2	2	上原 良子	1234	木5	初140 ①	基幹科目から 12単位以上を 修得
	▲	51070	POL-1	国際関係論	グローバル・イシューをめぐる国際協力		2	2	高柳 彰夫	1234	月4	◇	
	▲	51120	LAW-1	人権保障と法	「誰の」どのような人権を「どう」まもるか?		2	2	寺中 誠	1234	木3	◇	
	▲	51130	POL-1	政治学概論	現代政治学の基礎		2	2	古内 洋平	1234	月2	◇	
	▲	53700		SDGs入門	持続可能な開発目標(SDGs)時代の開 発と環境		2	2	高柳 彰夫	1234	月2	◇	
	▲	54200		国際関係史	西洋音楽、グローバリゼーション、 帝国主義		2	2	芝崎 祐典	1234	水4	◇ ②	
	▲	53710		時事問題からみる国際関係			2	2	(休 講)	1234		◇	
	▲	51670	SOC-1	グローバル化と労働	グローバル化と労働者：女性の働き 方への影響にも着目して		2	2	杉之原 真子	1234	月3	◇120 ③	
	▲	51680		グローバル化と生活	あなたの生活とグローバルな問題を 結びつける哲学		2	2	福原 正人	1234	火4	◇	
	▲	51640		社会学概論A	グローバル・ソシオロジー1		2	2	ベンヤミン D. ミドルトン	1234	木2	◇	
	▲	51650		社会学概論B	グローバル・ソシオロジー2		2	2	ベンヤミン D. ミドルトン	1234	木2	◇	
	▲	51310	ECO-1	グローバル化する社会	グローバル化がもたらす社会や文化 の変動を考察する		2	2	岩佐 将志	1234	月5	◇	
	▲	52200		グローバル経済	国際政治経済学入門		2	2	杉之原 真子	1234	月4	◇120(隔)	
	▲	52970	POL-1	国際交流の歴史	「もの」の交流の視点からラテンアメリ カ地域と世界の関係を考える		2	2	ヒガ, マルセーロ	1234	月3	◇120	
	▲	51560	HST-1	世界史概説A	古代から現代まで(交渉史を中心に)		2	2	三王 昌代	1234	月4	◇	
	▲	51570		世界史概説B	世界の歴史を眺める		2	2	三王 昌代	1234	月4	◇	
	▲	50500	PER-1	世界の宗教			2	2	(休 講)	1234		◇ (隔)	
	▲	51580	HST-1	日本史概説A	前近代の日本の歴史を学ぶ		2	2	阿曾 歩	1234	月4	◇	
	▲	51590		日本史概説B	歴史資料でたどる近代日本の歩み		2	2	松本 洋幸	1234	火2	◇	
	▲	52050	CUL-1	日本の文化交流	音楽文化から考える日本の文化		2	2	東谷 護	1234		集中	
	▲	54010	ECO-1	入門経済学1	経済学の基本について学ぶ		2	2	袁 媛	1234	木1	◇	
	▲	54020		入門経済学2	経済学の基本について学ぶ		2	2	袁 媛	1234	木1	◇	
	▲	52210		日本経済の歴史	戦後における日本経済の発展		2	2	齊藤 直	1234	木2	◇	
	▲	52220		現代の日本経済	1990年代以降の日本経済		2	2	齊藤 直	1234	木2	◇200	
	▲	54030	HIS-1	グローバル経済史	グローバル経済の歴史的展開		2	2	上原 良子	1234	火2	◇	
	▲	54060	HST-1	東アジアの近現代史	時事問題を考えるための基礎知識		2	2	新城 道彦	1234	木3	◇ ④ ⑤	
	▲	54070		東アジアの国際関係史	朝鮮半島の歴史と日本との関係		2	2	新城 道彦	1234	木3	◇ ⑥ ⑦	
	▲	54080		ヨーロッパ史			2	2	(休 講)	1234		◇ ⑧(隔)	
	▲	53210		ヨーロッパ現代史			2	2	(休 講)	1234		◇	
	▲	53540	GEN-1	ジェンダーと法	近代法に見るジェンダー構造		2	2	山本 千晶	1234	火2	◇ ③	
	▲	52980		現代社会を理解するためのジェンダー理論			2	2	(休 講)	1234		◇	
	▲	52020	ENV-1	地球環境	どうなる人類の未来		2	2	佐藤 輝	1234	火2	◇120 ⑨	
	▲	53290		環境と開発問題			2	2	(休 講)	1234		◇120	
▲	50330	SOC-1	世界の人口問題	人口論への招待		2	2	平井 誠	1234	月3	◇		
▲	50410	PCS-1	平和思想と運動			2	2	(休 講)	1234		◇		
▲	54450	MNG-1	国際ビジネス入門	企業とは何かを学び、ケーススタディ からビジネスの面白さを知る		2	2	二木 真	1234	火4	◇		
実践	▲	53230	MNG-2	プロジェクトで学ぶ現代社会(1)			2	2	(休 講)	234		(隔) 初16	
	▲	53240		プロジェクトで学ぶ現代社会(2)			2	2	(休 講)	234			
	▲	51830	POL-3-E	Current Global Affairs			2	2	中村 智	234	水3	◇ ⑩	
	▲	51840	ARE-3-E	Japan Studies	Studying Japanese Culture and Society in English		2	2	岩佐 将志	1234	月5	◇	
	▲	52070	POL-3-JE	英語で学ぶグローバル問題(1)			2	2	(休 講)	234		初30	
	▲	52071		英語で学ぶグローバル問題(2)	英語で学ぶ日本社会		2	2	(休 講)	234		初30 ⑩	
	▲	52080		英語で学ぶグローバル問題(3)	国際関係を英語で学ぶ		2	2	杉之原 真子(休講)	234	未2	初30 ⑩ ⑪	
	▲	52090		英語で学ぶグローバル問題(3)	国際関係を英語で学ぶ		2	2	杉之原 真子(休講)	234	未2	初30 ⑩ ⑫	
	▲	53730	POL-3-E	英語で学ぶ国際協力	International Development Cooperation in the SDGs Era		2	2	高柳 彰夫	234	月2	◇	
	▲	52072	SOC-2	英語で学ぶ社会科学			2	2	(休 講)	234		初30 ⑩	
	▲	52990	PER-2	英語で学ぶ人文科学			2	2	(休 講)	1234		◇	
	▲	53470	OTH-1-JF	ことばとフィールド(ヴェトナム)	ことばとフィールド(ヴェトナム)		2	2	レ ティー ハン	1234	水4	◇	
	▲	53480		ことばとフィールド(タイ)			2	2	(休 講)	1234		◇	
	▲	53490		ことばとフィールド(インドネシア)			2	2	ティナ リスミタ	1234	未定	◇ 木3	
	▲	53500		ことばとフィールド(フィリピン)	フィリピン語の基礎を学ぶ		2	2	高野 邦夫	1234	月4	◇	
	▲	53580	INF-3	システム開発とプログラミング			2	2	(休 講)	234		初30 ⑬	
	▲	51360	SOC-2	統計で学ぶ社会問題(基礎)			2	2	(休 講)	1234		◇	
	▲	51370		統計で学ぶ社会問題(応用)			2	2	(休 講)	1234		◇	
	▲	50900	ARE-3	ヨーロッパ現地実習			2	2	(休 講)	1234		◇	
	▲	52260		オーストラリア現地実習	Australia Study Tour 2024		2	2	ベンヤミン D. ミドルトン	1234	時外	要手続 ⑭	
	▲	20390	ENG-1-E	Spring Abroad	カナダ西海岸で学ぶ英語と文化		2	2	関口 洋平	123	時外	要手続 ⑮ ⑯ ⑰	

⑬=2022年度以前に「日本文化の原風景」を修得済みの学生は履修できません
 ⑭=2022年度以前に「ラテンアメリカの文化と社会」を修得済みの学生は履修できません
 ⑮=2022年度以前に「中国近代史」を修得済みの学生は履修できません
 ⑯=2022年度以前に「国際ブランド・ビジネス」を修得済みの学生は履修できません
 ⑰=2022年度以前に「現代思想論」を修得済みの学生は履修できません
 ⑱=2022年度以前「イギリス史」を修得済みの場合履修不可
 ⑲=旧「アメリカ史A」(国際交流学科)と同一
 ⑳=2022年度以前「アメリカ史2」を修得済みの場合履修不可
 ㉑=2022年度以前に「国際交通ビジネス」を修得済みの学生は履修できません
 ㉒=2023年度以前に「消費者と法A」を修得済みの学生は履修できません
 ㉓=2019年度以前に「法でみる世界」、2022年度以前に「法でみる世界A」または「法でみる世界B」を修得済みの学生は履修できません
 ㉔=2022年度以前に「横浜学総論」を修得済みの学生は履修できません
 ㉕=旧「アメリカ史A」(国際交流学科)と同一
 ㉖=2022年度以前に「ジェンダーと持続可能な開発(2)」を修得済みの学生は履修できません
 ㉗=2022年度以前に「現代家族と福祉」を修得済みの学生は履修できません
 ㉘=2023年度以前に「ジェンダーと持続可能な開発(2)」または「未来の環境を展望する2」を修得済みの学生は履修できません
 ㉙=「環境学」を偶数年度に修得済みの学生は偶数年度には履修できず、奇数年度に修得済みの学生は奇数年度には履修できません
 ㉚=2023年度以前に「未来の環境を展望する4」を修得済みの学生は履修できません
 ㉛=2023年度以前に「ボランティア活動が変える世界」を修得済みの学生は履修できません
 ▲=「他学部・他学科への開放科目」【科目名欄】 網掛け は重複履修可能

国際交流学部 国際交流学科専門科目(2022年度以前入学者)

国際交流学科専門科目 (2022年度以前入学者)

種別	開放	授業コード	履修科目	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法
							前	後					
国際協力	▲	52830	●	POL-3	比較政治制度論	比較政治学入門	2	2	杉之原 真子	234	木3	◇	所属するプログラムから推奨科目最低6単位以上を含む合計20単位以上を修得
	▲	54220	●	POL-2	国際政治	国際情勢で学ぶ国際政治	2		古内 洋平	234	月4	◇ ⑱	
	▲	54230	●	POL-3	国際平和論	国際平和活動	2		古内 洋平	234	月2	◇ 120 ⑲	
	▲	52870		DPS-3	国際機構とグローバル・イシューズ	(休講)	2			234		◇	
	▲	52890	●	ECO-2	国際経済学	国際経済学入門	2		袁 媛	234	金2	◇	
	▲	52900		DPS-3	途上国と開発経済学	開発途上国の経済成長：理論と要因	2		袁 媛	234	金1	◇	
	▲	53740		ECO-2	現代日本の経済問題	「課題先進国」日本が抱える経済問題	2		齊藤 直	234	金3	◇	
	▲	52930		DPS-3	開発援助論	ODA政策の比較と近年の争点	2		高柳 彰夫	234	月3	◇	
	▲	52940	●	DPS-2	国際開発の理論と実践	SDGs時代の国際開発の理論と実践	2		高柳 彰夫	234	火3	◇	
	▲	51080	●	LAW-2	国際社会と法	国際法	2		中澤 祐香	234	金4	◇	
	▲	51090			国際経済と法	国際経済法	2		土屋 志穂	234	火1	◇	
	▲	54240		LAW-3	セクシュアリティと法	性的マイノリティの法律問題他	2		山本 千晶	234	火2	◇ ③ ㉑	
	▲	53530			法でみる世界B	(休講)	2			234		◇ ㉑	
	▲	51160			地域統合	アジア版EUは可能か	2		鈴木 均	234	水4	◇	
	▲	51220			日米関係史	(休講)	2			234		◇	
	▲	51230		POL-3	ヨーロッパ政治思想史	西洋政治思想史から考える「デモクラシーってなんだ？」	2		福島 弦	234	火3	◇	
	▲	54210			文化外交	ソフトパワー、プロパガンダ、文化的アイデンティティ	2		芝崎 祐典	234	水4	◇	
	▲	54420		POL-2	外交政策論	現代日本外交入門	2		古内 洋平	234	木2	◇ ㉒	
	▲	53750		MNG-2	経営史	企業経営の発展過程	2		齊藤 直	234	金3	◇ (隔)	
	▲	53760		MNG-3	イノベーションと社会	(休講)	2			234		◇ (隔)	
	▲	51320	●	SOC-2	世界の格差と国際協力	世界の格差を考える	2		壽賀 一仁	234	水5	◇	
	▲	53770		SOC-3	観光社会学	観光社会学	2		ベンヤミン D. ミドルトン	234	月2	◇	
	▲	54310	●	MNG-3	観光ビジネス論	観光は日本の未来を切り開く成長エンジンとなれるのか	2		二木 真	1234	金5	◇	
	▲	51340	●	DPS-3	市民社会の国際協力	NGO・市民社会組織の国際開発協力	2		高柳 彰夫	234	火3	◇	
	▲	54100		POL-2	日本外交史	国際社会のなかの近現代日本	2		大西 比呂志	1234	月3	◇ ㉓	
	▲	52620		POL-3	現代日本と国際関係	(休講)	2			1234		◇	
	▲	52730		ECO-3	南アジアの経済	(休講)	2			234		◇	
	▲	54040		ECO-2	ヨーロッパの経済と社会	ヨーロッパの経済・社会モデルとその行方	2		上原 良子	234	金2	◇	
	▲	52790		POL-3	フランスの政治	(休講)	2			1234		◇	
	▲	53780	●	POL-2	現代中国入門	(休講)	2			234		◇	
	▲	53790			東南アジアの政治	(休講)	2			234		◇	
	▲	53800		POL-3	ロシア研究	ロシアおよび旧ソ連を多面的にとらえる	2		井出 晃憲	234	木3	◇	
	▲	52740		DPS-2	南アジアの労働	(休講)	2			234		◇	
	▲	52700			中国現代史	映画で学ぶ現代中国の歴史と社会	2		泉谷 陽子	1234	火4	◇	
	▲	52710		HST-3	韓国現代史	軍事独裁国家から民主国家へ	2		新城 道彦	1234	火3	◇	
	▲	52720			北朝鮮現代史	独裁国家の誕生と現状を知る	2		新城 道彦	1234	火3	◇	
	▲	50660		POL-3	アジアの国際関係	(休講)	2			1234		◇	
	▲	53310	●		アジアの環境問題1	環境問題をアジアから考える	2		知足 章宏	1234	月2	◇	
	▲	53320		ENV-2	アジアの環境問題2	(休講)	2			1234		◇ 120	
	▲	53510		ARE-3	アジア現地実習	ベトナムの古都フエで環境問題・SDGsを学ぶ	2		知足 章宏	123	火5	初14 ⑭	
	▲	50810			ユーラシアの国際関係	パレスチナ/イスラエル問題	2		天野 尚樹	1234	金2	◇ ㉔	
	▲	50830		HST-3	北ヨーロッパの歴史	周辺から見たヨーロッパ世界	2		今村 芳	1234	水2	◇	
	▲	53370			イギリスの政治と社会1	16、17世紀イギリスの政治と社会	2		山根 明大	234	水3	◇ ⑯ ㉕	
	▲	53380		POL-2	イギリスの政治と社会2	18、19世紀イギリスの政治と社会	2		山根 明大	234	水3	◇ 120 ⑯ ㉕	
	▲	54170			アメリカの政治	アメリカの政治と社会（国内問題に注目して）	2		西住 祐亮	234	水4	◇ ⑰ ㉖ ㉗ ㉘	
▲	54180		POL-3	アメリカの外交	アメリカの政治と社会（外交問題に注目して）	2		西住 祐亮	234	水4	◇ ⑰ ㉖ ㉗ ㉘		
▲	53270	●	ECO-2	アメリカと国際経済	(休講)	2			1234		◇ (隔)		
▲	53410			現代アメリカ論1	1980～90年代のヒスパニック／ラティーノの歴史とその前史	2		中川 正紀	1234	木4	◇ ⑰ ㉙		
▲	53420		ARE-2	現代アメリカ論2	1990年代～現在までの米国におけるラティーノの歴史	2		中川 正紀	1234	木4	◇ ⑰ ㉚		
▲	53560		POL-2	カナダの社会	(休講)	2			234		◇ ⑰		
▲	52290		ARE-3	アフリカを学ぶ	サブサハラアフリカから学ぶ	2		壽賀 一仁	1234	水3	◇		
▲	52300			中東を学ぶ	(休講)	2			1234		◇		
▲	52590		PCS-3	平和構築	現代武力紛争の要因	2		古内 洋平	1234	木3	◇		
▲	52600	●		人権と世界政治	人権の国際的保護とその効果	2		古内 洋平	1234	月3	◇ 120 (隔)		
▲	50420		POL-3	安全保障	国際関係論 国際安全保障論 軍備管理・軍縮 戦略論	2		佐藤 丙午	234	水2	◇		
▲	53810			東アジアの安全保障	朝鮮半島を中心とした東アジアの安全保障	2		裴 潤	234	火3	◇		
▲	53440		OTH-3-E	国際協力特殊講義	(休講)	2			1234		◇		

【備考欄】
 ◇＝「履修者選抜科目(定員_名)」 ◆＝「取消不可選抜科目(定員_名)」 学＝「学科選抜科目(定員_名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員_名)」
 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)＝「週2回授業」 (週3)＝「週3回授業」
 (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
 ①＝コロナレポート授業 ②＝2022年度以前に「近代国際関係史」または「戦後国際関係史」を修得済みの学生は履修できません
 ③＝副専攻「エンターテインメント＆キャリア」修了要件対象科目 ④＝2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史」を修得済みの学生は履修できません
 ⑤＝2022年度以前に「東アジアの近・現代史」を修得済みの学生は履修できません ⑥＝2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史」を修得済みの学生は履修できません
 ⑦＝2022年度以前に「東アジアの近・現代史」を修得済みの学生は履修できません ⑧＝2022年度以前に「ヨーロッパ近代史」を修得済みの学生は履修できません
 ⑨＝環境関連科目 ⑩＝英語による授業 ⑪＝2015年度後期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません
 ⑫＝2015年度前期及2016年度後期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません
 ⑬＝2019年度以前に「プロダクション入門」を修得済みの学生は履修できません ⑭＝(詳細は学生要覧「海外研修」【国際交流学部「現地実習」科目について】を参照)
 ⑮＝(詳細は「海外研修」を参照) ⑯＝複年開講科目(英語英文学科、国際交流学科) ⑰＝旧「北米現地実習」(国際交流学科)と同一
 ⑱＝2022年度以前に「国際政治の基礎」を修得済みの学生は履修できません ⑲＝2022年度以前に「国際関係と国際平和」を修得済みの学生は履修できません
 ⑳＝2022年度以前に「法でみる世界」を修得済みの学生は履修できません ㉑＝2019年度以前に「法でみる世界」を修得済みの学生は履修できません
 ㉒＝2023年度以前に「グローバル時代の対話と協調／転換の時代を生きる(21)」を修得済みの学生は履修できません
 ㉓＝2022年度以前に「近代日本と国際関係」「現代日本と国際関係」を修得済みの学生は履修できません
 ㉔＝遠隔授業60単位上履修科目 ㉕＝旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一 ㉖＝旧「イギリスの政治と社会B」(国際交流学科)と同一
 ㉗＝旧「アメリカの政治と社会A」(国際交流学科)と同一 ㉘＝2022年度以前に「アメリカの政治と社会」を修得済みの学生は履修できません
 ㉙＝旧「アメリカの政治と社会B」(国際交流学科)と同一 ㉚＝2022年度以前に「アメリカの政治と社会2」を修得済みの学生は履修できません
 ㉛＝旧「現代アメリカ論A」(国際交流学科)と同一 ㉜＝旧「現代アメリカ論B」(国際交流学科)と同一

国際交流学部 国際交流学科専門科目(2022年度以前入学者)

国際交流学科専門科目（2022年度以前入学者）

種別	開放	授業コード	難易度	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法
							前	後					
文化交流		▲51240		POL-3	日本政治思想史		2	2	大倉 茂	234	金 5	◇	所属するプログラムから推奨科目最低6単位以上を含む合計20単位以上を修得
		▲54120		HST-2	日本社会史		2		(休 講)	1234		◇ ⑬	
		▲52640		CUL-3	現代社会に見る日本文化		2		(休 講)	1234		◇	
		▲54130	●	HST-2	フランス史	フランスと世界	2		上原 良子	1234	火 4	◇ ⑭	
		▲53820			スペイン史		2	2	澤村 るり子	1234	火 2	◇	
		▲53830		ARE-2	スペインの文化と社会		2		澤村 るり子	1234	火 3	◇	
		▲52810	●	HST-2	ラテンアメリカの歴史と文化	ラテンアメリカの近現代：地域への複眼的アプローチ	2		ヒガ, マルセーロ	1234	月 3	◇	
		▲54000		ARE-2	スペイン語圏の文化と社会		2		遠藤 健太	1234	木 5	◇ ⑮	
		▲53840	●	ARE-3	ラテンアメリカ文化論		2		(休 講)	234		◇	
		▲53000	●	CUL-2	文化交流論	ヨーロッパにおける人の移動と交流	2		空 由佳子	1234	木 3	◇	
		▲53010		CUL-3	比較文化論から見た芸能		2		(休 講)	1234		◇	
		▲53020			翻訳と文化		2		西野 路代	1234	火 3	◇	
		▲54140		HST-2	ドイツ史		2		若林 美佐知	1234	水 4	◇ ⑯	
		▲53780	●	POL-2	現代中国入門		2		(休 講)	234		◇	
		▲54110	●	HST-2	アジア史概説	中国と周辺諸地域の歴史—古代から現代まで	2		泉谷 陽子	1234	火 4	◇ ⑰	
		▲52700			中国現代史	映画で学ぶ現代中国の歴史と社会	2		泉谷 陽子	1234	火 4	◇	
		▲52710		HST-3	韓国現代史	軍事独裁国家から民主国家へ	2		新城 道彦	1234	火 3	◇	
		▲52720			北朝鮮現代史	独裁国家の誕生と現状を知る	2		新城 道彦	1234	火 3	◇	
		▲51820		POL-3	アジア共同体研究		2		(休 講)	1234		◇120 ⑱	
		▲50450	●	SOC-2	メディア文化と社会	19世紀イギリスの文化史	2		鈴木 賢子	1234	水 4	◇ ⑲	
		▲52540		SOC-3	若者の文化と社会	日本の若者文化を巡る国際交流コミュニケーションデザイン	2		荻野 健一	1234	火 4	◇	
		▲52550		INF-2	情報発信と世界	プロジェクトで取り組むプログラミング入門	2		内田 奈津子	1234	月 5	◇	
		▲52280		PER-3	イスラームと世界	イスラーム文化と社会	2		村山 木乃実	1234	水 3	◇120	
		▲53280	●	ARE-2	中国の文化と社会	イマジネーションから考える中国の文化と社会	2		上原 かおり	1234	木 4	◇	
		▲51790		LIT-3	中国の近現代文学	近現代中国文学概観	2		上原 かおり	1234	木 4	◇	
		▲50740		CUL-3	中国の文化と芸術		2		(休 講)	1234		◇	
		▲53100		ARE-3	韓国の文化と社会		2		(休 講)	1234		◇	
		▲53850		CUL-2	コリアン・スタディーズ	映像メディアから見る韓国	2		崔 盛旭	234	水 5	◇	
		▲51230		POL-3	ヨーロッパ政治思想史	西洋政治思想史から考える「デモクラシーってなんだ？」	2		福島 弦	234	火 3	◇	
		▲53860			南アジアの文化と社会		2		(休 講)	1234		◇	
		▲53870			中東の文化と社会		2		(休 講)	1234		◇	
		▲53880		ARE-2	アフリカの文化と社会		2		(休 講)	1234		◇	
		▲53990			フランスの文化と社会		2		木水 千里	1234	未定	◇120(隔) ⑳	
		▲54460		CUL-2	フランス文化論		2		木水 千里	234	未定	◇	
		▲53890			ファッションとアート		2		(休 講)	234		◇120(隔)	
		▲53980		CUL-3	ブランド文化論		2		(休 講)	234		◇120 ㉑ ㉒	
		▲52000	●	GEN-2	ヨーロッパの文化とジェンダー		2		西野 路代	1234	火 3	◇ ㉓	
		▲53180			ヨーロッパ地域論		2		(休 講)	234		◇	
		▲50810		ARE-3	ユーラシアの国際関係	パレスチナ/イスラエル問題	2		天野 尚樹	1234	金 2	◇ ㉔	
		▲50830		HST-3	北ヨーロッパの歴史	周辺から見たヨーロッパ世界	2		今村 芳	1234	水 2	◇	
		▲53800		POL-3	ロシア研究	ロシアおよび旧ソ連を多面的にとらえる	2		井出 晃憲	234	木 3	◇	
		▲53650	●		キリスト教と文化	近代化とキリスト教の諸問題	2		徳田 信	1234	木 4	◇(隔) ㉕	
		▲53900		PER-2	アジアの宗教と思想		2		(休 講)	234		◇	
		▲54300	●		政治思想論	出来事と思考	2		矢野 久美子	234	月 2	◇ ㉖	
		▲53150		PER-3	思想文化論	ケアの思想文化	2		矢野 久美子	1234	月 2	◇	
		▲50880		ART-3	ヨーロッパ世界の芸術	ヨーロッパ絵画史	2		江川 均	1234	月 5	◇ ㉗	
		▲51740	●	LIT-2	ヨーロッパの文学		2		(休 講)	1234		◇	
		▲53910		LIT-3	スペイン語圏の文学		2		(休 講)	1234		◇ ㉘	
		▲2A300			イギリス史1	イギリス史概説—中世から18世紀まで	2		山根 明大	1234	水 4	◇	
		▲2A310			イギリス史2	イギリス近現代の政治・社会・文化	2		田村 俊行	1234	木 3	◇ ㉙	
	▲2C730		HST-2	イギリス史	売買春とイギリス近現代	2		田村 俊行	234	木 3	◇ ㉚ ㉛ ㉜		
	▲2B740			現代イギリス論		2		大和久 悌一郎	234	水 4	◇		
	▲2B730			イギリスの思想と宗教	あなたの知らないキリスト教の黒い歴史：イギリス宗教改革	2		富樫 剛	234	火 3	◇ ㉜		
	▲2A280		SOC-2	イギリスの文化	「ファンタジー」で読み解くイギリスの文化	2		向井 秀忠	1234	月 4	◇80 ㉝ ㉞		
	▲2C290			アメリカの文化1		2		竹島 達也	234	集中	◇ ㉟ ㊱		
	▲2C300		CUL-2	アメリカの文化2		2		(休 講)	234		◇ ㊲ ㊳		
	▲2C710			アメリカ史	近現代のアメリカ	2		梅崎 透	1234	月 3	◇ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷		
	▲2C720		HST-2	アメリカ社会史	もう一つのアメリカ史	2		梅崎 透	1234	月 3	◇ ㊸ ㊹ ㊺		
	▲2A170		PER-2	アメリカの思想と宗教	現代アメリカを思想と宗教からよむ	2		梅崎 透	234	月 2	◇ ㊻ ㊼		
	▲2C310			オーストラリアの社会と文化1		2		(休 講)	1234		◇		
	▲2C320		ARE-2	オーストラリアの社会と文化2		2		(休 講)	1234		◇ ㊽ ㊾		
	▲52100		ENV-2	環境教育の理念と実践	持続可能な社会づくり実践のための教育	2		高雄 綾子	1234	金 3	◇(隔)		
	▲52510	●	SOC-2	スポーツと国際社会		2		(休 講)	1234		◇		
	▲52520		CUL-3	比較スポーツ論		2		(休 講)	1234		◇		
	▲53450		OTH-3-E	文化交流特殊講義		2		(休 講)	1234		◇		

⑬=2022年度以前に「日本文化の原風景」を修得済みの学生は履修できません
 ⑭=2022年度以前に「ラテンアメリカの文化と社会」を修得済みの学生は履修できません
 ⑮=2022年度以前に「中国近代史」を修得済みの学生は履修できません
 ⑯=2022年度以前に「国際ブランド・ビジネス」を修得済みの学生は履修できません
 ⑰=2022年度以前に「現代思想論」を修得済みの学生は履修できません
 ⑱=2022年度以前「イギリス史1」修得済みの場合履修不可
 ⑲=旧「アメリカ史A」（国際交流学科）と同一
 ⑳=2022年度以前「アメリカ史2」修得済みの場合履修不可
 ㉑=2022年度以前に「国際交通ビジネス」を修得済みの学生は履修できません
 ㉒=2023年度以前に「消費者と法A」を修得済みの学生は履修できません
 ㉓=2019年度以前に「法でみる世界1」、2022年度以前に「法でみる世界A」または「法でみる世界B」を修得済みの学生は履修できません
 ㉔=2022年度以前に「横浜学総論」を修得済みの学生は履修できません
 ㉕=旧「アメリカ史A」（国際交流学科）と同一
 ㉖=2022年度以前に「ジェンダーと持続可能な開発(2)」を修得済みの学生は履修できません
 ㉗=2022年度以前に「現代家族と福祉」を修得済みの学生は履修できません
 ㉘=2023年度以前に「ジェンダーと持続可能な開発(1)」または「未来の環境を展望する2」を修得済みの学生は履修できません
 ㉙=「環境学」を偶数年度に修得済みの学生は偶数年度には履修できず、奇数年度に修得済みの学生は奇数年度には履修できません
 ㉚=2023年度以前に「未来の環境を展望する4」を修得済みの学生は履修できません
 ㉛=2023年度以前に「オーストラリア地域文化研究B」（国際交流学科）と同一
 ㉜=副専攻「データサイエンス」修了要件対象科目
 ㉝=2023年度以前に「家族と法A」を修得済みの学生は履修できません
 ㉞=2022年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません
 ㉟=2022年度以前に「ジェンダーと持続可能な開発(1)」を修得済みの学生は履修できません
 ㊱=2022年度以前に「資源問題」を修得済みの学生は履修できません
 ㊲=2022年度以前に「ヨーロッパ社会福祉史」を修得済みの学生は履修できません
 ㊳=2022年度以前に「ヨーロッパ社会福祉史」を修得済みの学生は履修できません
 ㊴=2022年度以前に「フランス現代史」を修得済みの学生は履修できません
 ㊵=2022年度以前に「歴史からみるドイツ」を修得済みの学生は履修できません
 ㊶=2022年度以前に「デザインと表現」修了要件対象科目
 ㊷=2021年度以前に「ヨーロッパ世界とキリスト教」を修得済みの学生は履修できません
 ㊸=2022年度以前に「アメリカの文学」を修得済みの学生は履修できません
 ㊹=2017年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません
 ㊺=2022年度以前「アメリカ史1」修得済みの場合履修不可
 ㊻=旧「オーストラリア地域文化研究B」（国際交流学科）と同一
 ㊼=副専攻「データサイエンス」修了要件対象科目
 ㊽=2023年度以前に「家族と法A」を修得済みの学生は履修できません
 ㊾=2022年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません
 ㊿=2022年度以前に「ジェンダーと持続可能な開発(1)」を修得済みの学生は履修できません
 ㊽㊾=2022年度以前に「資源問題」を修得済みの学生は履修できません
 ㊽㊿=2022年度以前に「ヨーロッパ社会福祉史」を修得済みの学生は履修できません

【開放欄】 ▲=「他学部・他学科」への開放科目【科目名欄】 網掛けは重複履修可能

国際交流学部 国際交流学科専門科目(2022年度以前入学者)

国際交流学科専門科目（2022年度以前入学者）

種別	開放	授業コード	履修科目番号	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法
							前	後					
人間環境	▲	53090	●	POL-3	市民参加の社会形成	SDGs実現への模索-アジアと日本の事例から-	2		田儀 耕司	1234	木 4	◇	
	▲	52310	●	ARE-2-E	Globalization Studies	Tourism Studies 1	2	2	ベンヤミン D. ミドルトン	234	月 2	◇ ⑩	
	▲	53590	●	MNG-2	コーポレート・ガバナンスと日本企業	コーポレート・ガバナンスの基礎と日本企業の現状	2		齊藤 直	234	金 4	◇ (隔)	
	▲	53960	●	ECO-2	アジア経済論	アジア経済成長の要因と課題	2		袁 媛	234	金 1	◇	
	▲	54320	●	MNG-2	国際ビジネス論	世界を舞台に活躍する日本企業のビジネスを探索する	2		二木 真	234	火 5	◇	
	▲	54040	●	ECO-2	ヨーロッパの経済と社会	ヨーロッパの経済・社会モデルとその行方	2		上原 良子	234	金 2	◇	
	▲	53750	●	MNG-2	経営史	企業経営の発展過程	2		齊藤 直	234	金 3	◇ (隔)	
	▲	53740	●	ECO-2	現代日本の経済問題	「課題先進国」日本が抱える経済問題	2		齊藤 直	234	金 3	◇	
	▲	53600	●	●	金融入門		2	2	(休講)	234		◇ (隔)	
	▲	53970	●	ECO-3	金融論	金融の基本について学ぶ	2		袁 媛	234	金 2	◇	
	▲	53670	●		マーケティング論	マーケティングとは何かを企業のリアルなビジネスシーンから学ぶ	2		二木 真	234	金 5	◇ 30	
	▲	53920	●	MNG-3	国際交通論		2	2	(休講)	234		◇ 49	
	▲	53760	●	●	イノベーションと社会		2	2	(休講)	234		◇ (隔)	
	▲	54330	●		国際経営戦略論	「戦略」とは何かをテーマに、理論とビジネス実践から探求する	2		二木 真	234	火 5	◇	
	▲	51430	●	INF-3	情報が世界を変える		2		(休講)	234		◇	
	▲	53680	●	INF-2	社会を読み解くデータサイエンス基礎	社会データを読み解くための統計学	2		渡邊 弘己	234	火 3	◇	
	▲	53690	●	INF-3	社会を読み解くデータサイエンス応用	複雑なデータを読み解くための統計学	2		渡邊 弘己	234	木 2	◇ ⑤⑩	
	▲	54340	●	INF-2	データ分析設計	適切なデータ分析の設計方法と分析結果の解釈方法	2		渡邊 弘己	234	金 5	◇	
	▲	54350	●	INF-3	プログラミングとデータの可視化	プログラミングでデータを分かりやすくまとめる方法	2		渡邊 弘己	234	木 5	◇	
	▲	52740	●	DPS-2	南アジアの労働		2		(休講)	234		◇	
	▲	52660	●	ARE-2	横浜学実習	横浜学実習	2		大西 比呂志	1234	集中	要手続30	
	▲	50450	●	SOC-2	メディア文化と社会	19世紀イギリスの文化史	2		鈴木 賢子	1234	水 4	◇ ③⑧	
	▲	52540	●	SOC-3	若者の文化と社会	日本の若者文化を通じた国際交流コミュニケーションデザイン	2		荻野 健一	1234	火 4	◇	
	▲	52550	●	INF-2	情報発信と世界	プロジェクトで取り組むプログラミング入門	2		内田 奈津子	1234	月 5	◇	
	▲	54430	●	LAW-2	法学研究	家族法(親族法・相続法)の基礎を学ぶ	2		荒井 真	234	火 4	◇ ⑤⑩	
	▲	54440	●		法学概論	消費生活に関係する法を学ぶ	2		荒井 真	234	火 4	◇ ⑤⑩	
	▲	53530	●		法でみる世界B		2		(休講)	234		◇ ⑩	
	▲	53640	●		法でみる世界B		2		(休講)	234		◇ ③	
	▲	54240	●	LAW-3	セクシュアリティと法	性的マイノリティの法律問題他	2		山本 千晶	234	火 2	◇ ③ ⑩	
	▲	54360	●		環境法	環境法の基礎を学ぶ	2		荒井 真	234	火 2	◇	
	▲	54370	●		比較法	比較法律家論	2		荒井 真	234	火 2	◇ ⑤⑩	
	▲	50570	●	POL-3	地方分権と市民社会		2		(休講)	1234		◇	
	▲	50270	●	ENV-3	人文地理学	人文地理学から読み解く現代社会と環境	2		秋庭 はるみ	1234	木 5	◇	
	▲	50280	●		自然地理学	自然地理学 自然地理学におけるさまざまな地図の役割	2		太田 弘	1234	火 2	◇ ⑨	
	▲	50290	●	ARE-2	地誌	現代世界の諸地域を知る	2		秋庭 はるみ	1234	木 5	◇	
	▲	54090	●		横浜学	国際都市の歴史と現在	2		大西 比呂志	1234	月 4	◇ ⑤⑩	
	▲	53070	●		都市生活の空間デザイン	緑園都市の地域まちづくり物語	2		大塚 宏	1234	火 4	◇ ③⑧	
	▲	53220	●	ENV-3	住空間デザイン	住まいを中心とする環境デザイン	2		堤 涼子	1234	月 3	◇	
	▲	52010	●		環境共生型ライフスタイル		2		(休講)	234		◇ ⑨	
	▲	52100	●	ENV-2	環境教育の理念と実践	持続可能な社会づくり実践のための教育	2		高雄 綾子	1234	金 3	◇ (隔)	
	▲	54260	●	GEN-3-E	ジェンダーと持続可能な開発		2		(休講)	234		◇ ⑤⑩	
	▲	54270	●	ENV-3	環境と持続可能性のまちづくり		2		(休講)	234		◇ ⑤⑩ (隔)	
	▲	54190	●	ENV-2	持続可能な資源利用	資源と私たちの生活	2		佐藤 輝	1234	月 3	◇ ⑤⑩	
	▲	53930	●	SOC-2	社会政策論	社会政策論	2		崔 仙姫	234	月 4	◇	
	▲	53770	●	SOC-3	観光社会学	観光社会学	2		ベンヤミン D. ミドルトン	234	月 2	◇	
	▲	54310	●	MNG-3	観光ビジネス論	観光は日本の未来を切り開く成長エンジンとなるのか	2		二木 真	1234	金 5	◇	
	▲	50340	●	GEN-3	身体と生命の社会学		2		(休講)	34		◇ ③	
	▲	54050	●	SOC-3	ヨーロッパの地域開発と観光	ヨーロッパにおける地域開発の可能性と新しい観光	2		上原 良子	234	火 3	◇	
	▲	54280	●	SOC-2	家族の比較文化論		2		(休講)	1234		◇ ③ ⑤⑩	
	▲	54290	●		ヨーロッパ社会史	ヨーロッパにおけるつながりの社会史	2		空 由佳子	234	木 3	◇ ⑤⑩ (隔)	
▲	53080	●		北ヨーロッパの福祉社会	北ヨーロッパの福祉社会-ノルウェーの社会構造を中心に	2		岡本 健志	1234	水 4	◇		
▲	52420	●	SOC-3	格差社会とアイデンティティ	格差社会の実態と人びとの意識	2		堀内 進之介	1234	木 4	◇		
▲	52430	●		若者の労働環境	若年雇用問題の実態と要因	2		堀内 進之介	1234	木 4	◇ 120		
▲	53940	●	ENV-2	若者の社会参加とSDGs	SDGsを「知っている」から「行動できる」へ	2		高雄 綾子	1234	金 4	◇		
▲	52440	●	ECO-2-JE	英語で学ぶグリーン経済と農業	グリーン経済と自然資本	2		松本 奈穂子	1234	金 3	◇		
▲	52450	●	ECO-3-JE	英語で学ぶグリーン経済とエネルギー	グリーン経済と人工資本	2		松本 奈穂子	1234	金 3	◇ 20		
▲	53050	●	MNG-3	地域ブランドの育て方		2		(休講)	1234		◇		
▲	53510	●	ARE-3	アジア現地実習	ベトナムの古都フエで環境問題・SDGsを学ぶ	2	2	知足 章宏	123	火 5	初14 ⑭		
▲	52460	●		地域と食文化		2		黒川 陽子	1234	火 4	◇		
▲	53300	●		中国の環境と開発	現代中国の政治・経済・環境・開発・社会問題	2		知足 章宏	1234	月 3	◇ 120		
▲	54380	●		環境学(1)	食糧問題から見る世界と日本	2		佐藤 輝	234	木 5	◇ ⑥⑩ ⑬		
▲	54390	●	ENV-2	環境学(2)		2		(休講)	234		◇		
▲	54400	●		地域環境入門	地域の環境の歴史から現在と未来を考える	2		高雄 綾子	1234	火 4	◇ ⑥⑩		
▲	53310	●		アジアの環境問題1	環境問題をアジアから考える	2		知足 章宏	1234	月 2	◇ 120		
▲	53320	●		アジアの環境問題2		2		(休講)	1234		◇		

所属するプログラムから推奨科目最低6単位以上を含む合計20単位以上を修得

【備考欄】
 ◇＝「履修者選択科目(定員 名)」 ◆＝「取消不可選択科目(定員 名)」 学＝「学科選択科目(定員 名)」 初＝「初回授業時選択科目(定員 名)」
 要手続＝「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (通2)＝「通2回授業」 (通3)＝「通3回授業」
 (2手)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」 (隔)＝「隔年開講科目」
 ①＝コロナ特設授業 ②＝2022年度以前に「近代国際関係史」または「戦後国際関係史」を修得済みの学生は履修できません
 ③＝副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目 ④＝2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史」を修得済みの学生は履修できません
 ⑤＝2022年度以前に「東アジアの近・現代史」を修得済みの学生は履修できません ⑥＝2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史」を修得済みの学生は履修できません
 ⑦＝2022年度以前に「東アジアの近・現代史」を修得済みの学生は履修できません ⑧＝2022年度以前に「ヨーロッパ近代史」を修得済みの学生は履修できません
 ⑨＝環境関連科目 ⑩＝英語による授業 ⑪＝2015年度後期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません
 ⑫＝2015年度前期及び2016年度前期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません
 ⑬＝2019年度以前に「プログラミング入門」を修得済みの学生は履修できません ⑭＝(詳細は学生要覧「海外研修」【国際交流学部「現地実習」科目について】を参照)
 ⑮＝(詳細は「海外研修」を参照) ⑯＝複年開講科目(英語・英米文学科、国際交流学科) ⑰＝旧「北米現地実習」(国際交流学科)と同一
 ⑱＝2022年度以前に「国際政治の基礎」を修得済みの学生は履修できません ⑲＝2022年度以前に「国際関係と国際平和」を修得済みの学生は履修できません
 ⑳＝2022年度以前に「法でみる世界」を修得済みの学生は履修できません ㉑＝2019年度以前に「法でみる世界」を修得済みの学生は履修できません
 ㉒＝2023年度以前に「グローバル時代の対話と協働/転換の時代を生きる(21)」を修得済みの学生は履修できません
 ㉓＝2022年度以前に「近代日本と国際関係」「現代日本と国際関係」を修得済みの学生は履修できません
 ㉔＝遠隔授業60単位上履算科目 ㉕＝旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一 ㉖＝旧「イギリスの政治と社会B」(国際交流学科)と同一
 ㉗＝旧「アメリカの政治と社会A」(国際交流学科)と同一 ㉘＝2022年度以前に「アメリカの政治と社会」を修得済みの学生は履修できません
 ㉙＝旧「アメリカの政治と社会B」(国際交流学科)と同一 ㉚＝2022年度以前に「アメリカの政治と社会」を修得済みの学生は履修できません
 ㉛＝旧「現代アメリカ論A」(国際交流学科)と同一 ㉜＝旧「現代アメリカ論B」(国際交流学科)と同一

国際交流学科専門科目（2022年度以前入学者）

種別	開放	授業コード	難易度	ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時間	備考	履修方法
							前	後					
人間環境	▲	52580			農環境体験実習	自然からの恵みと私たちの健康	2		佐藤 輝	234	金 4	◇20 (隔)	所属するプログラムから推奨科目最低6単位以上を含む合計20単位以上を修得
	▲	52490	●	ENV-3	海外環境フィールド実習	地球温暖化によって変わつてくるキリバス共和国での住民支援	2		佐藤 輝	123	火 5	(隔) 初10	
	▲	53330			海外エコツーリズム実習		2		(休 講)	123		(隔) 初12	
	▲	50350		GEN-3	グローバル化する仕事と家族	現代の人の国際移動：移住女性と家族形成	2		西口 里紗	234	木 5	◇ ③	
	▲	50360			在日外国人	オールドカマー、ニューカマー外国人と生きる日本社会	2		橋本 みゆき	1234	水 4	◇	
	▲	50370		SOC-3	余暇と旅行		2		(休 講)	234		◇120	
	▲	52410	●	SOC-2	観光文化論	メディア分析と地域おこしの視点から観光文化を考える	2		井出 晃憲	1234	木 3	◇	
	▲	50390		MUC-3	民族問題から見た世界情勢	マイノリティの視点から世界を見る	2		井出 晃憲	1234	木 5	◇	
	▲	52400	●	MUC-2	移住と文化の理論	南北アメリカへ移住した日本人移民の事例を中心に	2		ヒガ、 マルセーロ	234	月 4	◇	
	▲	53060		MNG-3	国際ブランド・ビジネス		2		(休 講)	1234		◇120 ③	
	▲	54410		PCS-2	ボランティア論		2		(休 講)	234		◇ ③	
▲	53460		OTH-3-E	人間環境特殊講義		2		(休 講)	1234		◇		
専門演習		51450			専門演習	地球市民としての環境対策Ⅰ	1		佐藤 輝	34	木 2		[卒業論文履修者] 3・4年次に4単位を修得 [卒業論文を履修しない者] 3年次に2単位を修得
		51451				地球市民としての環境対策Ⅱ	1		佐藤 輝	34	木 2		
		51664				近現代中国の文化Ⅰ	1		上原 かおり	34	月 5		
		51665				近現代中国の文化Ⅱ	1		上原 かおり	34	月 5		
		51452				法に関するディスカッションと卒論準備	1		荒井 真	34	金 3		
		51453				考える技術を身に付ける	1		荒井 真	34	金 3		
		51454					1		(休 講)	34			
		51455					1		(休 講)	34			
		51456					1		(休 講)	34			
		51457					1		(休 講)	34			
		51458					1		遠藤 健太	34	金 4		
		51459					1		遠藤 健太	34	金 4		
		51460				ヨーロッパの文化と歴史	1		空 由佳子	34	木 4		
		51461					1		空 由佳子	34	木 4		
		51462					1		(休 講)	34			
		51463					1		(休 講)	34			
		51464				ライフスタイルのなかで「ついでにやっちゃう」環境行動のあり方	1		高雄 綾子	34	火 5		
		51465				ライフスタイルと「ついでにやっちゃう」環境行動の考察	1		高雄 綾子	34	火 4		
		51466					1		木水 千里	34	未定	木3	
		51467					1		木水 千里	34	未定	木3	
		51666				キリスト教と文化	1		徳田 信	34	金 4		
		51667					1		徳田 信	34	金 2		
		51468				中国の歴史と文化Ⅰ	1		泉谷 陽子	34	木 5		
		51469				中国の歴史と文化Ⅱ	1		泉谷 陽子	34	木 5		
		51470				日本の経済発展と企業Ⅰ	1		齊藤 直	34	木 4		
		51471				日本の経済発展と企業Ⅱ	1		齊藤 直	34	木 4		
		51472		OTH-4			1		(休 講)	34		学22	
		51473					1		(休 講)	34			
		51474				韓国の歴史と文化(1)	1		新城 道彦	34	金 3		
		51475				韓国の歴史と文化(2)	1		新城 道彦	34	金 3		
		51476				アジアの金融と経済	1		袁 媛	34	木 2		
		51477					1		袁 媛	34	木 2		
		51478				地域から考えるフランスとヨーロッパ	1		上原 良子	34	火 5		
		51479					1		上原 良子	34	火 4		
		51480				政治と文化1	1		矢野 久美子	34	月 3		
		51481				政治と文化(2)	1		矢野 久美子	34	月 3		
		51482				ラテンアメリカ地域に関する社会文化研究(Ⅰ)	1		ヒガ、 マルセーロ	34	木 4		
		51483				ラテンアメリカ地域に関する社会文化研究(Ⅱ)	1		ヒガ、 マルセーロ	34	木 4		
		51484					1		(休 講)	34			
		51485					1		(休 講)	34			
	51486			ジェンダーと法	1		山本 千晶	34	火 5				
	51487			フェミニスト法理論	1		山本 千晶	34	木 4				
	51488			グローバル化と政治・経済・社会1	1		杉之原 真子	34	木 4				
	51489			グローバル化と政治・経済・社会2	1		杉之原 真子	34	木 4				
	51490			国際関係の理論と現実Ⅰ	1		古内 洋平	34	木 4				
	51491			国際関係の理論と現実Ⅱ	1		古内 洋平	34	木 4				
	51492			グローバル企業のマーケティング戦略	1		二木 真	34	火 2				
	51493				1		二木 真	34	火 2				
	51494				1		(休 講)	34					
	51495				1		(休 講)	34					
	51668			SDGs時代の国際開発協力Ⅰ	1		高柳 彰夫	34	火 4				
	51669			SDGs時代の国際開発協力Ⅱ	1		高柳 彰夫	34	火 4				
	51496				1		(休 講)	34					

③=2022年度以前に「日本文化の原風景」を修得済みの学生は履修できません
 ④=2022年度以前に「ラテンアメリカの文化と社会」を修得済みの学生は履修できません
 ⑤=2022年度以前に「中国近代史」を修得済みの学生は履修できません
 ⑥=2022年度以前に「国際ブランド・ビジネス」を修得済みの学生は履修できません
 ⑦=2022年度以前に「現代思想論」を修得済みの学生は履修できません
 ⑧=2022年度以前に「イギリス史」を修得済みの場合履修不可
 ⑨=旧「アメリカ史A」（国際交流学科）と同一
 ⑩=2022年度以前「アメリカ史2」修得済みの場合履修不可
 ⑪=2022年度以前に「国際交通ビジネス」を修得済みの学生は履修できません
 ⑫=2023年度以前に「消費者と法A」を修得済みの学生は履修できません
 ⑬=2019年度以前に「法でみる世界」、2022年度以前に「法でみる世界A」または「法でみる世界B」を修得済みの学生は履修できません
 ⑭=2022年度以前に「横浜学総論」を修得済みの学生は履修できません
 ⑮=2022年度以前「ジェンダーと持続可能な開発(2)」を修得済みの学生は履修できません
 ⑯=2022年度以前に「現代家族と福祉」を修得済みの学生は履修できません
 ⑰=2023年度以前に「未来の環境を展望する1」または「未来の環境を展望する2」を修得済みの学生は履修できません
 ⑱=「環境学」を偶数年度に修得済みの学生は履修できず、奇数年度に修得済みの学生は奇数年度には履修できません
 ⑲=2023年度以前に「未来の環境を展望する4」を修得済みの学生は履修できません
 ⑳=2023年度以前に「ボランティア活動が変える世界」を修得済みの学生は履修できません
 ▲=「他学部・他学科への開放科目」【科目名欄】 網掛け は重複履修可能

⑳=2022年度以前に「フランス現代史」を修得済みの学生は履修できません
 ㉑=2022年度以前に「歴史からみるドイツ」を修得済みの学生は履修できません
 ㉒=副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目
 ㉓=2021年度以前に「ヨーロッパ世界とキリスト教」を修得済みの学生は履修できません
 ㉔=2022年度以前に「ラテンアメリカの文学」を修得済みの学生は履修できません
 ㉕=2017年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません
 ㉖=2022年度以前「アメリカ史1」修得済みの場合履修不可
 ㉗=旧「オーストラリア地域文化研究B」（国際交流学科）と同一
 ㉘=副専攻「データサイエンス」修了要件対象科目
 ㉙=2023年度以前に「家族と法A」を修得済みの学生は履修できません
 ㉚=2022年度以前に「ジェンダーと持続可能な開発(1)」を修得済みの学生は履修できません
 ㉛=2022年度以前に「資源問題」を修得済みの学生は履修できません
 ㉜=2022年度以前に「ヨーロッパ社会福祉史」を修得済みの学生は履修できません

国際交流学科専門科目（2022年度以前入学者）

種別	開放	授業コード	履修科目ナンバリングコード 分野-レベル-言語	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法
						前	後					
専門演習		51497	OTH-4	専門演習		1	1	(休 講)	34		学22	【卒業論文履修者】 3・4年次に4単位を修得 【卒業論文を履修しない者】3年次に2単位を修得
		51660			現代社会学1	1	1	ベンヤミン D. ミドルトン	34	月3		
		51661			現代社会学2	1	1	ベンヤミン D. ミドルトン	34	月3		
		51498			社会課題をデータの側面から考えるI	1	1	渡邊 弘己	34	火4		
		51499			社会課題をデータの側面から考えるII	1	1	渡邊 弘己	34	金4		
		51662			環境経済・政策研究、サステナブルな取り組みの実践	1	1	知足 章宏	34	火4		
		51663			環境経済・政策研究、サステナブルな取り組みの実践	1	1	知足 章宏	34	火4		
卒業論文		51500	OTH-4	卒業論文		6	6	佐藤 輝	4	時外	学 (通年)	卒業論文(6単位)の代わりにアカデミック・アドバイザーの指定する国際交流学科専門科目6単位によって代えられる場合がある。
		51527			6	6	上原 かおり	4	時外			
		51501			6	6	(休 講)	4				
		51502			6	6	(休 講)	4				
		51503			6	6	(休 講)	4				
		51504			6	6	遠藤 健太	4	時外			
		51505			6	6	空 由佳子	4	時外			
		51506			6	6	二木 真	4	時外			
		51520			6	6	高雄 綾子	4	時外			
		51507			6	6	木水 千里	4	未定			
		51528			6	6	(休 講)	4				
		51508			6	6	泉谷 陽子	4	時外			
		51509			6	6	齊藤 直	4	時外			
		51529			6	6	古内 洋平	4	時外			
		51511			6	6	新城 道彦	4	時外			
		51512			6	6	(休 講)	4				
		51513			6	6	上原 良子	4	時外			
		51514			6	6	矢野 久美子	4	時外			
		51515			6	6	ヒガ, マルセーロ	4	時外			
		51516			6	6	荒井 真	4	時外			
		51517			6	6	山本 千晶	4	時外			
		51518			6	6	杉之原 真子	4	時外			
		51519			6	6	袁 媛	4	時外			
		51510			6	6	(休 講)	4				
	51521	6	6	(休 講)	4							
	51522	6	6	高柳 彰夫	4	時外						
	51524	6	6	ベンヤミン D. ミドルトン	4	時外						
	51523	6	6	渡邊 弘己	4	時外						
	51525	6	6	知足 章宏	4	時外						
	51526	6	6	徳田 信	4	時外						

【備考欄】

◇=「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆=「取消不可選抜科目(定員__名)」 学=「学科選抜科目(定員__名)」 初=「初回授業時選抜科目(定員__名)」
 要手続=「説明会出席など別途手続が必要(指示等を確認)」 (週2)=「週2回授業」 (週3)=「週3回授業」
 (2連)=「2時限連続授業」 (通年)=「通年科目」 (隔)=「隔年開講科目」

①=コラボレート授業 ②=2022年度以前に「近代国際関係史」または「戦後国際関係史」を修得済みの学生は履修できません
 ③=副専攻「ジェンダーとキャリア」修了要件対象科目 ④=2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史A」を修得済みの学生は履修できません
 ⑤=2022年度以前に「東アジアの近・現代史A」を修得済みの学生は履修できません ⑥=2020年度以前に「東アジア・東南アジアの近・現代史B」を修得済みの学生は履修できません
 ⑦=2022年度以前に「東アジアの近・現代史B」を修得済みの学生は履修できません ⑧=2022年度以前に「ヨーロッパ近代史」を修得済みの学生は履修できません
 ⑨=環境関連科目 ⑩=英語による授業 ⑪=2015年度後期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません
 ⑫=2016年度前期及び2016年度前期「英語で学ぶグローバル問題(1)」と同一内容のため修得済みの学生は履修できません
 ⑬=2019年度以前に「プロダクション入門」を修得済みの学生は履修できません ⑭=(詳細は学生要覧【海外研修】・【国際交流学部「現地実習」科目について】を参照)
 ⑮=(詳細は【海外研修】を参照) ⑯=単式開講科目(英語米文学科、国際交流学科) ⑰=旧「北米現地実習」(国際交流学科)と同
 ⑱=2022年度以前に「国際機構と国際平和」を修得済みの学生は履修できません ⑲=2022年度以前に「国際機構と国際平和」を修得済みの学生は履修できません
 ⑳=2022年度以前に「法でみる世界A」を修得済みの学生は履修できません ㉑=2019年度以前に「法でみる世界」を修得済みの学生は履修できません
 ㉒=2023年度以前に「グローバル時代の対話と協調/転換の時代を生きたる(21)」を修得済みの学生は履修できません
 ㉓=2022年度以前に「近代日本と国際関係」「現代日本と国際関係」を修得済みの学生は履修できません
 ㉔=通隔授業60単位上履算入科目 ㉕=旧「イギリスの政治と社会A」(国際交流学科)と同一 ㉖=旧「イギリスの政治と社会B」(国際交流学科)と同一
 ㉗=旧「アメリカの政治と社会A」(国際交流学科)と同一 ㉘=2022年度以前に「アメリカの政治と社会」を修得済みの学生は履修できません
 ㉙=旧「アメリカの政治と社会B」(国際交流学科)と同一 ㉚=2022年度以前に「アメリカの政治と社会2」を修得済みの学生は履修できません
 ㉛=旧「現代アメリカ論A」(国際交流学科)と同一 ㉜=2022年度以前に「フランス現代史」を修得済みの学生は履修できません
 ㉝=2022年度以前に「日本文化の原風景」を修得済みの学生は履修できません ㉞=2022年度以前に「歴史からみるドイツ」を修得済みの学生は履修できません
 ㉟=2022年度以前に「ラテンアメリカの文化と社会」を修得済みの学生は履修できません ㊱=2022年度以前に「歴史からみるドイツ」を修得済みの学生は履修できません
 ㊲=2022年度以前に「中国近代史」を修得済みの学生は履修できません ㊳=副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目
 ㊴=2022年度以前に「国際政治の基礎」を修得済みの学生は履修できません ㊵=2021年度以前に「ヨーロッパ世界とキリスト教」を修得済みの学生は履修できません
 ㊶=2022年度以前に「現代思想論」を修得済みの学生は履修できません ㊷=2022年度以前に「ラテンアメリカの文学」を修得済みの学生は履修できません
 ㊸=2022年度以前「イギリス史3」修得済みの場合履修不可 ㊹=2017年度以前に「アメリカの文化」を修得済みの学生は履修できません
 ㊺=2022年度以前「イギリス史3」修得済みの場合履修不可 ㊻=2022年度以前「アメリカ1」修得済みの場合履修不可
 ㊼=旧「オーストラリア地域文化研究B」(国際交流学科)と同一 ㊽=2022年度以前に「オーストラリア地域文化研究B」(国際交流学科)と同一
 ㊾=2023年度以前に「消費者と法A」を修得済みの学生は履修できません ㊿=副専攻「データサイエンス」修了要件対象科目
 ㊿=2023年度以前に「家族と法A」を修得済みの学生は履修できません ㊿=2023年度以前に「家族と法A」を修得済みの学生は履修できません
 ㊿=2019年度以前に「法でみる世界」、2022年度以前に「法でみる世界A」または「法でみる世界B」を修得済みの学生は履修できません
 ㊿=2022年度以前に「横浜学総論」を修得済みの学生は履修できません ㊿=2022年度以前に「ジェンダーと持続可能な開発(1)」を修得済みの学生は履修できません
 ㊿=2022年度以前に「ジェンダーと持続可能な開発(2)」を修得済みの学生は履修できません ㊿=2022年度以前に「資源問題」を修得済みの学生は履修できません
 ㊿=2022年度以前に「現代家族と福祉」を修得済みの学生は履修できません ㊿=2022年度以前に「資源問題」を修得済みの学生は履修できません
 ㊿=2023年度以前に「消費者と法A」を修得済みの学生は履修できません ㊿=2022年度以前に「ヨーロッパ社会福祉史」を修得済みの学生は履修できません
 ㊿=「環境学」を偶数年度に修得済みの学生は偶数年度に履修できず、奇数年度に修得済みの学生は奇数年度に履修できません
 ㊿=2023年度以前に「未来の環境を展望する4」を修得済みの学生は履修できません ㊿=2023年度以前に「ボランティア活動が変える世界」を修得済みの学生は履修できません
 ㊿=「他学部・他学科への開放科目」【科目名欄】 網掛け ㊿=重複履修可能

音樂学部

音樂芸術学科専門科目

音楽芸術学科専門科目 (2019年度以降入学者)

種別	開放	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	開講 校舎	備考	履修方法	
						前	後							
1群 音楽の基礎を学ぶ		6B240	MUS-1	音楽の基礎知識	音楽の基礎「楽典」を身につける	2		川本 聡胤	1	木4	R	初90 ①	4単位以上修得 (1~6群から合計38単位以上修得)	
		6A780		音楽基礎理論	音楽理論の基礎を身につける	2		川本 聡胤	1	木4	R			
	▲	6A010		合唱ⅠA	中学、高校合唱曲で合唱の基礎を学ぼう	1		土屋 広次郎	1	月3	R	◇ ②		
	▲	6A020		合唱ⅠB	キリスト教宗教曲を歌唱し宗教合唱曲の基礎を学ぼう	1		土屋 広次郎	1	月3	R			
		6A030		基礎声楽A		発声法の基礎と歌唱法を学ぼう	1		山村 尚子	12	木3	R		初30
		6A031					1		牧野 真由美	12	木4	R		
		6A032					1		(休講)	12	R			
		6A040					1		星野 聡	12	木3	R		
		6A041		基礎声楽B		オペラアリアを歌う	1		(休講)	12	R	学		
		6A042					1		山村 尚子	12	木3			R
		6A043					1		(休講)	12	R			
		6A050					1		西上 和子	12	木3			R
		6A053		基礎ピアノA		ピアノ演奏を楽しもう	1		(休講)	12	R	学		
		6A054					1		清水 将仁	12	金3			R
		6A057					1		新井 啓泰	12	火3			R
		6A060		基礎ピアノB		ピアノ演奏をもっと楽しもう	1		(休講)	12	R	学		
		6A061					1		北原 葉子	12	金3			R
		6A064					1		清水 将仁	12	金3			R
		6A066					1		末松 茂敏	12	月3			R
		6J650		和声A		和音の作り方の基礎と和声進行	2		次郎丸 智希	12	木4	R		初41 ② ③ ④
		6J660		和声B		和音の作り方の基礎と和声進行	2		次郎丸 智希	12	木4	R		
		6B250		ソルフェージュA		音楽的な耳を育てようA 自分自身の音楽を作ってみよう 音楽の基礎知識を身につける。演奏能力を高める。	1		坂本 貴輝	12	火3	R		学 (クラス指定) ② ⑥
		6B251					1		末松 茂敏	12	火3	R		
		6B252					1		落合 敦	12	火3	R		
		6B260					1		坂本 貴輝	12	火3	R		
		6B261					1		末松 茂敏	12	火3	R		
		6B262					1		落合 敦	12	火3	R		
		▲ 6J670		MUS-2		コンピュータ音楽制作	2		(未定)	1234	未定	R		初24 ⑦ ⑧
	▲ 6J671	2					(未定)	1234	未定	R				
	▲ 6J672			コンピュータで音楽を作ってみよう(導入編)	2		中西 宣人	1234	木5	R				
	▲ 6J680	MUS-1		音響の基礎	2		(休講)	1234	R	◇ ⑨				
	▲ 6J690	MUS-2		映像制作基礎	2		瀬藤 康嗣	1234	火2	R	初24			
	▲ 6J691			PCを用いた映像編集	2		瀬藤 康嗣	1234	火4	R				
	▲ 6J700	MUS-1		J-POP音楽論	2		川本 聡胤	1234	木5	R	◇ ⑩			
2群 キリスト教音楽を体験する		▲ 6A130	CHR-1		賛美歌学	2		(休講)	12	R	◇ ⑪	2単位以上修得 (1~6群から合計38単位以上修得)		
		6B280			賛美歌を作ろう	2		次郎丸 智希	1234	木2	R		◇ ⑫	
		6B310			キリスト教音楽研究A	2		三浦 はつみ	1234	木5	R		◇ ⑬ ⑭ ⑮	
		6B320			キリスト教音楽研究B	2		宇内 千晴	1234	木2	Y		◇ ⑯	
	▲	6B270			CHR-2	キリスト教音楽概論	2		谷口 昭弘	234	木3		Y	◇ ⑰
	▲	6B290			CHR-3	キリスト教音楽実践A	2		宇内 千晴	34	木2		Y	◇
	▲	6B300			キリスト教音楽実践B	2		西 由起子	34	木3	Y		◇	
		▲ 6J710				コード理論A	2		川本 聡胤	12	木3		R	◇
3群 ミュージック・エンタテインメントの魅力を高める		▲ 6J720	MUS-2		コード理論B	2		川本 聡胤	12	木3	R	◇	2単位以上修得 (1~6群から合計38単位以上修得)	
		6A260			伴奏法A	1		落合 敦	12	火2	R	② 初25		
		6A270			伴奏法B	1		落合 敦	12	火2	R	⑬		
	▲	6A300			合唱ⅡA	1		星野 聡	2	金4	R	◇ ⑲		
	▲	6A310			合唱ⅡB	1		星野 聡	2	金4	R	◇ ⑳		
	▲	6B400			HSB-2	身体の科学	2		福士 晶子	234	火5	R		◇ ㉑
		6B410			MUS-2-E	英語で音楽理論	2		キャシー コックス	234	月5	R		◇ ㉒

【備考欄】

◇=「履修者選択科目(定員_名)」 ◆=「取消不可選択科目(定員_名)」 学=「学科選択科目(定員_名)」 初=「初回授業時選択科目(定員_名)」
 要手続=「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)=「週2回授業」 (週3)=「週3回授業」
 (2連)=「2時間連続授業」 (通年)=「通年科目」 (隔)=「隔年開講科目」

①=プレジデント・テストによる履修指示 ②=2018年度以前入学者は複式開講科目(音楽芸術学科、演奏学科)
 ③=音楽芸術学科はプレジデント・テストによる履修指示 ④=2022年度以前科目「和声ⅠA」を修得済みの学生は履修できません
 ⑤=2022年度以前科目「和声ⅠB」を修得済みの学生は履修できません ⑥=プレジデント・テストによるクラス分け
 ⑦=2022年度以前科目「コンピュータ音楽制作1」を修得済みの学生は履修できません ⑧=副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目
 ⑨=「音響の心理」と隔年開講 ⑩=「ポピュラー音楽史」と隔年開講 ⑪=「キリスト教音楽概論」と隔年開講
 ⑫=隔年開講(偶数年開講) ⑬=「キリスト教オルガン音楽研究A」を修得済みの学生は履修できません
 ⑭=「キリスト教オルガン音楽研究B」を修得済みの学生は履修できません ⑮=「賛美歌学」と隔年開講
 ⑯=6D610「伴奏法A」または6D620「伴奏法B」を修得済みの学生は履修できません ⑰=「音楽と身体表現」と隔年開講
 ⑱=英語による授業 ⑲=「邦楽1」履修を前提とする ⑳=複式開講科目(2019年度以降音楽芸術学科入学者、演奏学科)
 ㉑=2022年度以前科目「対位法」を修得済みの学生は履修できません ㉒=履修方法について詳細はシラバス参照
 ㉓=2022年度以前科目「諸民族の音楽A・B」を修得済みの学生は履修できません ㉔=「音楽スペシャル講義」と隔年開講
 ㉕=「世界のポピュラー音楽」と隔年(偶数年)開講 ㉖=「J-POP音楽論」と隔年開講
 ㉗=2022年度以前科目「映画舞台音楽論」を修得済みの学生は履修できません ㉘=「映画舞台音楽論2」と隔年開講(奇数年開講)
 ㉙=「医療と音楽」と隔年開講 ㉚=「音楽療法1」と隔年開講 ㉛=「音楽療法2」と隔年開講 ㉜=「心と音楽」と隔年開講
 ㉝=「共演芸術A」と隔年開講 ㉞=「音楽療法3」と隔年開講 ㉟=「音楽療法4」と隔年開講
 ㊱=「共演芸術B」を修得済みの学生は履修できません ㊲=「共演芸術A」と隔年開講
 ㊳=「共演芸術1B」と隔年開講 ㊴=2022年度以前科目「作・編曲法」を修得済みの学生は履修できません
 ㊵=「ミュージカル・ナンバーを歌う」を修得済みの学生は履修できません ㊶=2022年度以前科目「ポップスを楽しもう」を修得済みの学生は履修できません
 ㊷=2023年度以前科目「バンドを楽しもう」を修得済みの学生は履修できません ㊸=「身体科学」と隔年開講
 ㊹=「共演芸術2A」と隔年開講 ㊺=「共演芸術A」を修得済みの学生は履修できません ㊻=「共演芸術2B」と隔年開講
 ㊼=「共演芸術1A」と隔年開講 ㊽=「共演芸術1B」と隔年開講
 ㊾=「共演芸術1A」と隔年開講 ㊿=「共演芸術1B」と隔年開講
 ㉑㉒=「音楽起業ワークショップ」と隔年開講 ㉑㉓=「音楽療法1」と隔年開講
 ㉑㉔=「音楽療法2」と隔年開講 ㉑㉕=「音楽療法3」と隔年開講
 ㉑㉖=「音楽療法4」と隔年開講 ㉑㉗=「音楽療法5」と隔年開講
 ㉑㉘=「音楽療法6」と隔年開講 ㉑㉙=「音楽療法7」と隔年開講
 ㉑㉚=「音楽療法8」と隔年開講 ㉑㉛=「音楽療法9」と隔年開講
 ㉑㉜=「音楽療法10」と隔年開講 ㉑㉝=「音楽療法11」と隔年開講
 ㉑㉞=「音楽療法12」と隔年開講 ㉑㉟=「音楽療法13」と隔年開講
 ㉑㊱=「音楽療法14」と隔年開講 ㉑㊲=「音楽療法15」と隔年開講
 ㉑㊳=「音楽療法16」と隔年開講 ㉑㊴=「音楽療法17」と隔年開講
 ㉑㊵=「音楽療法18」と隔年開講 ㉑㊶=「音楽療法19」と隔年開講
 ㉑㊷=「音楽療法20」と隔年開講 ㉑㊸=「音楽療法21」と隔年開講
 ㉑㊹=「音楽療法22」と隔年開講 ㉑㊺=「音楽療法23」と隔年開講
 ㉑㊻=「音楽療法24」と隔年開講 ㉑㊼=「音楽療法25」と隔年開講
 ㉑㊽=「音楽療法26」と隔年開講 ㉑㊾=「音楽療法27」と隔年開講
 ㉑㊿=「音楽療法28」と隔年開講 ㉑㉑㉑=「音楽療法29」と隔年開講
 ㉑㉑㉒=「音楽療法30」と隔年開講 ㉑㉑㉓=「音楽療法31」と隔年開講
 ㉑㉑㉔=「音楽療法32」と隔年開講 ㉑㉑㉕=「音楽療法33」と隔年開講
 ㉑㉑㉖=「音楽療法34」と隔年開講 ㉑㉑㉗=「音楽療法35」と隔年開講
 ㉑㉑㉘=「音楽療法36」と隔年開講 ㉑㉑㉙=「音楽療法37」と隔年開講
 ㉑㉑㉚=「音楽療法38」と隔年開講 ㉑㉑㉛=「音楽療法39」と隔年開講
 ㉑㉑㉜=「音楽療法40」と隔年開講 ㉑㉑㉝=「音楽療法41」と隔年開講
 ㉑㉑㉞=「音楽療法42」と隔年開講 ㉑㉑㉟=「音楽療法43」と隔年開講
 ㉑㉑㊱=「音楽療法44」と隔年開講 ㉑㉑㊲=「音楽療法45」と隔年開講
 ㉑㉑㊳=「音楽療法46」と隔年開講 ㉑㉑㊴=「音楽療法47」と隔年開講
 ㉑㉑㊵=「音楽療法48」と隔年開講 ㉑㉑㊶=「音楽療法49」と隔年開講
 ㉑㉑㊷=「音楽療法50」と隔年開講 ㉑㉑㊸=「音楽療法51」と隔年開講
 ㉑㉑㊹=「音楽療法52」と隔年開講 ㉑㉑㊺=「音楽療法53」と隔年開講
 ㉑㉑㊻=「音楽療法54」と隔年開講 ㉑㉑㊼=「音楽療法55」と隔年開講
 ㉑㉑㊽=「音楽療法56」と隔年開講 ㉑㉑㊾=「音楽療法57」と隔年開講
 ㉑㉑㊿=「音楽療法58」と隔年開講 ㉑㉑㉑㉑=「音楽療法59」と隔年開講
 ㉑㉑㉑㉒=「音楽療法60」と隔年開講 ㉑㉑㉑㉓=「音楽療法61」と隔年開講
 ㉑㉑㉑㉔=「音楽療法62」と隔年開講 ㉑㉑㉑㉕=「音楽療法63」と隔年開講
 ㉑㉑㉑㉖=「音楽療法64」と隔年開講 ㉑㉑㉑㉗=「音楽療法65」と隔年開講
 ㉑㉑㉑㉘=「音楽療法66」と隔年開講 ㉑㉑㉑㉙=「音楽療法67」と隔年開講
 ㉑㉑㉑㉚=「音楽療法68」と隔年開講 ㉑㉑㉑㉛=「音楽療法69」と隔年開講
 ㉑㉑㉑㉜=「音楽療法70」と隔年開講 ㉑㉑㉑㉝=「音楽療法71」と隔年開講
 ㉑㉑㉑㉞=「音楽療法72」と隔年開講 ㉑㉑㉑㉟=「音楽療法73」と隔年開講
 ㉑㉑㉑㊱=「音楽療法74」と隔年開講 ㉑㉑㉑㊲=「音楽療法75」と隔年開講
 ㉑㉑㉑㊳=「音楽療法76」と隔年開講 ㉑㉑㉑㊴=「音楽療法77」と隔年開講
 ㉑㉑㉑㊵=「音楽療法78」と隔年開講 ㉑㉑㉑㊶=「音楽療法79」と隔年開講
 ㉑㉑㉑㊷=「音楽療法80」と隔年開講 ㉑㉑㉑㊸=「音楽療法81」と隔年開講
 ㉑㉑㉑㊹=「音楽療法82」と隔年開講 ㉑㉑㉑㊺=「音楽療法83」と隔年開講
 ㉑㉑㉑㊻=「音楽療法84」と隔年開講 ㉑㉑㉑㊼=「音楽療法85」と隔年開講
 ㉑㉑㉑㊽=「音楽療法86」と隔年開講 ㉑㉑㉑㊾=「音楽療法87」と隔年開講
 ㉑㉑㉑㊿=「音楽療法88」と隔年開講 ㉑㉑㉑㉑㉑=「音楽療法89」と隔年開講
 ㉑㉑㉑㉑㉒=「音楽療法90」と隔年開講 ㉑㉑㉑㉑㉓=「音楽療法91」と隔年開講
 ㉑㉑㉑㉑㉔=「音楽療法92」と隔年開講 ㉑㉑㉑㉑㉕=「音楽療法93」と隔年開講
 ㉑㉑㉑㉑㉖=「音楽療法94」と隔年開講 ㉑㉑㉑㉑㉗=「音楽療法95」と隔年開講
 ㉑㉑㉑㉑㉘=「音楽療法96」と隔年開講 ㉑㉑㉑㉑㉙=「音楽療法97」と隔年開講
 ㉑㉑㉑㉑㉚=「音楽療法98」と隔年開講 ㉑㉑㉑㉑㉛=「音楽療法99」と隔年開講
 ㉑㉑㉑㉑㉜=「音楽療法100」と隔年開講

【開放欄】
 ▲=「他学部・他学科への開放科目」 ■=「他学科への開放科目」

【科目名欄】
 網掛けは重複履修可能

音楽学部 音楽芸術学科専門科目 (2019年度以降入学者)

音楽芸術学科専門科目 (2019年度以降入学者)

種別	開放	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位 前後	担当者	履修 年次	曜日 時限	開講 校舎	備考	履修方法
3群(ミュージシャンシップを高める)	■	6A210	MUS-3	ポピュラー音楽理論	ポピュラー音楽の楽曲構造を理論的に理解する!	2	川本 聡胤	234	木 5	R	◇	2単位以上修得 (1~6群から合計38単位以上修得)
		6A280				1	東音河野 文	1234	月 3	R		
		6A281	MUS-2	邦楽1	三味線入門・基礎実技	1	東音河野 文	1234	月 4	R	初29 ②	
		6A290				1	東音河野 文	1234	月 3	R	初29	
		6A291		邦楽2	三味線実践・応用編	1	東音河野 文	1234	月 4	R	② 19	
		6B610		楽曲分析	楽曲の分析	2	次郎丸 智希	234	月 2	Y	初30 ⑩	
	▲	6J730	MUS-3	旋律学	二声の厳格対位法を学ぶ	2	次郎丸 智希	234	月 4	Y	◇ ⑪	
	■	6A240		合奏	器楽アンサンブルに親しむ	1	井出 朋子	234	月 3	Y	◇	
		6B390		演奏表現ワークショップ(クラシック)	豊かで音楽的な表現方法へのアプローチ	2	黒川 浩	234	火 4	Y	◇	
	4群(音楽の背景を探る)	▲	6A340	MUS-1	西洋音楽通史	西洋芸術音楽史概説	4	益山 典子	12	木 5	R	
▲		6A350	日本音楽通史		日本の伝統音楽・日本の民俗音楽・日本の西洋音楽	4	川崎 瑞穂	12	月 4	R	◆76 ② (週2)	
▲		6B440				2	学科 教員	1234	時外	R	要手続 ⑫	
▲		6B441	公開講座・コンサート鑑賞			2	学科 教員	1234	時外	R		
▲		6J740	MUS-2	諸民族の音楽	諸民族の音楽にみる多様な音楽観と音楽様式	2	谷口 昭弘	234	月 3	R	◇ ⑬ ⑭	
▲		6J960		文学と音楽	文学・テキストからみた西洋音楽	2	次郎丸 智希	234	火 2	R	◇	
▲		6J750		吹奏楽概論	吹奏楽入門	2	井出 朋子	234	月 1	Y	◇	
▲		6J760		世界のポピュラー音楽		2	(休 講)	234		R	◇ ⑮	
▲		6J770		音楽スペシャル講義	より深い芸術とのふれあいへのアプローチ	2	黒川 浩	234	火 4	R	◇ ⑯	
▲		6A390		ポピュラー音楽史		2	(休 講)	234		R	◇ ⑰	
▲	6J780	映画舞台音楽論1			2	(休 講)	234		R	◆36 ⑱ ⑲		
▲	6J790	映画舞台音楽論2		映画音楽の機能・様式・歴史を学ぶ	2	谷口 昭弘	234	月 3	R	◇ ⑳		
▲	6J970	ヨーロッパの劇場と文化		ヨーロッパの劇場にみる西洋文化、西洋音楽史	2	次郎丸 智希	234	火 4	R	◇		
▲	6J800	音響の心理		音響の心理-知覚・認知・情動-	2	伊藤 彰教	234	月 4	R	◇ ㉑		
▲	6J810		デザイン思考とアート思考	デザイナーとアーティストの思考法に触れる	2	中西 宣人 瀬藤 康嗣	1234	火 2	R	初20		
5群(音楽と社会を実践的に体験する)	▲	6J820		音楽とプログラミング	音楽を通してプログラミングを学ぼう	2	中西 宣人	1234	木 2	R	初24 ⑳	4単位以上修得 (1~6群から合計38単位以上修得)
	▲	6A470	INF-2	音楽ジャーナリズム		2	(休 講)	1234		R	◆35 (隔)	
	▲	6A960	MES-2	医療と音楽	医療と音楽(Medical Care and Music)	2	儀賢 理暁	1234	木 1	R	◇60 ㉒	
	▲	6A950	MES-3	心と音楽		2	(休 講)	1234		R	◇60 ㉓	
	▲	6A970		音楽療法1		2	(休 講)	1234		Y	◇ ㉔	
	▲	6A980	MES-2	音楽療法2	医療分野の音楽療法	2	大山 祥子	1234	月 5	Y	◇ ㉕	
	▲	6A560	MUS-3	アニメ・ゲーム音楽制作	映像やゲームに、シンセサイザーや録音素材で効果音をつ	2	瀬藤 康嗣	234	火 3	R	初24 ㉖	
	▲	6A570	CUL-2	アート・マネジメント	音楽で人と社会をむすぶ	2	瀬藤 康嗣	234	火 3	R	◇80 ㉗	
	▲	6B460	DES-2	音楽とデザイン	音楽とデザイン (Music and Design)	2	中西 宣人	234	木 3	R	◇ ㉘	
	▲	6B470	MNG-2	音楽ビジネス	音楽分野におけるビジネスの仕組み	2	武井 涼子	234	金 3	R	◇80 (隔)	
▲	6J830	MUS-3	ミュージックビデオ制作		2	(休 講)	34		Y	初20 ㉙ ㉚		
▲	6B490	MUS-2	ステージパフォーマンス・ワークショップ	舞台演技を体験する	2	星野 聡	234	木 4	R	◇15 ㉛		
▲	6J840		映像制作応用	音楽番組の研究と音楽ドキュメンタリーの制作	2	市川 克美	1234	水 4	Y	◇ ㉜		
▲	6B050		番組制作ワークショップ	番組制作ワークショップ	2	福本 光伸	234	火 2	Y	初20		
■	6B060	MUS-3	音響機器ワークショップ	音響学の基礎と音響機器の使用法	2	片桐 健順	234	水 3	R	初15		
■	6B061		音響機器ワークショップ	音響学の基礎と音響機器の使用法	2	片桐 健順	234	水 4	R			
■	6B070		録音実技ワークショップ	さまざまな音楽や音の録音・編集法について学ぶ	2	片桐 健順	234	水 3	R			
▲	6A590	JPN-2	アナウンス・朗読		2	(休 講)	234		R	◇30 ㉝ ㉞		
▲	6B520		声の仕事	「音のこぼれ」で「話す」「聞く」「読む」	2	飯塚 雅弓	234	水 4	R	◇ ㉟ ㊱		
▲	6B530		ミュージカルパトリー・ワークショップ	ミュージカルナンバーを歌う	2	星野 聡	234	木 4	R	◇ ㊲		
▲	6J850	MUS-2	ポップスアレンジ	ポピュラー音楽を学びアレンジを楽しみましょう。	2	西上 和子	234	木 3	R	◇ ㊳		
▲	6J880		バンドを楽しもうA	バンド実践による音楽の学び	2	川本 聡胤	234	木 1	R			
▲	6J890		バンドを楽しもうB	バンド実践による音楽の学び	2	川本 聡胤	234	木 1	R	◆35 ㊴		
▲	6B570		CRE-2	音楽と身体表現		2	(休 講)	234		R	◇ ㊵ ㊶	
▲	6B580	MES-2	音楽と脳科学	音楽と脳科学	2	園田 真樹 高山 裕太郎 東島 威史 末永 潤	234	金 5	R	◇		
	6B350	MUS-3	共演芸術1A		2	(休 講)	34		Y	初24 ② ㊷ ㊸		
	6B360		共演芸術1B		2	(休 講)	34		Y	初24 ② ㊹ ㊺		
	6B370		共演芸術2A	基礎的な合奏技術を身に付け、「共演」を通して音楽創りを深める	2	前田 美由紀	34	火 2	Y	初24 ② ㊻ ㊼		
	6B380		共演芸術2B	アンサンブル共演の基礎と発展	2	前田 美由紀	34	火 2	Y	初24 ② ㊽ ㊾		
■	6A230			ジャズ・ヴォーカル・ワークショップ		2	(休 講)	34		Y	◇25	
▲	6J860		MUS-2	ソングライティング	作品分析と創作	2	次郎丸 智希	234	月 2	Y	◇ ㊿	
▲	6B540		MUS-3	コーラスリーダー・ワークショップ	合唱指導法の研究と実践	2	松村 努	234	火 2	Y	◇ ㉑ ㉒	
▲	6B550		MNG-3	音楽起業ワークショップ	音楽分野での新しいビジネスを立ち上げる	2	武井 涼子	34	火 3	Y	◇ ㉓	

【備考欄】
 ◇=「履修者選択科目(定員 名)」 ◆=「取消不可選択科目(定員 名)」 学=「学科選択科目(定員 名)」 初=「初回授業時選択科目(定員 名)」
 要手続=「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)=「週2回授業」 (週3)=「週3回授業」
 (2連)=「2時限連続授業」 (通年)=「通年科目」 (隔)=「隔年開講科目」
 ①=「プレースメント・テストによる履修指示」 ②=「2018年度以前入学者は複式開講科目(音楽芸術学科、演奏学科)」
 ③=「音楽芸術学科はプレースメント・テストによる履修指示」 ④=「2022年度以前科目「和声ⅠA」を修得済みの学生は履修できません」
 ⑤=「2022年度以前科目「和声ⅠB」を修得済みの学生は履修できません」 ⑥=「プレースメント・テストによるクラス分け」
 ⑦=「2022年度以前科目「コンピュータ音楽制作1」を修得済みの学生は履修できません」 ⑧=「副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目」
 ⑨=「音響の心理」と隔年開講 ⑩=「ポピュラー音楽史」と隔年開講 ⑪=「キリスト教音楽概論」と隔年開講
 ⑫=「隔年開講(偶数年開講)」 ⑬=「キリスト教オルガン音楽研究A」を修得済みの学生は履修できません
 ⑭=「キリスト教オルガン音楽研究B」を修得済みの学生は履修できません ⑮=「賛美歌学」と隔年開講
 ⑯=「英語による授業」 ⑰=「邦楽1」履修を前提とする ⑱=「音楽と身体表現」と隔年開講
 ⑲=「6D610「伴奏法A」または6D620「伴奏法B」を修得済みの学生は履修できません」 ⑳=「音楽と身体表現」と隔年開講
 ㉑=「2022年度以前科目「対位法」を修得済みの学生は履修できません」 ㉒=「2022年度以前科目「諸民族の音楽A・B」を修得済みの学生は履修できません」
 ㉓=「世界のポピュラー音楽」と隔年(偶数年)開講 ㉔=「J-POP音楽論」と隔年開講
 ㉕=「2022年度以前科目「映画舞台音楽論」を修得済みの学生は履修できません」 ㉖=「映画舞台音楽論2」と隔年開講(奇数年開講)

音楽学部 音楽芸術学科専門科目(2019年度以降入学者)

音楽芸術学科専門科目 (2019年度以降入学者)

種別	開放	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位 前後	担当者	履修 年次	曜日 時限	開講 校舎	備考	履修方法		
5群(音楽芸術学科専攻)に属する科目		6B560	MNG-3-JE	英語で音楽ビジネス		2	(休講)	34		Y	◇⑬⑮⑳	4単位以上修得(1~6群から合計38単位以上修得)		
		6B590		指揮法	基本的指揮法の習得	2	上野 正博	234	木2	Y	◇②④⑤			
	▲	6D560	MUS-3	合唱ⅢA	合唱ⅢA	1	松村 努	34	火3	Y	◇②			
	▲	6D570		合唱ⅢB	合唱ⅢB	1	松村 努	34	火3	Y				
		6B620		ピアノ指導ワークショップ		2	(休講)	34		Y	◇⑳②⑤⑥			
		6B630	EDU-3	リトミック指導ワークショップ		2	小林 周子	34	火2	Y	◇⑳②⑤⑥			
	▲	6J870	EDU-2	SNSとマーケティング	SNSマーケティング	2	長谷川 豊	1234	金3	R	◇25			
	6群(専門を深める)ゼミナールで社会とつながる)		6H320	MUS-1	基礎演習	大学での学び方、プレゼンテーションの仕方、レポートの書き方	1	成田 麗奈	1	月3	R		学	1年次に1単位を修得
			6H321			大学での学び方、プレゼンテーションの仕方、レポートの書き方	1	成田 麗奈	1	月4	R			
			6H322			大学での学び方、プレゼンテーションの仕方、レポートの書き方	1	川本 聡胤	1	金5	R			
		6H330	MUS-2	応用演習	文献の参照の仕方、プレゼンテーションの仕方、レポートの書き方	1	成田 麗奈	2	月3	R	学	2年次に1単位を修得		
		6H331			文献の参照の仕方、プレゼンテーションの仕方、レポートの書き方	1	成田 麗奈	2	月4	R				
		6H332			文献の参照の仕方、プレゼンテーションの仕方、レポートの書き方	1	川本 聡胤	2	金5	R				
		6B600			公開発表・公開演奏	1	学科 教員	234	時外	R			要手続	
		6B601	公開発表・公開演奏	1	学科 教員	234	時外	R						
7群(専門を極める)			6A690	MUS-3	専門ゼミⅠ	過去の楽曲を分析・研究し、自ら楽曲を制作する。	1	次郎丸 智希	3	金3	Y	学	専門ゼミⅠ~Ⅳを各1単位、合計4単位修得(1~6群から合計38単位以上修得)	
			6A691			ボビュラー音楽ゼミ	1	川本 聡胤	3	金3	Y			
			6A692			舞台芸術Ⅰ	1	星野 聡	3	月4	Y			
			6A693			ミュージックカルチャー&ビジネス・ゼミ	1	武井 涼子	3	火4	Y			
			6A694			映像と音楽による表現ゼミ	1	落合 敦	3	木3	Y			
			6A695			音とメディアのテクノロジーⅠ	1	瀬藤 康嗣	3	月3	Y			
			6A696			音楽について調べ・書く・発信する。	1	谷口 昭弘	3	火3	Y			
			6A697			現代社会とサウンドデザインⅠ	1	中西 宣人	3	月4	Y			
			6A698			表現する、ということ	1	黒川 浩	3	火3	Y			
			6A699			教育ゼミⅠ	1	土屋 広次郎	3	木4	Y			
			6A700	MUS-3	専門ゼミⅡ	過去の楽曲を分析・研究し、自ら楽曲を制作する。	1	次郎丸 智希	3	金3	Y			
			6A701			ボビュラー音楽ゼミ	1	川本 聡胤	3	金3	Y			
			6A702			舞台芸術Ⅱ	1	星野 聡	3	月4	Y			
			6A703			ミュージックカルチャー&ビジネス・ゼミⅡ	1	武井 涼子	3	火4	Y			
			6A704			映像と音楽による表現ゼミ	1	落合 敦	3	木3	Y			
			6A705			音とメディアのテクノロジーⅠ	1	瀬藤 康嗣	3	月3	Y			
			6A706			音楽について調べる・書く・発信する2	1	谷口 昭弘	3	火3	Y			
			6A707			現代社会とサウンドデザインⅡ	1	中西 宣人	3	月4	Y			
			6A708			アンサンブルでコミュニケーションする	1	黒川 浩	3	火4	Y			
			6A709			教育ゼミⅡ	1	土屋 広次郎	3	木4	Y			
			6A710	MUS-4	専門ゼミⅢ	作曲編曲ゼミ	1	大田(土井) 椋子	4	木3	Y			
		6A711	ボビュラー音楽ゼミ			1	川本 聡胤	4	金3	Y				
		6A712	ヴォーカルコミュニケーションⅢ			1	星野 聡	4	月4	Y				
		6A713	共演コミュニケーションゼミⅢ			1	武井 涼子	4	火4	Y				
		6A714	映像と音楽による表現ゼミⅢ			1	落合 敦	4	木3	Y				
		6A715	音とメディアのテクノロジーⅠ			1	瀬藤 康嗣	4	月3	Y				
		6A716	音楽について調べる・書く・発信する3			1	谷口 昭弘	4	火3	Y				
		6A717	現代社会とサウンドデザインⅢ			1	中西 宣人	4	月4	Y				
		6A718	楽曲を解釈する			1	黒川 浩	4	火3	Y				
	6A719	教育ゼミⅢ	1			土屋 広次郎	4	木4	Y					
	6A720	MUS-4	専門ゼミⅣ	様々な側面から音楽をリサーチする4「知る・創る」	1	大田(土井) 椋子	4	木3	Y					
	6A721			ボビュラー音楽ゼミ	1	川本 聡胤	4	金3	Y					
	6A722			舞台芸術Ⅳ	1	星野 聡	4	月4	Y					
	6A723			ミュージック・カルチャー&ビジネスⅣ	1	武井 涼子	4	火4	Y					
	6A724			映像と音楽による表現ゼミⅣ	1	落合 敦	4	木3	Y					
	6A725			音とメディアのテクノロジーⅠ	1	瀬藤 康嗣	4	月3	Y					
	6A726			音楽について調べる・書く・発信する4	1	谷口 昭弘	4	火3	Y					
	6A727			現代社会とサウンドデザインⅣ	1	中西 宣人	4	月4	Y					
	6A728			より深い演奏表現へのアプローチ	1	黒川 浩	4	火4	Y					
	6A729			教育ゼミⅣ	1	土屋 広次郎	4	木4	Y					
	6A760	卒業プロジェクト			6	大田(土井) 椋子	4	時外	Y	学(通年)	6単位修得			
	6A761				6	川本 聡胤	4	時外	Y					
	6A762				6	星野 聡	4	時外	Y					
	6A763				6	武井 涼子	4	時外	Y					
	6A764				6	落合 敦	4	時外	Y					
	6A765				6	瀬藤 康嗣	4	時外	Y					
	6A766				6	谷口 昭弘	4	時外	Y					
	6A767				6	中西 宣人	4	時外	Y					
	6A768				6	黒川 浩	4	時外	Y					
	6A769				6	土屋 広次郎	4	時外	Y					

⑲=「映画舞台音楽論1」と隔年開講(偶数年開講) ⑳=「音響の基礎」と隔年開講 ㉑=「心と音楽」と隔年開講
 ㉒=「医療と音楽」と隔年開講 ㉓=「音楽療法2」と隔年開講 ㉔=「音楽療法1」と隔年開講
 ㉕=「コラボレート授業」 ㉖=「隔年開講(奇数年開講)」 ㉗=「舞台制作ワークショップ」を修得済みの学生は履修できません
 ㉘=「声の仕事」と隔年開講 ㉙=「アナウンス・朗読」と隔年開講
 ㉚=「ミュージカル・ナンバーを歌う」を修得済みの学生は履修できません ㉛=「2022年度以前科目「ポップスを楽しもう」を修得済みの学生は履修できません
 ㉜=「2023年度以前科目「バンドを楽しもう」を修得済みの学生は履修できません ㉝=「身体科学」と隔年開講
 ㉞=「共演芸術2A」と隔年開講 ㉟=「共演芸術A」を修得済みの学生は履修できません ㊱=「共演芸術1A」と隔年開講
 ㊲=「共演芸術1B」と隔年開講 ㊳=「2022年度以前科目「作・編曲法」を修得済みの学生は履修できません
 ㊴=「コーラス・リーダー・ワークショップA」または「コーラス・リーダー・ワークショップB」を修得済みの学生は履修できません
 ㊵=「英語で音楽ビジネス」と隔年開講 ㊶=「音楽起業ワークショップ」と隔年開講 ㊷=「指揮法A」または「指揮法B」を修得済みの学生は履修できません
 ㊸=「リトミック指導ワークショップ」と隔年開講 ㊹=「ピアノ指導ワークショップ」と隔年開講 ㊺=「実技別納」 90分グループレッスン
 ㊻=「実技別納 15分個人レッスン」 ㊼=「実技別納 30分個人レッスン」 ㊽=「実技別納 45分個人レッスン」
 【開放欄】 ▲=「他学部・他学科への開放科目」 ■=「他学科への開放科目」
 【科目名欄】 網掛け は重複履修可能

音楽芸術学科専門科目(2019年度以降入学者)

種別	開放	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	開講 校舎	備考	履修方法	
						前	後							
バ フ ォ ー ミ ン グ ・ ア ー ツ ク 目 録	■	6J010	MUS-2	PA教職実技(声楽)	教職のために学んでおきたい声楽	1		山村 尚子	234	木 4	R	学 ⑦		
	■	6J011					1		山村 尚子	234	木 4			R
	■	6J020		PA教職実技(ピアノ)	ピアノ演奏法	1			西上 和子	234	木 4			R
	■	6J021			ピアノ演奏と伴奏	1			西上 和子	234	木 4			R
	■	6J030		PA教職実技(伴奏・即興演奏)	ピアノを使って即興・伴奏づけをやってみよう	1			落合 敦	234	火 4			R
	■	6J031			楽しい即興と伴奏づけを楽しもう	1			落合 敦	234	火 4			R
	■	6B230		PA教職実技(聴音・音楽理論)	楽典の知識を広げる。聴音の能力を高める。	1			末松 茂敏	234	月 5			R
	■	6B231			楽典の基礎知識を広げて、聴音の能力をさらに高める。	1			末松 茂敏	234	月 5			R
	■	6J040		PA教職実技 (初見視唱・初見視奏)	初見奏	1			西上 和子	234	木 2			R
	■	6J041			初見奏ができる為の練習方法や理論の知識の確認	1			西上 和子	234	木 2			R
	▲	6J560	CHR-1	PAキリスト教音楽	(休 講)	1				1234				R
	▲	6J562			パイプオルガンを弾いて親しむキリスト教音楽	1			宇内 千晴	1234	木 1			Y
	▲	6J564			(休 講)	1				1234				R
	▲	6J061			(休 講)	1				1234				R
	▲	6J063			パイプオルガンで賛美歌を弾こう	1			宇内 千晴	1234	木 1			Y
	▲	6J065	(休 講)	1				1234		R				
	▲	6J570	PAピアノデュオ	ピアノデュオの演奏に親しもう I	1			前田 美由紀	234	木 3	R			
	▲	6J071		ピアノデュオの演奏に親しもう II	1			前田 美由紀	1234	木 3	R			
	▲	6J140	PAアンサンブル弦楽	(休 講)	1				1234		Y			
	▲	6J141		(休 講)	1				1234		Y			
	▲	6J080	PAフルートアンサンブル	フルートアンサンブルのスキルを身に付け、仲間と共に音楽を作ろう	1			井出 朋子	1234	月 2	Y			
	▲	6J081		(休 講)	1			井出 朋子	1234	月 2	Y			
	▲	6J150	MUS-1	PAアンサンブル管楽	(休 講)	1			1234		Y			
	▲	6J151			(休 講)	1			1234		Y			
	▲	6J090		PAアンサンブル管弦楽	(休 講)	2			学科 教員	1234	金1 金2			Y
▲	6J092	(休 講)			2			学科 教員	1234	金1 金2	Y			
▲	6J091	(休 講)			2			学科 教員	1234	金1 金2	Y			
▲	6J093	(休 講)	2			学科 教員	1234	金1 金2	Y					
▲	6J100	MUS-2	PA室内楽	室内楽の演奏と愉しみ I	1			前田 美由紀	234	木 4	R			
▲	6J102			室内楽の演奏と愉しみ II	1			井出 朋子	234	火 2	R			
▲	6J104			古典を中心に基礎を学び、アンサンブルを楽しもう	1			戸田 弥生	234	金 3	Y			
▲	6J101			室内楽の演奏と愉しみ II	1			前田 美由紀	234	木 4	R			
▲	6J103			室内楽の古典を中心に基礎を身につける	1			戸田 弥生	234	金 3	Y			
▲	6J105			室内楽の演奏と愉しみ II	1			井出 朋子	234	火 2	R			
▲	6J050	MUS-3	PAミュージカル	基礎発声と演技を習得してミュージカルを演じよう!	1			土屋 広次郎	34	木 2	Y			
▲	6J051			基礎発声と演技を習得してミュージカルの重唱を演じよう	1			土屋 広次郎	34	木 2	Y			
▲	6J580		PAキーボード・ インプロヴィゼーション	楽しみながら即興しよう	1			落合 敦	234	木 1	Y			
▲	6J161			楽しく即興してみよう	1			落合 敦	1234	木 1	Y			
▲	6J110		PA声楽アンサンブル (スタンダード)	声楽アンサンブル入門1	1			西 由起子	34	木 2	Y			
▲	6J112			(休 講)	1				34		Y			
▲	6J111			声楽アンサンブル入門2	1			西 由起子	34	木 2	Y			
▲	6J113			(休 講)	1			有坂 美香	34	木 3	Y			
▲	6J120		PA声楽アンサンブル (アドバンス)	重唱作品の実践的演習1	1			西 由起子	34	木 3	Y			
▲	6J122			(休 講)	1				34		Y			
▲	6J121	重唱作品の実践的演習2	1			西 由起子	34	木 4	Y					
▲	6J123	(休 講)	1			有坂 美香	34	木 2	Y					
▲	6J130	PAオペラ	モーツァルトのオペラを歌おう	1			星野 聡	34	月 3	Y				
▲	6J131		モーツァルトのオペラを歌って演じよう	1			星野 聡	34	月 3	Y				
▲	6J590	PA Digital Fabrication Lab.	自分の手でなんでもつくるデジタルファブリケーションの世界	1			瀬藤 康嗣	1234	月 1	Y				
▲	6J591		デジタルファブリケーション技術を用いたものづくり	1			中西 宣人	1234	火 5	Y				
▲	6J600	PA Media Art	PA Media Art	1			(休 講)	1234		Y				
▲	6J601		映像プログラミングを用いた作品制作	1			中西 宣人	1234	火 3	Y				
▲	6J610	PA Moving Images, Movies	動画制作(編集)の基礎と実践	1			市川 克美	1234	水 4	Y				
▲	6J611		高度な動画制作の実践	1			福本 光伸	1234	火 2	Y				
▲	6J620	PA Internet of Things	IoT技術を活用したものづくり	1			中西 宣人	1234	火 3	Y				
▲	6J621		(休 講)	1			瀬藤 康嗣	1234	月 1	Y				
▲	6J630	PA AI Technology and Music	人工知能技術を用いた音楽・作品制作	1			中西 宣人	1234	火 5	Y				
▲	6J631		人工知能に基づく自動作曲システムを用いた楽曲制作	1			大谷 紀子	1234	火 1	R				
▲	6J640	PA Digital Technology Marketing	(休 講)	1				1234		R				
▲	6J641		(休 講)	1				1234		R				
▲	6J200	PA個人実技15(声楽)	声楽	(休 講)	1			学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	6J205			(休 講)	1			学科 教員	1234	レッスン	Y			

【備考欄】 ◇=「履修者選択科目(定員_名)」 ◆=「取消不可選択科目(定員_名)」 学=「学科選択科目(定員_名)」 初=「初回授業時選択科目(定員_名)」
 要手続=「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)=「週2回授業」 (週3)=「週3回授業」
 (2連)=「2時限連続授業」 (通年)=「通年科目」 (隔)=「隔年開講科目」
 ①=ブレイスメント・テストによる履修指示 ②=2018年度以前入学者は複式開講科目(音楽芸術学科、演奏学科)
 ③=音楽芸術学科はブレイスメント・テストによる履修指示 ④=2022年度以前科目「和声I A」を修得済みの学生は履修できません
 ⑤=2022年度以前科目「和声I B」を修得済みの学生は履修できません ⑥=ブレイスメント・テストによるクラス分け
 ⑦=2022年度以前科目「コンピュータ音楽制作1」を修得済みの学生は履修できません ⑧=副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目
 ⑨=「音響の心理」と隔年開講 ⑩=「ポピュラー音楽史」と隔年開講 ⑪=「キリスト教音楽概論」と隔年開講
 ⑫=隔年開講(偶数年開講) ⑬=「キリスト教オルガン音楽研究A」を修得済みの学生は履修できません
 ⑭=「キリスト教オルガン音楽研究B」を修得済みの学生は履修できません ⑮=「賛美歌学」と隔年開講
 ⑯=英語による授業 ⑰=「邦楽1」履修を前提とする
 ⑱=2022年度以前科目「対位法」を修得済みの学生は履修できません ⑲=「音楽と身体表現」と隔年開講
 ⑳=2022年度以前科目「諸民族の音楽A・B」を修得済みの学生は履修できません ㉑=複式開講科目(2019年度以降音楽芸術学科入学者、演奏学科)
 ㉒=「世界のポピュラー音楽」と隔年(偶数年)開講 ㉓=「J-POP音楽論」と隔年開講
 ㉔=「映画舞台音楽論」と隔年開講(奇数年開講)
 ㉕=「音楽と身体表現」と隔年開講
 ㉖=「音楽と身体表現」と隔年開講
 ㉗=「音楽と身体表現」と隔年開講
 ㉘=「音楽と身体表現」と隔年開講
 ㉙=「音楽と身体表現」と隔年開講
 ㉚=「音楽と身体表現」と隔年開講
 ㉛=「音楽と身体表現」と隔年開講
 ㉜=「音楽と身体表現」と隔年開講
 ㉝=「音楽と身体表現」と隔年開講
 ㉞=「音楽と身体表現」と隔年開講
 ㉟=「音楽と身体表現」と隔年開講
 ㊱=「音楽と身体表現」と隔年開講
 ㊲=「音楽と身体表現」と隔年開講
 ㊳=「音楽と身体表現」と隔年開講
 ㊴=「音楽と身体表現」と隔年開講
 ㊵=「音楽と身体表現」と隔年開講
 ㊶=「音楽と身体表現」と隔年開講
 ㊷=「音楽と身体表現」と隔年開講
 ㊸=「音楽と身体表現」と隔年開講
 ㊹=「音楽と身体表現」と隔年開講
 ㊺=「音楽と身体表現」と隔年開講

音楽芸術学科専門科目 (2019年度以降入学者)

種別	開放	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位前後	担当者	履修年次	曜日 時限	開講 校舎	備考	履修方法	
パフォーミング・アート科目群	▲	6J2A0	MUS-1	P A 個人実技15 (ヴォイストレーニング)	ヴォイストレーニング	1	学科 教員	1234	レッスン	Y	学 ⑧		
	▲	6J2A5				1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J210		P A 個人実技15 (伴奏法)			1	(休 講)	1234				Y
	▲	6J215					1	(休 講)	1234				Y
	▲	6J220		P A 個人実技15 (器楽)	ピアノ		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J223			オルガン		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J224			チェンバロ		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J225			ヴァイオリン		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J226			ヴィオラ		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J227			チェロ		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J228			コントラバス		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J229			フルート		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J230			クラリネット		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J231			オーボエ		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J232			ファゴット		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J233			ホルン		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J234			トランペット		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J235			トロンボーン		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J236			サクソフォーン		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J237			ハープ		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J238			ギター		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J240			ピアノ		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J243			オルガン		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J244			チェンバロ		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J245			ヴァイオリン		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J246			ヴィオラ		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J247			チェロ		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J248			コントラバス		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J249			フルート		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J250			クラリネット		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J251			オーボエ		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J252			ファゴット		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J253			ホルン		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J254		トランペット		1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J255		トロンボーン		1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J256		サクソフォーン		1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J257		ハープ		1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J258		ギター		1	学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J260		P A 個人実技15 (室内楽)	室内楽		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J265			1	学科 教員	1234	レッスン	Y				
	▲	6J270		P A 個人実技15 (作編曲)	作編曲		1	学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J275			1	学科 教員	1234	レッスン	Y				
▲	6J280	P A 個人実技15 (邦楽)	邦楽		1	学科 教員	1234	レッスン	Y				
▲	6J285		1	学科 教員	1234	レッスン	Y						
▲	6J290A	P A 個人実技15 (その他)	DTM		1	学科 教員	1234	レッスン	Y				
▲	6J290B		Digital Fabrication Lab.		1	学科 教員	4	レッスン	Y				
▲	6J290C		Media Art		1	学科 教員	4	レッスン	Y				
▲	6J290D		Moving Images, Movies		1	学科 教員	4	レッスン	Y				
▲	6J290E		Internet of Things		1	学科 教員	4	レッスン	Y				
▲	6J290F				1	(休 講)	4		Y				
▲	6J290G		ジャズ・ヴォーカル		1	学科 教員	1234	レッスン	Y				
▲	6J295A		DTM		1	学科 教員	1234	レッスン	Y				
▲	6J295B		Digital Fabrication Lab.		1	学科 教員	4	レッスン	Y				
▲	6J295C		Media Art		1	学科 教員	4	レッスン	Y				
▲	6J295D		Moving Images, Movies		1	学科 教員	4	レッスン	Y				
▲	6J295E		Internet of Things		1	学科 教員	4	レッスン	Y				
▲	6J295F				1	(休 講)	4		Y				
▲	6J295G		ジャズ・ヴォーカル		1	学科 教員	1234	レッスン	Y				
▲	6J300		P A 個人実技30 (声楽)	声楽		2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	6J305			2	学科 教員	1234	レッスン	Y					
▲	6J3A0	P A 個人実技30 (ヴォイストレーニング)	ヴォイストレーニング		2	学科 教員	1234	レッスン	Y				
▲	6J3A5		2	学科 教員	1234	レッスン	Y						
▲	6J310	P A 個人実技30 (伴奏法)			2	(休 講)	1234		Y				
▲	6J315		2	(休 講)	1234		Y						

②⑨＝「映画舞台音楽論1」と隔年開講(偶数年度開講) ③⑩＝「音響の基礎」と隔年開講 ④⑪＝「心と音楽」と隔年開講
 ③⑩＝「音楽療法2」と隔年開講 ④⑪＝「音楽療法1」と隔年開講
 ⑤＝「医療と音楽」と隔年開講 ⑥⑫＝「音楽療法1」と隔年開講 ⑦⑬＝「音楽療法2」と隔年開講
 ⑧＝「声の仕事」と隔年開講 ⑨⑭＝「アナウンス・朗読」と隔年開講 ⑩⑮＝「舞台制作ワークショップ」を修得済みの学生は履修できません
 ⑪＝「ミュージカル・ナンバーを歌う」を修得済みの学生は履修できません ⑫⑯＝「2022年度以前科目「ポップスを楽しもう」を修得済みの学生は履修できません
 ⑬＝「共演芸術2A」と隔年開講 ⑭⑰＝「共演芸術A」を修得済みの学生は履修できません ⑮⑱＝「共演芸術2B」と隔年開講
 ⑯＝「共演芸術B」を修得済みの学生は履修できません ⑰⑲＝「共演芸術1A」と隔年開講
 ⑱＝「共演芸術1B」と隔年開講 ⑲⑳＝「共演芸術1B」を修得済みの学生は履修できません
 ⑳＝「コーラス・リーダー・ワークショップA」または「コーラス・リーダー・ワークショップB」を修得済みの学生は履修できません
 ㉑＝「英語で音楽ビジネス」と隔年開講 ㉒＝「音楽起業ワークショップ」と隔年開講 ㉓＝「指揮法A」または「指揮法B」を修得済みの学生は履修できません
 ㉔＝「リトミック指導ワークショップ」と隔年開講 ㉕＝「ピアノ指導ワークショップ」と隔年開講 ㉖＝「実技料別納 90分グループレッスン」
 ㉗＝「実技料別納 15分個人レッスン」 ㉘＝「実技料別納 30分個人レッスン」 ㉙＝「実技料別納 45分個人レッスン」
 ▲＝「他学部・他学科への開放科目」 ■＝「他学科への開放科目」
 【開放欄】 網掛け は重複履修可能

音楽学部 音楽芸術学科専門科目 (2019年度以降入学者)

音楽芸術学科専門科目 (2019年度以降入学者)

種別	開放	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位 前 後	担当者	履修 年次	曜日 時限	開講 校舎	備考	履修方法	
▲	▲	6J320	MUS-1	P A 個人実技 30 (器楽)	ピアノ	2	学科 教員	1234	レッスン	Y	学 ⑤		
▲	▲	6J323			オルガン	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J324			チェンバロ	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J325			ヴァイオリン	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J326			ヴィオラ	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J327			チェロ	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J328			コントラバス	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J329			フルート	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J330			クラリネット	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J331			オーボエ	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J332			ファゴット	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J333			ホルン	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J334			トランペット	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J335			トロンボーン	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J336			サクソフォーン	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J337			ハーブ	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J338			ギター	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J340			ピアノ	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J343			オルガン	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J344			チェンバロ	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J345			ヴァイオリン	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J346			ヴィオラ	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J347			チェロ	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J348			コントラバス	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J349			フルート	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J350			クラリネット	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J351			オーボエ	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J352			ファゴット	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J353			ホルン	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J354			トランペット	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J355			トロンボーン	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J356			サクソフォーン	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J357			ハーブ	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J358			ギター	2	学科 教員	1234	レッスン	Y			
▲	▲	6J360			P A 個人実技 30 (室内楽)	室内楽	2	学科 教員	1234	レッスン			Y
▲	▲	6J365					2	学科 教員	1234	レッスン			Y
▲	▲	6J370			P A 個人実技 30 (作編曲)	作編曲	2	学科 教員	1234	レッスン			Y
▲	▲	6J375					2	学科 教員	1234	レッスン			Y
▲	▲	6J380			P A 個人実技 30 (邦楽)	邦楽	2	学科 教員	1234	レッスン			Y
▲	▲	6J385					2	学科 教員	1234	レッスン			Y
▲	▲	6J390A			P A 個人実技 30 (その他)	DTM	2	学科 教員	1234	レッスン			Y
▲	▲	6J390B				Digital Fabrication Lab.	2	学科 教員	4	レッスン			Y
▲	▲	6J390C				Media Art	2	学科 教員	4	レッスン			Y
▲	▲	6J390D				Moving Images, Movies	2	学科 教員	4	レッスン			Y
▲	▲	6J390E				Internet of Things	2	学科 教員	4	レッスン			Y
▲	▲	6J390F					2	(休 講)	4				Y
▲	▲	6J390G				ジャズ・ヴォーカル	2	学科 教員	1234	レッスン			Y
▲	▲	6J395A				DTM	2	学科 教員	1234	レッスン			Y
▲	▲	6J395B				Digital Fabrication Lab.	2	学科 教員	4	レッスン			Y
▲	▲	6J395C				Media Art	2	学科 教員	4	レッスン			Y
▲	▲	6J395D	Moving Images, Movies	2	学科 教員	4	レッスン	Y					
▲	▲	6J395E	Internet of Things	2	学科 教員	4	レッスン	Y					
▲	▲	6J395F		2	(休 講)	4		Y					
▲	▲	6J395G	ジャズ・ヴォーカル	2	学科 教員	1234	レッスン	Y					
▲	▲	6J400	P A 個人実技 45 (声楽)	声楽	3	学科 教員	1234	レッスン	Y				
▲	▲	6J405			3	学科 教員	1234	レッスン	Y				
▲	▲	6J4A0	P A 個人実技 45 (ヴォイストレーニング)	ヴォイストレーニング	3	学科 教員	1234	レッスン	Y				
▲	▲	6J4A5			3	学科 教員	1234	レッスン	Y				
▲	▲	6J410	P A 個人実技 45 (伴奏法)		3	(休 講)	1234		Y				
▲	▲	6J415			3	(休 講)	1234		Y				
▲	▲	6J420	P A 個人実技 45 (器楽)	ピアノ	3	学科 教員	1234	レッスン	Y				
▲	▲	6J423		オルガン	3	学科 教員	1234	レッスン	Y				
▲	▲	6J424		チェンバロ	3	学科 教員	1234	レッスン	Y				
▲	▲	6J425		ヴァイオリン	3	学科 教員	1234	レッスン	Y				

【備考欄】
 ◇=「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆=「取消不可選抜科目(定員__名)」 学=「学科選抜科目(定員__名)」 初=「初回授業時選抜科目(定員__名)」
 要手続=「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)=「週2回授業」 (週3)=「週3回授業」
 (2連)=「2時限連続授業」 (通年)=「通年科目」 (隔)=「隔年開講科目」
 ①=「プレイメント・テストによる履修指示」 ②=2018年度以前入学者は複式開講科目(音楽芸術学科、演奏学科)
 ③=音楽芸術学科はプレイメント・テストによる履修指示 ④=2022年度以前科目「和声ⅠA」を修得済みの学生は履修できません
 ⑤=2022年度以前科目「和声ⅠB」を修得済みの学生は履修できません ⑥=プレイメント・テストによるクラス分け
 ⑦=2022年度以前科目「コンピュータ音楽制作1」を修得済みの学生は履修できません ⑧=副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目
 ⑨=「音響の心理」と隔年開講 ⑩=「ポピュラー音楽史」と隔年開講 ⑪=「キリスト教音楽概論」と隔年開講
 ⑫=隔年開講(偶数年開講) ⑬=「キリスト教オルガン音楽研究A」を修得済みの学生は履修できません
 ⑭=「キリスト教オルガン音楽研究B」を修得済みの学生は履修できません ⑮=「賛美歌」と隔年開講
 ⑯=6D610「伴奏法A」または6D620「伴奏法B」を修得済みの学生は履修できません ⑰=「音楽と身体表現」と隔年開講
 ⑱=英語による授業 ⑲=「邦楽1」履修を前提とする ⑳=複式開講科目(2019年度以降音楽芸術学科入学者、演奏学科)
 ㉑=2022年度以前科目「対位法」を修得済みの学生は履修できません ㉒=履修方法について詳細はシラバス参照
 ㉓=2022年度以前科目「諸民族の音楽A・B」を修得済みの学生は履修できません ㉔=「音楽スペシャル講義」と隔年(奇数年)開講
 ㉕=「世界のポピュラー音楽」と隔年(偶数年)開講 ㉖=「J-POP音楽論」と隔年開講
 ㉗=2022年度以前科目「映画舞台音楽論」を修得済みの学生は履修できません ㉘=「映画舞台音楽論2」と隔年開講(奇数年開講)

音楽芸術学科専門科目 (2019年度以降入学者)

種別	開放	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	開講 校舎	備考	履修方法	
						前	後							
パフォーミング・アーツ科目群	▲	6J426	MUS-1	PA個人実技45(器楽)	ヴィオラ	3		学科 教員	1234	レッスン	Y	学 ⑥		
	▲	6J427			チェロ	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J428			コントラバス	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J429			フルート	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J430			クラリネット	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J431			オーボエ	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J432			ファゴット	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J433			ホルン	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J434			トランペット	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J435			トロンボーン	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J436			サクソフォーン	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J437			ハーブ	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J438			ギター	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J440			ピアノ	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J443			オルガン	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J444			チェンバロ	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J445			ヴァイオリン	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J446			ヴィオラ	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J447			チェロ	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J448			コントラバス	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J449			フルート	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J450			クラリネット	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J451			オーボエ	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J452			ファゴット	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J453			ホルン	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J454			トランペット	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J455			トロンボーン	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J456			サクソフォーン	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J457			ハーブ	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J458			ギター	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J460			PA個人実技45(室内楽)	室内楽	3		学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J465			PA個人実技45(作曲)	作曲	3		学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J470			PA個人実技45(邦楽)	邦楽	3		学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J475			PA個人実技45(邦楽)	邦楽	3		学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J480			PA個人実技45(邦楽)	邦楽	3		学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J485			PA個人実技45(邦楽)	邦楽	3		学科 教員	1234	レッスン			Y
	▲	6J490A			DTM	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J490B			Digital Fabrication Lab.	3		学科 教員	4	レッスン	Y			
	▲	6J490C			Media Art	3		学科 教員	4	レッスン	Y			
	▲	6J490D			Moving Images, Movies	3		学科 教員	4	レッスン	Y			
	▲	6J490E			Internet of Things	3		学科 教員	4	レッスン	Y			
	▲	6J490F			インターネット	3		(休 講)	4		Y			
	▲	6J490G			ジャズ・ヴォーカル	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J495A			DTM	3		学科 教員	1234	レッスン	Y			
	▲	6J495B			Digital Fabrication Lab.	3		学科 教員	4	レッスン	Y			
▲	6J495C	Media Art	3		学科 教員	4	レッスン	Y						
▲	6J495D	Moving Images, Movies	3		学科 教員	4	レッスン	Y						
▲	6J495E	Internet of Things	3		学科 教員	4	レッスン	Y						
▲	6J495F	インターネット	3		(休 講)	4		Y						
▲	6J495G	ジャズ・ヴォーカル	3		学科 教員	1234	レッスン	Y						
▲	6J900	PAグループ実技(バレエ1)		1		志摩 李々子	1234	月1	R	学 ⑦				
▲	6J901	PAグループ実技(バレエ1)		1		志摩 李々子	1234	月2	R					
▲	6J902	PAグループ実技(バレエ1)		1		志摩 李々子	1234	月1	R					
▲	6J903	PAグループ実技(バレエ1)		1		志摩 李々子	1234	月2	R	R (週2) 学 ⑦				
▲	6J910	PAグループ実技(バレエ2)		2		志摩 李々子	1234	月1	R					
▲	6J911	PAグループ実技(バレエ2)		2		志摩 李々子	1234	月2	R	Y (週3) 学 ⑦				
▲	6J920	PAグループ実技(バレエ3)		3		志摩 李々子	1234	月4/水1	Y					
▲	6J921	PAグループ実技(バレエ3)		3		志摩 李々子	1234	水2	Y					

パフォーミング・アーツ科目群

②9=「映画舞台音楽論1」と隔年開講(偶数年度開講) ③0=「音響の基礎」と隔年開講 ④1=「心と音楽」と隔年開講
 ③2=「医療と音楽」と隔年開講 ③3=「音楽療法2」と隔年開講 ③4=「音楽療法1」と隔年開講
 ③5=「コラボレート授業」 ③6=隔年開講(奇数年開講) ③7=「舞台制作ワークショップ」を修得済みの学生は履修できません
 ③8=「声の仕事」と隔年開講 ③9=「アナウンス・朗読」と隔年開講
 ④0=「ミュージカル・ナンバーを歌う」を修得済みの学生は履修できません ④1=2022年度以前科目「ポップスを楽しもう」を修得済みの学生は履修できません
 ④2=2023年度以前科目「バンドを楽しもう」を修得済みの学生は履修できません ④3=「身体科学」と隔年開講
 ④4=「共演芸術2A」と隔年開講 ④5=「共演芸術A」を修得済みの学生は履修できません ④6=「共演芸術2B」と隔年開講
 ④7=「共演芸術B」を修得済みの学生は履修できません ④8=「共演芸術1A」と隔年開講
 ④9=「共演芸術1B」と隔年開講 ⑤0=2022年度以前科目「作・編曲法」を修得済みの学生は履修できません
 ⑤1=「コーラス・リーダー・ワークショップA」または「コーラス・リーダー・ワークショップB」を修得済みの学生は履修できません
 ⑤2=「英語で音楽ビジネス」と隔年開講 ⑤3=「音楽起業ワークショップ」と隔年開講 ⑤4=「指揮法A」または「指揮法B」を修得済みの学生は履修できません
 ⑤5=「リトミック指導ワークショップ」と隔年開講 ⑤6=「ピアノ指導ワークショップ」と隔年開講 ⑤7=実技料別納 90分グループレッスン
 ⑤8=実技料別納 15分個人レッスン ⑤9=実技料別納 30分個人レッスン ⑥0=実技料別納 45分個人レッスン
 ▲=「他学部・他学科への開放科目」 ■=「他学部への開放科目」
 網掛けは重複履修可能

【開放欄】
【科目名欄】

音楽学部 音楽芸術学科専門科目(2019年度以降入学者)

音楽芸術学科専門科目 (2019年度以降入学者)

種別	開放	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	開講 校舎	備考	履修方法
						前	後						
パフォーマンス・アート科目群	▲	6J930	HSB-1	PAグループ実技(ダンス1)	ジャズダンス	1		笠井 博美	1234	火2	R	学 ⑤	
	▲	6J931			1		笠井 博美	1234	火3	R			
	▲	6J932			1		笠井 博美	1234	火2	R			
	▲	6J933			笠井 博美	1234	火3	R					
	▲	6J940	HSB-2	PAグループ実技(ダンス2)	ジャズダンス	2		笠井 博美	1234	火2/	R	(週2)	
	▲	6J941			2		笠井 博美	1234	火3	R	学 ⑤		
▲	6J950	HSB-3	PAグループ実技(ダンス3)		3		(休 講)	1234		R	(週3)		
▲	6J951			3		(休 講)	1234		R	学 ⑤			

【備考欄】 ◇=「履修者選抜科目(定員__名)」 ◆=「取消不可選抜科目(定員__名)」 学=「学科選抜科目(定員__名)」 初=「初回授業時選抜科目(定員__名)」
 要手続=「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (週2)=「週2回授業」 (週3)=「週3回授業」
 (2連)=「2時間連続授業」 (通年)=「通年科目」 (隔)=「隔年開講科目」
 ①=「プレイズメント・テストによる履修指示」 ②=2018年度以前入学者は複式開講科目(音楽芸術学科、演奏学科)
 ③=音楽芸術学科は「プレイズメント・テスト」による履修指示 ④=2022年度以前科目「和声ⅠA」を修得済みの学生は履修できません
 ⑤=2022年度以前科目「和声ⅠB」を修得済みの学生は履修できません ⑥=「プレイズメント・テスト」によるクラス分け
 ⑦=2022年度以前科目「コンピュータ音楽制作1」を修得済みの学生は履修できません ⑧=副専攻「デザインと表現」修了要件対象科目
 ⑨=「音響の心理」と隔年開講 ⑩=「ポピュラー音楽史」と隔年開講 ⑪=「キリスト教音楽概論」と隔年開講
 ⑫=隔年開講(偶数年開講) ⑬=「キリスト教オルガン音楽研究A」を修得済みの学生は履修できません
 ⑭=「キリスト教オルガン音楽研究B」を修得済みの学生は履修できません ⑮=「賛美歌学」と隔年開講
 ⑯=英語による授業 ⑰=「邦楽1」履修を前提とする ⑱=「音楽と身体表現」と隔年開講
 ⑲=2022年度以前科目「対位法」を修得済みの学生は履修できません ⑳=複式開講科目(2019年度以降音楽芸術学科入学者、演奏学科)
 ㉑=2022年度以前科目「諸民族の音楽A・B」を修得済みの学生は履修できません ㉒=履修方法について詳細はシラバス参照
 ㉓=「世界のポピュラー音楽」(偶数年)開講 ㉔=「音楽スペシャル講義」と隔年(奇数年)開講
 ㉕=2022年度以前科目「映画舞台音楽論」を修得済みの学生は履修できません ㉖=「J-POP音楽論」と隔年開講
 ㉗=「映画舞台音楽論1」と隔年開講(偶数年年度開講) ㉘=「映画舞台音楽論2」と隔年開講(奇数年年度開講)
 ㉙=「医療と音楽」と隔年開講 ㉚=「音響の基礎」と隔年開講 ㉛=「音楽療法1」と隔年開講
 ㉜=「音楽療法2」と隔年開講 ㉝=「音楽療法3」と隔年開講
 ㉞=「共演芸術A」を修得済みの学生は履修できません ㉟=「音楽制作ワークショップ」を修得済みの学生は履修できません
 ㊱=「声の仕事」と隔年開講 ㊲=「アナウンス・朗読」と隔年開講 ㊳=2022年度以前科目「ポップスを楽しもう」を修得済みの学生は履修できません
 ㊴=「ミュージカル・ナンバーを歌う」を修得済みの学生は履修できません ㊵=「身体科学」と隔年開講
 ㊶=2023年度以前科目「バンドを楽しもう」を修得済みの学生は履修できません ㊷=「共演芸術2B」と隔年開講
 ㊸=「共演芸術2A」を修得済みの学生は履修できません ㊹=「共演芸術A」を修得済みの学生は履修できません
 ㊺=「共演芸術1B」を修得済みの学生は履修できません ㊻=「共演芸術1A」と隔年開講
 ㊼=「共演芸術1A」と隔年開講 ㊽=2022年度以前科目「作・編曲法」を修得済みの学生は履修できません
 ㊾=「ミュージカル・リーダー・ワークショップA」または「ミュージカル・リーダー・ワークショップB」を修得済みの学生は履修できません
 ㊿=「英語で音楽ビジネス」と隔年開講 ㊽=「音楽起業ワークショップ」と隔年開講 ㊽=「指揮法A」または「指揮法B」を修得済みの学生は履修できません
 ㊽=「リトミック指導ワークショップ」と隔年開講 ㊽=「ピアノ指導ワークショップ」と隔年開講 ㊽=「実技別納 90分グループレッスン」
 ㊽=「実技別納 15分個人レッスン」 ㊽=「実技別納 30分個人レッスン」 ㊽=「実技別納 45分個人レッスン」

【開放欄】 ▲=「他学部・他学科への開放科目」 ■=「他学科への開放科目」

【科目名欄】 網掛け は重複履修可能

教職課程

教職に関する科目

教職に関する科目（2022年度以降入学者）

種別	開放	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	卒業要件 算入	備考	履修方法		
						前	後						中学 一種	高校 一種	
選択必修Ⅰ		70340	ENG-3	英語科教育法Ⅰ	英語科教育法の理論と実践 1	4		磯部 修一	3	水3 水4	×	◇(2連)	8単位	4単位	
		70350		英語科教育法Ⅱ	英語科教育法の理論と実践 2	4		磯部 修一	3	水3 水4	×				
		70360	EDU-3	国語科教育法Ⅰ	国語科教育法の理論と実践 1	4		(未定) 馬場 尚子	3	水3 水4	×				
		70370		国語科教育法Ⅱ	国語科教育法の理論と実践 2	4		(未定) 馬場 尚子	3	水3 水4	×				
		70260	EDU-3	音楽科教育法Ⅰ	音楽科教育法の理論と実践 1	4		床井 功子	3	水3 水4	×				
		70270		音楽科教育法Ⅱ	音楽科教育法の理論と実践 2	4		床井 功子	3	水3 水4	×				
		70290	EDU-3	社会・地理歴史科教育法Ⅰ	社会・地理歴史科教育法の理論と実践 1	2		三崎 徹雄	3	水3	×				◇
		70300		社会・地理歴史科教育法Ⅱ	社会・地理歴史科教育法の理論と実践 2	2		三崎 徹雄	3	水3	×				◇
		70310		社会・公民科教育法Ⅰ	社会・公民科教育法の理論と実践 1	2		三崎 徹雄	3	水4	×				◇
		70320		社会・公民科教育法Ⅱ	社会・公民科教育法の理論と実践 2	2		三崎 徹雄	3	水4	×				◇
	70020	EDU-2		教育原理	教育の本質を考える	2		井上 恵美子	1234	火4	○	◇ ①	2単位		
選択必修ⅡA	▲	70030	EDU-2	教育思想	教育の思想と歴史を学び今日の教育を考える	2		小谷 由美	1234	火4	○	◇ ①	2単位		
	▲	70050	EDU-2	教育社会学	転換期の家族と学校 一揺れる日本人間形成	2		木村 祐子	1234	火5	○	◇ ① ②	2単位		
	▲	70051				2		木村 祐子	1234	火5	○	◇ ① ③	2単位		
	▲	70040	EDU-2	教育心理学	幼児・児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	2		山崎 浩一	1234	火5	○	◇ ① ③	2単位		
	▲	70041				2		山崎 浩一	1234	火5	○	◇ ① ②	2単位		
選択必修ⅡB		70010	EDU-1	教職入門	現代社会での教職の意義を考える。	2		小谷 由美	1	火4	×	◇	2単位		
		71300	EDU-2	特別支援教育の基礎と方法	学校における子どもの個別の教育的ニーズの理解と支援	1		村上 香奈 吉田 真理子	2	集中	×	◇ ④ ⑤	1単位		
		71301				1		村上 香奈 吉田 真理子	2	集中	×	◇ ④ ⑥	2単位		
		70060	EDU-2	教育課程論	「望ましい学校教育の在り方」について考える	2		齋藤 孝	2	火4	×	◇ ⑥	2単位		
		70061				2		齋藤 孝	2	火4	×	◇ ⑤	2単位		
選択必修Ⅲ		71280	EDU-2	道徳教育の理論と実践	道徳教育の理論と実践	2		齋藤 孝	2	火5	×	◇ ⑤ ⑦ ⑧	2単位		
		71281				2		齋藤 孝	2	火5	×	◇ ⑥ ⑦ ⑧	2単位		
		71310	EDU-3	総合的な学習の時間の指導法	学校教育における総合的な学習の時間の役割と実践	1		齋藤 孝	23	集中	×	◇ ④ ⑨ ⑩	1単位		
		71311				1		齋藤 孝	23	集中	×	◇ ④ ⑨ ⑩	2単位		
		70180	EDU-3	特別活動	特別活動の研究	2		北見 俊則	23	水2	×	◇ ⑨ ⑩	2単位		
		70181				2		北見 俊則	23	水1	×	◇ ⑨ ⑩	2単位		
		71320	EDU-3	教育の方法・技術(情報通信技術の活用含む)		2		北山 博通	23	水5	×	◇ ⑨ ⑩	2単位		
		71321				2		北山 博通	23	水5	×	◇ ⑨ ⑩	2単位		
		71290	EDU-3	生徒・進路指導の理論と方法	生徒指導の意義と原理	2		齋藤 宗明	23	水2	×	◇ ⑨ ⑩ ⑫	2単位		
		71291				2		齋藤 宗明	23	水1	×	◇ ⑨ ⑩ ⑫	2単位		
		70210	EDU-3	教育相談	学校における子どもの発達をめぐる諸問題とその支援	2		加本 有希	23	水5	×	◇ ⑨ ⑩	2単位		
	70211	2					加本 有希	23	水5	×	◇ ⑨ ⑩	2単位			
選択必修Ⅳ		70230	EDU-3	教育実習 1	教育養成のための理論と実践 —事前指導1・授業参観—	1		山崎 浩一 井上 恵美子	3	水2	×	◇	5単位	3単位	
		70240	EDU-4	教育実習 2	教員養成のための理論と実践 —事前指導2・実習・事後—	2		山崎 浩一 井上 恵美子	4	水2	×	◇(通年)	5単位		
		70250				2		山崎 浩一 井上 恵美子	4	時外	×	◇ ⑦ (通年)	5単位		
		70330	EDU-4	教職実践演習(中・高)	教員養成のための実践演習	2		山崎 浩一 井上 恵美子 磯部 修一 (未定) 床井 功子 三崎 徹雄	4	水1	×	◇ ⑬	2単位		

「教育の方法・技術(情報通信技術の活用含む)」と「教育方法・技術」の履修方法について
 2022年度以降入学者：「教育の方法・技術(情報通信技術の活用含む)」を履修すること。
 2019～2021年度入学者：2021年度までに「教育方法・技術」を未修得の学生は、「教育方法・技術」を履修すること。「教育の方法・技術(情報通信技術の活用含む)」を履修する必要はありません。
 2021年度までに「教育方法・技術」を修得済みの学生は、「教育の方法・技術(情報通信技術の活用含む)」を履修する必要はありません。
 履修方法の詳細は「学生要覧別冊2022 教職課程 日本語教員養成講座」を確認すること。

- 【備考欄】 ◇＝履修者選抜科目(定員__名) 要手続＝説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認) (2連)＝「2時限連続授業」 (通年)＝「通年科目」
- ①＝(卒業要件算入) ②＝1年次クラス分け指定：文学部
 - ③＝1年次クラス分け指定：音楽学部・国際交流学部 ④＝授業回数8回授業
 - ⑤＝2年次クラス分け指定：音楽科・社会科免許希望者 ⑥＝2年次クラス分け指定：英語科・国語科免許希望者
 - ⑦＝高等学校教諭免許については選択 ⑧＝旧「道徳教育の研究」と同一、「道徳教育の研究」修得者は履修不可
 - ⑨＝2年次のみ履修条件あり ⑩＝3年次クラス分け指定：音楽科・社会科免許希望者
 - ⑪＝3年次クラス分け指定：英語科・国語科免許希望者 ⑫＝旧「生徒指導」と同一、「生徒指導」修得者は履修不可
 - ⑬＝教職課程専任教員及び各教科担当教員が授業を担当し、全体の運営は教職課程専任教員が担当する

【開放欄】 ▲＝「教職課程履修者以外への開放科目」

教職に関する科目 (2019~2021年度入学者)

種別	開放	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	卒業要件 算入	備考	履修方法		
						前	後						中学 一種	高校 一種	
選択必修Ⅰ		70340	ENG-3	英語科教育法Ⅰ	英語科教育法の理論と実践 1	4		磯部 修一	3	水3 水4	×	◇(2連)	8単位	4単位	
		70350		英語科教育法Ⅱ	英語科教育法の理論と実践 2	4		磯部 修一	3	水3 水4	×				
		70360	EDU-3	国語科教育法Ⅰ	国語科教育法の理論と実践 1	4		(未定)- 馬場 尚子	3	水3 水4	×				
		70370		国語科教育法Ⅱ	国語科教育法の理論と実践 2	4		(未定)- 馬場 尚子	3	水3 水4	×				
		70260	EDU-3	音楽科教育法Ⅰ	音楽科教育法の理論と実践 1	4		床井 功子	3	水3 水4	×				
		70270		音楽科教育法Ⅱ	音楽科教育法の理論と実践 2	4		床井 功子	3	水3 水4	×				
		70290	EDU-3	社会・地理歴史科教育法Ⅰ	社会・地理歴史科教育法の理論と実践 1	2		三崎 徹雄	3	水3	×				◇
		70300		社会・地理歴史科教育法Ⅱ	社会・地理歴史科教育法の理論と実践 2	2		三崎 徹雄	3	水3	×				◇
		70310		社会・公民科教育法Ⅰ	社会・公民科教育法の理論と実践 1	2		三崎 徹雄	3	水4	×				◇
		70320		社会・公民科教育法Ⅱ	社会・公民科教育法の理論と実践 2	2		三崎 徹雄	3	水4	×				◇
選択必修ⅡA	▲	70020	EDU-2	教育原理	教育の本質を考える	2		井上 恵美子	1234	火4	○	◇ ①	2単位		
	▲	70030		教育思想	教育の思想と歴史を学び今日の教育を考える	2		小谷 由美	1234	火4	○	◇ ①			
	▲	70050		教育社会学	転換期の家族と学校一掃れる日本の人間形成		2		木村 祐子	1234	火5	○	◇ ① ②	2単位	
	▲	70051							木村 祐子	1234	火5	○	◇ ① ③		
	▲	70040		教育心理学	幼児・児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		2		山崎 浩一	1234	火5	○	◇ ① ②	2単位	
	▲	70041							山崎 浩一	1234	火5	○	◇ ① ②		
▲	70010	EDU-1	教職入門	現代社会での教職の意義を考える。	2		小谷 由美	1	火4	×	◇	2単位			
選択必修ⅡB		71300	EDU-2	特別支援教育の基礎と方法	学校における子どもの個別的教育的ニーズの理解と支援	1		村上 香奈 吉田 真理子	2	集中	×	◇ ④ ⑤	1単位		
		71301						村上 香奈 吉田 真理子	2	集中	×	◇ ④ ⑥			
		70060	EDU-2	教育課程論	「望ましい学校教育の在り方」について考える	2		齋藤 孝	2	火4	×	◇ ⑥	2単位		
		70061						齋藤 孝	2	火4	×	◇ ⑤			
選択必修Ⅲ		71280	EDU-2	道徳教育の理論と実践	道徳教育の理論と実践	2		齋藤 孝	2	火5	×	◇ ⑤ ⑦ ⑧	2単位		
		71281						齋藤 孝	2	火5	×	◇ ⑥ ⑦ ⑧			
		71310	EDU-3	総合的な学習の時間の指導法	学校教育における総合的な学習の時間の役割と実践	1		齋藤 孝	23	集中	×	◇ ④ ⑨ ⑩	1単位		
		71311						齋藤 孝	23	集中	×	◇ ④ ⑨ ⑩			
		70180	EDU-3	特別活動	特別活動の研究	2		北見 俊則	23	水2	×	◇ ⑨ ⑪	2単位		
		70181						北見 俊則	23	水1	×	◇ ⑨ ⑩			
		71320	EDU-3	教育方法・技術		2		北山 博通	23	水5	×	◇ ⑨ ⑩	2単位		
		71321						北山 博通	23	水5	×	◇ ⑨ ⑩			
		71290	EDU-3	生徒・進路指導の理論と方法	生徒指導の意義と原理	2		齋藤 宗明	23	水2	×	◇ ⑨ ⑩ ⑫	2単位		
		71291						齋藤 宗明	23	水1	×	◇ ⑨ ⑩ ⑫			
	70210	EDU-3	教育相談	学校における子どもの発達をめぐる諸問題とその支援	2		加本 有希	23	水5	×	◇ ⑨ ⑩	2単位			
	70211						加本 有希	23	水5	×	◇ ⑨ ⑩				
選択必修Ⅳ		70230	EDU-3	教育実習1	教育養成のための理論と実践 事前指導1・授業参観1	1		山崎 浩一 井上 恵美子	3	水2	×	◇	5単位	3単位	
		70240	EDU-3	教育実習2	教育養成のための理論と実践 事前指導2・実習・事後	2		山崎 浩一 井上 恵美子	4	水2	×	◇(通年)			
		70250	EDU-3	教育実習3	教育養成のための理論と実践 事前指導3・実習・事後	2		山崎 浩一 井上 恵美子	4	時外	×	◇ ⑦ (通年)			
		70330	EDU-4	教職実践演習(中・高)	教育養成のための実践演習	2		山崎 浩一 井上 恵美子 磯部 修一 床井 功子 三崎 徹雄	4	水1	×	◇ ⑬	2単位		

「教育の方法・技術(情報通信技術の活用含む)」と「教育方法・技術」の履修方法について
 2022年度以降入学者：「教育の方法・技術(情報通信技術の活用含む)」を履修すること。
 2019~2021年度入学者：2021年度までに「教育方法・技術」を未修得の学生は、「教育方法・技術」を履修すること。「教育の方法・技術(情報通信技術の活用含む)」を履修する必要はありません。
 2021年度までに「教育方法・技術」を修得済みの学生は、「教育の方法・技術(情報通信技術の活用含む)」を履修する必要はありません。
 履修方法の詳細は「学生要覧別冊2022 教職課程 日本語教員養成講座」を確認すること。

【備考欄】 ◇=「履修者選抜科目(定員__名)」 要手続=「説明会出席など別途手続が必要(掲示等を確認)」 (2連)=「2時限連続授業」 (通年)=「通年科目」
 ①=(卒業要件算入) ②=1年次クラス分け指定：文学部
 ③=1年次クラス分け指定：音楽学部・国際交流学部 ④=授業回数8回授業
 ⑤=2年次クラス分け指定：音楽科・社会科免許希望者 ⑥=2年次クラス分け指定：英語科・国語科免許希望者
 ⑦=高等学校教諭免許については選択 ⑧=旧「道徳教育の研究」と同一、「道徳教育の研究」修得者は履修不可
 ⑨=2年次のみ履修条件あり ⑩=3年次クラス分け指定：音楽科・社会科免許希望者
 ⑪=3年次クラス分け指定：英語科・国語科免許希望者 ⑫=旧「生徒指導」と同一、「生徒指導」修得者は履修不可
 ⑬=教職課程専任教員及び各教科担当教員が授業を担当し、全体の運営は教職課程専任教員が担当する

【開放欄】 ▲=「教職課程履修者以外への開放科目」

日本語・日本事情

日本語科目及び日本事情に関する科目

(外国人留学生対象科目)

日本語科目及び日本事情に関する科目（外国人留学生対象科目）

種別	開放	授業コード	ナンバリングコード 分野-レベル	科目名	講義題目	単位		担当者	履修年次	曜日 時限	備考	履修方法
						前	後					
大学で学ぶ日本語		73630	JPN-1	大学で学ぶ日本語Ⅰ		1		工藤 理恵	1234	月1	◇	10単位以上を 修得
		73631				1	工藤 理恵	1234	月2	◇		
		73632				1	工藤 理恵	1234	月1	◇		
		73633				1	工藤 理恵	1234	月2	◇		
		73634				1	安 祥希	1234	火1	◇		
		73635				1	安 祥希	1234	火2	◇		
		73636				1	安 祥希	1234	水1	◇		
		73637				1	安 祥希	1234	火1	◇		
		73638				1	安 祥希	1234	火2	◇		
		73639				1	安 祥希	1234	水1	◇		
		73640		大学で学ぶ日本語Ⅱ	1	工藤 理恵	1234	火1	◇			
		73641			1	工藤 理恵	1234	火2	◇			
		73642			1	工藤 理恵	1234	水1	◇			
		73643			1	安 祥希	1234	水2	◇			
		73644			1	工藤 理恵	1234	火1	◇			
		73645			1	工藤 理恵	1234	水2	◇			
		73646			1	工藤 理恵	1234	火2	◇			
		73647			1	安 祥希	1234	水2	◇			
		73648			1	安 祥希	1234	木1	◇			
		73649			1	工藤 理恵	1234	水1	◇			
		73650			1	安 祥希	1234	木1	◇			
		73651			1	工藤 理恵	1234	木2	◇			
		73652			1	工藤 理恵	1234	水2	◇			
	73653	1	安 祥希	1234	木2	◇						
	73654	1	安 祥希	1234	金1	◇						
	73655	1	安 祥希	1234	金2	◇						
	73656	1	工藤 理恵	1234	木1	◇						
	73657	1	安 祥希	1234	木2	◇						
	73658	1	工藤 理恵	1234	木2	◇						
	73659	1	安 祥希	1234	金1	◇						
日本事情	▲	73360	ARE-2	日本事情A(9)	歴史から学ぶ日本	2		大西 比呂志	1234	月3	初25	4単位以上を 修得
	▲	73530		日本事情A(12)		2		工藤 理恵	1234	木3	留学生の日本語支援に関わる意志がある者に開放する	
	▲	73190		日本事情B(3)	日本事情の理解と異文化交流	2		安 祥希	1234	金2		
	▲	73520		日本事情B(12)		2		古屋 憲章	1234	木2		

【備考欄】 ◇＝「履修者選抜科目(定員__名)」 初＝「初回授業時選抜科目(定員__名)」
 【開放欄】 ▲＝「他学部・他学科への開放科目」
 【科目名欄】 網掛け は重複履修可能

2024年度 フェリス女学院大学学生要覧別冊 開講科目表

2024年4月1日 発行

発行 フェリス女学院大学
緑園校舎 〒245-8650 横浜市泉区緑園4-5-3
TEL 045-812-8211(代表)
山手校舎 〒231-8651 横浜市中区山手町37
TEL 045-681-5150(代表)

印刷 株式会社 野毛印刷社

フェリス女学院大学ホームページ <https://www.ferris.ac.jp/>

